

 **LSC電子カルテ**
OpenDolphin[®] Pro
操作マニュアル

Ver1.8 [H]

目次

はじめに.....	1
ご使用前に.....	3
1 章.....	7
基本操作(起動から終了方法).....	7
1.1 カルテ(OpenDolphinPro)の起動方法.....	8
1.2 ログイン画面.....	8
1.3 カルテ(OpenDolphinPro)の終了方法.....	8
1.4 同一 ID による重複ログインの終了確認.....	8
2 章.....	9
院内ユーザ設定(ログイン).....	9
2.1 院内ユーザ登録.....	10
2.2 ユーザ ID & パスワード設定.....	10
2.3 院内ユーザ登録した ID でログインする.....	11
2.3.1 ログインのしかた.....	11
2.3.1 パスワード変更のお知らせが表示されたとき.....	11
2.4 ユーザリスト確認・削除.....	12
3 章.....	13
基本操作.....	13
3.1 メインウィンドウ.....	14
3.1.1 メインウィンドウメニュー.....	14
3.1.2 メインウィンドウタブ.....	15
3.1.3 受付リスト.....	16
3.1.4 患者検索.....	18
3.1.5 予定患者.....	19
3.1.6 承認待ち.....	26
3.1.7 ラボレシーバ.....	29
3.2 カルテ.....	32
3.2.1 カルテを開く.....	32

3.2.2	インスペクタメニュー	33
3.2.3	ツールバー	39
3.2.4	新規カルテ作成	40
3.2.5	カルテ修正	42
3.2.6	保存	43
3.2.7	重要カルテ	44
3.2.8	新規文書作成	46
3.2.9	シエーマ《シンプル》	50
3.2.10	シエーマ《クール》	51
4	4章	53
	画面構成	53
4.1	カルテ画面構成	54
5	5章	57
	カルテ入力	57
5.1	カルテ入力(参照タブ)	58
5.1.1	所見欄にテキスト・テキストスタンプ入力方法	58
5.1.2	テキスト編集	59
5.1.3	算定欄にスタンプ入力	60
5.1.4	『エディタから発行』より診療行為入力	61
5.1.5	スタンプメーカー機能	63
5.1.6	診療行為新規スタンプ作成	64
5.1.7	スタンプ編集メニュー	67
5.1.8	スタンプ箱の整理	68
5.1.9	スタンプ箱内のスタンプ移動	69
	(補足)スタンプ入力時・保存時のエラー	70
	(補足)『汎用』タブのみ作成可能スタンプ	71
	(補足)『残量廃棄』をしない注射薬剤のスタンプ	72
6	6章	73
	傷病名	73
6.1	傷病名登録	74

6.1.1	設定	74
6.2	環境設定【確認メッセージ(ORCA 連動のみ)】にチェックありの場合	75
6.2.1	傷病名登録画面構成	75
6.2.2	新規傷病名入力	76
6.2.3	連結病名入力方法	78
6.2.4	傷病名転帰入力	79
6.2.5	傷病名登録時のメッセージ	81
6.3	環境設定【確認メッセージ(ORCA 連動のみ)】にチェックなしの場合	83
6.3.1	傷病名登録画面構成	83
6.3.2	新規傷病名入力	84
6.3.3	連結傷病名入力	86
6.3.4	傷病名転帰入力	87
6.3.5	傷病名登録時のエラーメッセージ	88
6.3.6	傷病名スタンプ作成	88
7章		91
PDF・画像		91
7.1	PDF・画像管理	92
7.1.1	PDF・画像画面構成	92
7.1.2	カルテに画像を挿入する	93
7.1.3	カルテにファイルを添付する	94
8章		95
ラボテスト		95
8.1	ラボテスト画像構成	96
9章		99
治療履歴		99
9.1	治療履歴	100
9.1.1	治療履歴画面構成	100
9.1.2	予約機能	101
10章		103
患者情報		103

10.1	患者情報画面構造・入力方法.....	104
11 章	105
環境設定	105
11.1	環境設定.....	106
11.2	環境設定メニューアイコン.....	106
11.2.1	サーバ.....	107
11.2.2	レセコン.....	107
11.2.3	カルテ.....	108
11.2.4	スタンプ.....	114
11.2.5	紹介状等.....	116
11.2.6	コード.....	116
11.2.7	リレー等.....	117
11.3	施設情報.....	117
12 章	119
応用編	119
12.1	[パス]スタンプ(診療区分複合)で効率化する.....	120
12.1.1	パススタンプ登録.....	120
12.1.2	パススタンプの入力方法.....	120
12.2	コードヘルパーを使用してスタンプ入力.....	121
12.3	レセコン(ORCA)で作成したセットをスタンプとして使用する.....	122
12.3.1	ORCA セットスタンプの使用方法.....	122
12.3.2	ORCA セットスタンプを個人用スタンプとして登録する.....	123
12.4	保険診療と自費診療の併診.....	124
12.4.1	保険診療.....	124
12.4.2	自費診療.....	124
12.5	公費併用のカルテ入力と会計処理.....	126
12.6	院内でスタンプを共有化する.....	127
12.6.1	スタンプを公開する(エクスポート).....	127
12.6.2	スタンプを取込む(インポート).....	128
12.7	スタンプをファイルとして入出力.....	129

12.7.1	スタンプをファイル出力する	129
12.7.2	スタンプファイルの取り込みをする	129
12.8	プロフィール変更	130
12.8.1	管理者権限のユーザーID から他ユーザーのプロフィール変更	130
12.8.2	代行入力権限	132
12.8.3	管理者以外のユーザーID のプロフィール変更	134
仕様	135
動作環境		136

はじめに

このたびは OpenDolphinPro をお買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書は、OpenDolphinPro をご使用される方が性能を充分理解していただけるよう、また、安全な取り扱いをしていただくため、使用上の注意事項および操作方法について記載しています。お読みになった後は、いつでもご覧いただけるよう、お手元に大切に保管してください。この取扱説明書を紛失されたときは、弊社サービス窓口までご連絡ください。

OpenDolphinPro は経済産業省の地域医療連携プロジェクトで開発されたオープンソースの OpenDolphin を基にした、サポートサービス付きの商用版電子カルテです。

特 長

1. クラウドモデルの提供

クラウドモデルはインターネットを利用し院外のデータセンターでデータ処理・保管します。

院外から利用可能なため、在宅診療等で活躍します。

2. 緊密で効果的な連携

日本医師会の日医標準レセプトソフト ORCA と親和性に富んだ連携ができます。

各種画像システム・臨床検査会社との連携により検査依頼・検査結果の取り込みを可能にします。

3. 低価格なエコシステム構築

クライアント機として Windows での使用が可能。

オープンソースの電子カルテをベースに開発、日医標準レセプトソフト ORCA と組み合わせ低価格を実現。

クラウドモデル利用で、サーバ構築、システム運用管理、電力等のコストを削減し、エコシステムの実現。

4. 視認性・操作性が良好、豊富な患者情報を管理。

2号カルテイメージ・患者管理画面(インスペクタ)やスタンプ(診療綴り)で視認性・操作性が良好です。

シエーマ入力や医用画像の添付、JPEG 貼り付けなどによるビジュアル表示をします。

傷病履歴、治療履歴、検査履歴による追跡管理、アレルギーや身長体重等の管理が可能です。

患者毎の画像データ(JPEG、Bitmap)、文書データ(PDF、Excel、PowerPoint、Word)の管理・保管が可能です。

充実した機能で使いやすく、院内、院外(在宅医療等)を問わず幅広いシーンでの利用を実現します。

ご使用前に

お使いになる前に、知っておいていただきたいことについて説明します。

本書の使い方

取扱い説明書の構成

本書は、以下の章から構成されています。

1章 基本操作(起動から終了方法)

OpenDolphinPro の基本操作(起動から終了方法)を説明します。

2章 院内ユーザー設定(ログイン)

院内ユーザー設定(ログイン)方法を説明します。

3章 基本操作

受付、カルテや文書の作成・保存など基本操作を説明します。

4章 画面構成

カルテの画面構成について説明します。

5章 カルテ入力

カルテの入力の仕方について説明します。

6章 傷病名

傷病名の登録について説明します。

7章 PDF・画像

PDF・画像について説明します。

8章 ラボテスト

ラボテスト(検査結果の電子データの取り込みや管理)について説明します。

9章 治療履歴

治療履歴画面、予約機能について説明します。

10章 患者情報

患者情報画面の構造と入力方法について説明します。

11章 環境設定

環境設定画面の構造と設定方法について説明します。

12章 応用編


その他の機能、さらに便利な活用のしかたについて説明します。

仕様

OpenDolphinPro の仕様を記載しています。

説明ページの構成

2章 院内ユーザー設定(ログイン)...

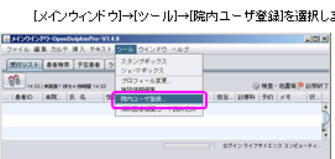


例: ユーザーID admin,
パスワード admin.

※ 最初にログインする時には、医療機関管理者のユーザーIDとパスワードでログインしてください。


2.1 院内ユーザ登録

[メインウィンドウ] [ツール] → [院内ユーザ登録] を選択します。



※ 「院内ユーザ登録」メニューは、管理者でログインした場合のみ有効となります。

2.2 ユーザID&パスワード設定



- ① ユーザIDを入力します。
- ② 登録するユーザのパスワードを入力し、確認欄にもう一度パスワードを入力します。
- ③ 姓を入力します。
- ④ 医療資格を選択します。
- ※ 医師以外はカルテの作成はできません。参照のみが可能です。
- ⑤ 診療科を選択します。
- ⑥ 電子メールを入力します。(入力する電子メールがない場合は、英数字一文字入力してください。空欄ですと[追加]ボタンが有効になりません。)
- ⑦ 麻薬施用者免許番号所有者は入力します。
- ⑧ [追加]ボタンをクリックして登録します。

医療資格について、
● 医療資格を医師以外で登録した場合、変更不可です。変更する場合は、医療資格メニューから登録し直してください。
注: その際、同じユーザーIDは使用できません。

< 10 >

項目のタイトル

この章で説明している操作のタイトルを記載しています。

表示画面

操作画面を示します。

操作手順

操作画面に対応した番号や強調箇所をつけて説明しています。

(⇒p.00)

参照先のページを指示します。

必要に応じて参照してください。



ヒント

大切なポイントを説明しています。




注意事項

重要な注意事項を記載しています。

必ず読んでから操作してください。

画面表示について

本書の説明画面では、必要以外の画面を省略している場合があります。ご了承ください。

確定日	内容
2012-11-12	経過記録
2012-11-09	【定期】HT・高コレステロール
2012-11-09	【インフルエンザ予防接種】
2011-11-05	経過記録
2011-10-24	経過記録
2012-10-22	経過記録
2012-10-20	自費診療

用語説明

本書に記載する「患者」とは、OpenDolphinPro でカルテの作成や管理などをする受診者すべてを指します。

1章

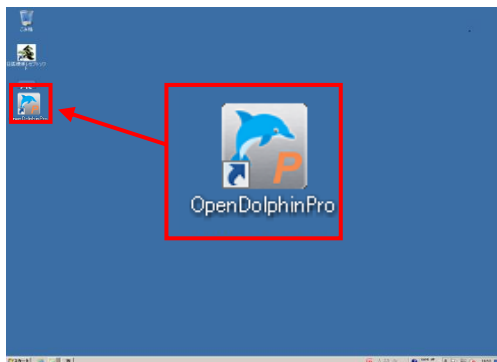
基本操作(起動から終了方法)

OpenDolphinPro の基本操作(起動から終了方法)を説明します。

1.1	カルテ(OpenDolphinPro)の起動方法.....	8
1.2	ログイン画面.....	8
1.3	カルテ(OpenDolphinPro)の終了方法.....	8
1.4	同一 ID による重複ログインの終了確認.....	8

1章 基本操作(起動から終了方法)

1.1 カルテ(OpenDolphinPro)の起動方法



デスクトップ上に『OpenDolphinPro』のアイコンがあります。
“ダブルクリック”してカルテを起動します。

1.2 ログイン画面



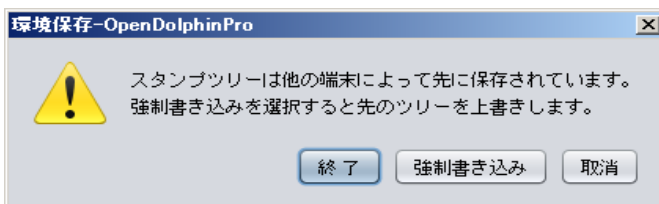
1.3 カルテ(OpenDolphinPro)の終了方法



メインウィンドウの右上×
をクリックして終了します。

1.4 同一 ID による重複ログインの終了確認

端末のフリーズなどを原因に同一 ID で複数ログインした場合、最初に終了した方のスタンプツリーが優先的に保存されます。後で終了する方は、終了時にスタンプツリーの上書きを行うか確認します。



[終了]スタンプツリーを上書きせず終了します。

[強制書き込み]後から終了する方の ID でスタンプ内容を上書きして終了します。

[取消] 『OpenDolphinPro』の終了を取りやめ、作業中の画面に戻ります。

2章

院内ユーザ設定(ログイン)

院内ユーザ設定(ログイン)方法を説明します。

2.1	院内ユーザ登録.....	10
2.2	ユーザ ID&パスワード設定.....	10
2.3	院内ユーザ登録した ID でログインする.....	11
2.3.1	ログインのしかた.....	11
2.3.1	パスワード変更のお知らせが表示されたとき.....	11
2.4	ユーザリスト確認・削除.....	12

2章 ログイン



例：ユーザーID admin
パスワード admin



最初にログインするには、医療機関管理者のユーザーID とパスワードでログインしてください。

2.1 院内ユーザ登録

[メインウィンドウ]→[ツール]→[院内ユーザ登録]を選択します。



院内ユーザ登録」メニューは、
管理者でログインした場合のみ
有効となります。

2.2 ユーザ ID&パスワード設定

- ① ユーザ ID を入力します。
- ② 登録するユーザのパスワードを入力し、確認欄にもう一度パスワードを入力します。
- ③ 姓・名を入力します。
- ④ 医療資格を選択します。
※ 医師以外はカルテの作成はできません。
参照のみになります。
- ⑤ 診療科を選択します。
- ⑥ 電子メールを入力します。(入力する電子メールがない場合は、英数字一文字入力してください。空欄ですと[追加]ボタンが有効になりません。)
- ⑦ [麻薬施用者免許番号]所有者は入力します。
- ⑧ ORCA で作成した[診療科コード]を入力します。
- ⑨ ORCA で作成した[診療科名称]を入力します。
- ⑩ [追加]ボタンをクリックして登録します。



☆ ユーザ情報は、忘れないよう、書き留めておくなど管理をお願いします。

ID・パスワードを忘れてしまいますと、ログインできなくなります。ID・パスワードを忘れてしまいログインできない場合は、改めてユーザ登録を行ってください。

☆ 一度作成したユーザ情報を変更・修正する場合は、変更及び修正するユーザでログインし、[メインウィンドウ]→[ツール]→[プロフィール変更](⇒p.130)にて修正してください。

2.3 院内ユーザ登録した ID でログインする

2.3.1 ログインのしかた



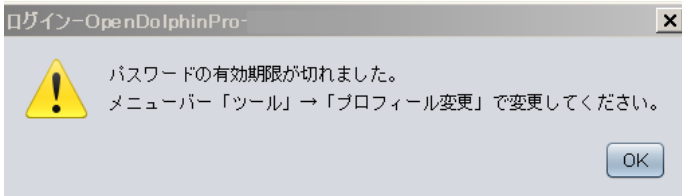
- ① ログイン画面でユーザ ID を入力します。
- ② パスワードを入力します。
- ③ [ログイン]ボタンをクリックします。



※ 他のユーザでログインする場合は、必ず一度カルテを閉じて、デスクトップ上の『OpenDolphinPro』のアイコンをクリックして、ログインしてください。

2.3.1 パスワード変更のお知らせが表示されたとき

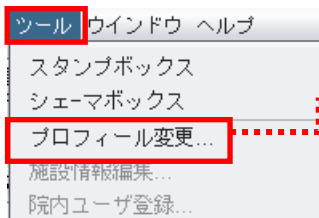
・パスワード有効期限は 2 ヶ月となっており、期限が過ぎるとパスワード変更のお知らせが表示されます。



変更をするまで、ログイン時に毎回ポップアップ表示されます。

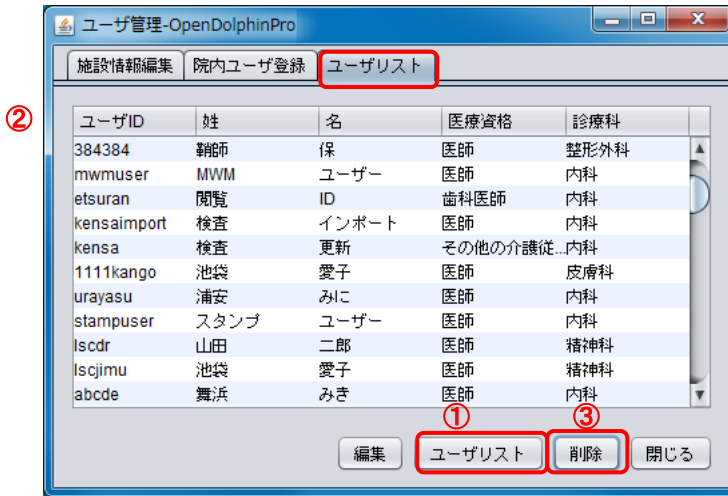
①メニューバー『ツール』→『プロフィール変更』をクリックします。

②パスワード/パスワード確認を入力します。



※ パスワード=8文字以上(数字+記号 又は 英字+記号)

2.4 ユーザリスト確認・削除



- ① [ユーザーリスト]ボタンをクリックすると、ユーザー一覧が表示されます。
- ② ユーザー一覧からユーザを選択します。
- ③ [削除]ボタンをクリックして、ユーザ削除します。

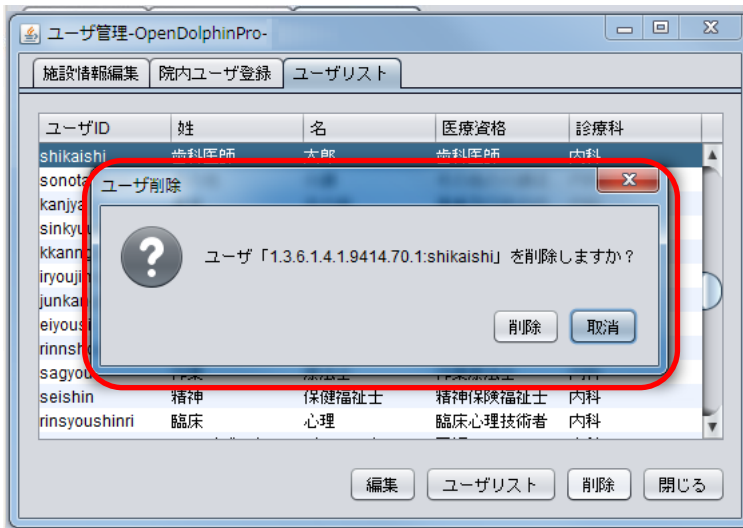


☆ ユーザリストでは、ユーザの確認及び削除のみが出来ます。

☆ ユーザ情報を変更・修正する場合は、変更及び修正するユーザでログインし、[メインウィンドウ]→[ツール]→[プロフィール変更](⇒p.130)にて修正してください。

※ユーザー削除確認メッセージ

[削除]クリックすると確認メッセージが表示されます。



3章

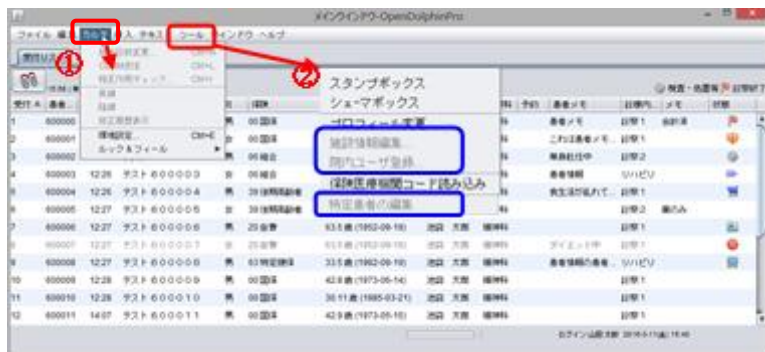
基本操作

基本操作について説明します。


3.1	メインウィンドウ	14
3.1.1	メインウィンドウメニュー	14
3.1.2	メインウィンドウタブ	15
3.1.3	受付リスト	16
3.1.4	患者検索	18
3.1.5	予定患者	19
3.1.6	承認待ち	26
3.1.7	ラボレシーバ	29
3.2	カルテ	32
3.2.1	カルテを開く	32
3.2.2	インスペクタメニュー	33
3.2.3	ツールバー	39
3.2.4	新規カルテ作成	40
3.2.5	カルテ修正	42
3.2.6	保存	43
3.2.7	重要カルテ	44
3.2.8	新規文書作成	46
3.2.9	シェーマ 《シンプル》	50
3.2.10	シェーマ 《クール》	51

3.1 メインウィンドウ

3.1.1 メインウィンドウメニュー



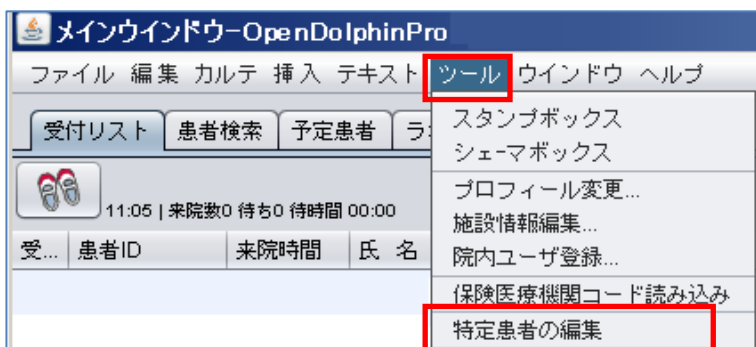
- ① [カルテ]・・・「環境設定」の確認・変更ができます。
- ② [ツール]・・・「スタンプボックス」「シェーマボックス」を開きます。「プロフィール変更」ができます。

 「施設情報編集」「院内ユーザ登録」「特定患者の編集」メニューは、管理者でログインした場合のみ有効となります。

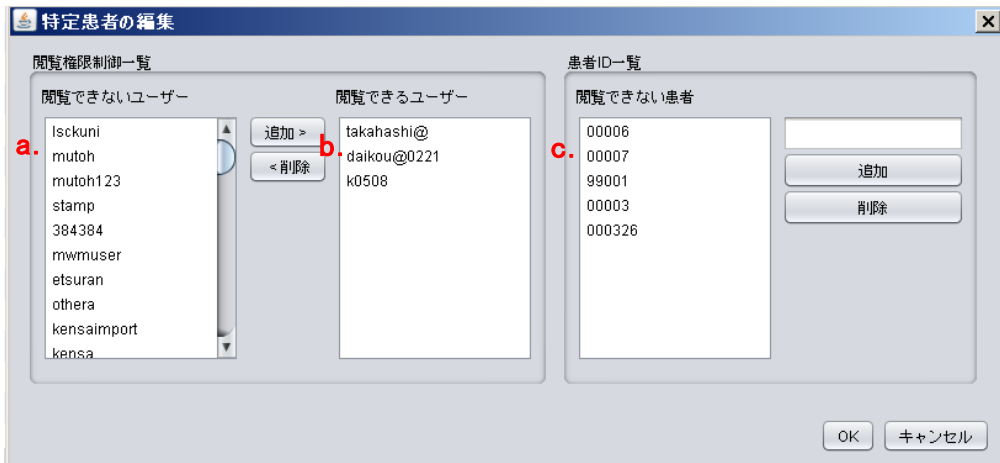
※ 特定患者の編集

・指定した患者のカルテ閲覧制御設定ができます。

- ①メニューバー『ツール』→『特定患者の編集』



- ②閲覧制御するユーザーIDと患者IDを登録します。



a. 閲覧できないユーザー：c. 閲覧できない患者 のカルテを開く権限なし

※カルテを開こうとするとエラー表示されます。



b. 閲覧できるユーザー：c. 閲覧できない患者 のカルテを開く権限あり

c. 閲覧できない患者：b. 閲覧できるユーザー のみカルテを開ける患者

3.1.2メインウィンドウタブ

受付	患者ID	来院時間	氏名	性別	保険	生年月日	担当医	診療科	予約	患者メモ	診療内容	診察状況	承認待ち	メモ	状態
1	008888	09:52	譜久田 里音	女	06 組合	21 歳 (H8. 7. 28)	鞘師	保 整形外科		20年生きてて19年...	外来	あり			
2	008894	09:52	飯田 優遥	男	06 組合	23 歳 (H6. 1. 27)	鞘師	保 整形外科		最強説	外来	なし			
3	008896	09:53	楽 定緒	男	06 組合	18 歳 (H11. 3. 12)	鞘師	保 整形外科		逆位	外来	なし			
4	008897	09:53	尾野 真音	女	06 組合	17 歳 (H11. 10. 27)	鞘師	保 整形外科		共有したい	外来	なし			
5	008898	09:55	加山 森人	男	06 組合	18 歳 (H11. 2. 19)	鞘師	保 整形外科		遅れてきたルーキー	外来	なし			
6	008899	09:55	道中 絵美	女	06 組合	27 歳 (H 1. 11. 13)	鞘師	保 整形外科		更新してみた	外来	なし			

- ・ [受付リスト]・・・レセコン(ORCA)で通常の受付した患者リストが表示されます。
- ・ [患者検索]・・・患者検索に使用します。
- ・ [予定患者]・・・レセコン(ORCA)で未来の日付で受付した患者リストが表示されます。
- ・ [承認待ち]・・・代行入力権限のユーザーが保存したカルテのうち、医師権限の承認待ち一覧を表示します。
- ・ [ラボレシーバ]・・・検査会社からの検査結果取り込みを行います。

3.1.3 受付リスト

受付	患者ID	来院時間	氏名	性別	保険	生年月日	担当医	診療科	予約	患者メモ	診療内容	診察状況	承認待ち	メモ	状態
1	008888	09:52	諸久田 里音	女	06 組合	21 歳 (H8. 7. 28)	鞘師 保	整形外科		20年生きてて19年...	外来		あり		
2	008894	09:52	飯田 優遥	男	06 組合	23 歳 (H6. 1. 27)	鞘師 保	整形外科		最強説	外来		なし		
3	008896	09:53	桑 定結	男	06 組合	18 歳 (H11. 3. 12)	鞘師 保	整形外科		逆位	外来		なし		
4	008897	09:53	尾野 真音	女	06 組合	17 歳 (H11. 10. 27)	鞘師 保	整形外科		共有したい	外来		なし		
5	008898	09:55	加山 森人	男	06 組合	18 歳 (H11. 2. 19)	鞘師 保	整形外科		遅れてきたルーキー	外来		なし		
6	008899	09:55	道中 絵美	女	06 組合	27 歳 (H 1. 11. 13)	鞘師 保	整形外科		更新してみた	外来		なし		
7	008900	09:55	勝西 芽莉	女	06 組合	20 歳 (H9. 4. 30)	鞘師 保	整形外科		A2	外来	仮保存	なし		
8	008686	09:56	室木 莉穂	女	06 組合	19 歳 (H10. 3. 28)	鞘師 保	整形外科		A3	外来	仮保存	なし		
9	008687	10:12	國原 結乃	女	06 組合	18 歳 (H11. 10. 10)	鞘師 保	整形外科		A4~	外来	仮保存	なし		
10	008688	10:12	前川 彩音	女	06 組合	22 歳 (H6. 11. 12)	鞘師 保	整形外科		A1	外来	仮保存	なし		

受付した順番に上から表示されます。


②～⑮の項目タイトルをクリックすることにより、▲昇順→▼降順→標準で並べ替え表示ができます


※受付順番号そのものの変更はできません。

- ① [更新]ボタン・・・自動更新しますが手動更新したいときはクリックしてください。
- ② 受付・・・受付された順番を番号で表示します。
- ③ 患者 ID・・・レセコン(ORCA)で登録した患者 ID を表示します。
- ④ 来院時間・・・レセコン(ORCA)で受付した時間を表示します。
- ⑤ 氏名・・・患者名を表示します。
- ⑥ 性別・・・患者の性別を表示します。
- ⑦ 保険・・・患者の保険情報を表示します。
- ⑧ 生年月日・・・患者の生年月日及び年齢を表示します。
- ⑨ 担当医・・・レセコン(ORCA)で受付した診察担当医を表示します。
- ⑩ 診療科・・・レセコン(ORCA)で受付した診察担当医の診療科を表示します。
- ⑪ 予約・・・予約情報を表示します。
- ⑫ 患者メモ・・・後述(P.90 参照)の患者メモが表示されます。
- ⑬ 診療内容・・・レセコン(ORCA)で受付した診療内容を表示します。
- ⑭ 診察状況・・・当日分のカルテ保存状態が[仮保存]カルテを表示します。
- ⑮ 承認待ち・・・代行入力者により、医師権限での[承認待ち]にて保存されたカルテの有無を表示します。
- ⑯ メモ・・・伝達事項及びメモに使用します。(※当日のみ参照可能)


⑰ 状態…カルテの状態を表示します。


【自動表示】カルテ閲覧や診療行為送信の状態に応じて自動で表示します。(手動表示より優先で表示されます。)

 …診察終了:カルテ送信(保存)した場合に表示します。

 …再送信あり注意:カルテ修正し、カルテを再送信(保存)した場合に表示されます。


( ⑰ポップアップメニュー『修正送信を注意アイコンにする』にて設定可能。)


 …他者カルテ閲覧中にモニタマークを表示します。(同一 ID・他端末に関わらず)


 …自身でカルテ閲覧中にカルテオープンマークを表示します。

【手動表示】受付リストから手動で選択できます。(自動表示中のアイコンが優先表示されます。)

 …検査・処置等:検査中・処置中などの患者様に使用します。

 …至急:急患・お急ぎの患者様に使用します。

 …外出中:受付済みの患者様の外出時に使用します。

 …キャンセル:受付済みの患者様を取消表示にします。(グレーで表示され選択不可)

※レセコン(ORCA)の受付取消とは連動しません。

⑱ リスト内余白で右クリック(ポップアップメニュー表示)

・ 受付削除…受付済みの患者様を削除します。(表示されません)

※レセコン(ORCA)の受付取消とは連動しません。

・ 偶数奇数レンダラを使用する…偶数・奇数でレンダラ表示する設定。

・ 性別レンダラを使用する…性別でレンダラ表示する設定。

・ 保険(自費)を強調する…患者の保険情報が自費の場合に黄色で表示する設定。

・ 年齢表示…生年月日欄に年齢表示する設定。

・ 担当分のみ表示…担当医分のみリストに表示する設定。(プロフィール変更で設定⇒p.130)



レセコン(ORCA)の受付画面ドクター欄で“(オペレータ ID)8080 指定なし”で受付完了すると、医師や診療科を指定せず全医師のリストに表示します。(新患や医師を指定しない場合に使用します。)

・ 修正送信を注意アイコン…修正送信した場合に診察終了アイコンを注意アイコンにする設定。

・ 表示カラム…②から⑮のカラム(列ごとの表示項目)をチェック有:表示/チェック無:非表示で設定します。

(表示中のカラムはドラッグ&ドロップで列ごと入替し確認できます。起動のたびに初期の配置に戻ります。)

3.1.4 患者検索

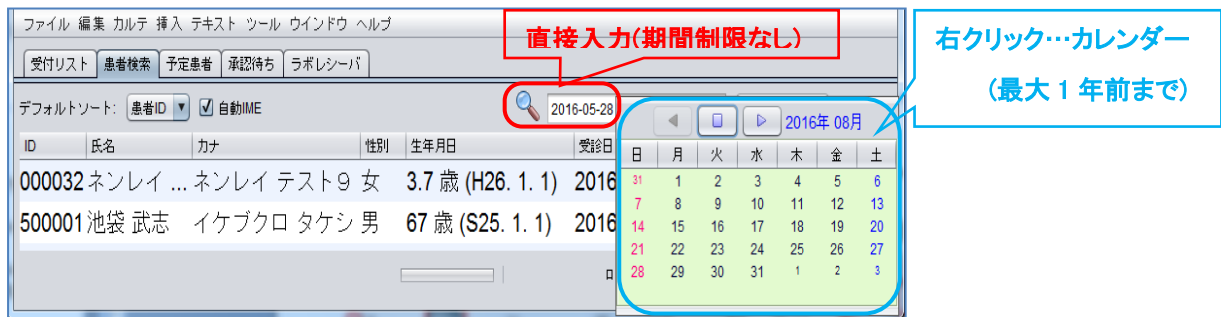


① 患者検索欄・・・[患者 ID][カナ][かな][電話番号][郵便番号][来院日][診療内容]など一部を入力して、Enter を押すと患者検索します。

※[診療内容]は ORCA で設定が必要になります。

患者 ID 検索方法 (6 桁対応の場合) 例: ID 25 は “000025” と検索欄に入力し検索します。
 患者検索は、ORCA で登録し、受付完了でデータ送信してから『OpenDolphinPro』に反映されます。

※来院日での検索は、右クリックからカレンダー入力(最大 1 年間)、または直接入力(制限なし)で検索します。



② ソート・・・検索結果を[患者 ID]順・[カナ]順で表示します。(各カラムタイトルのクリックでもソートできます。)

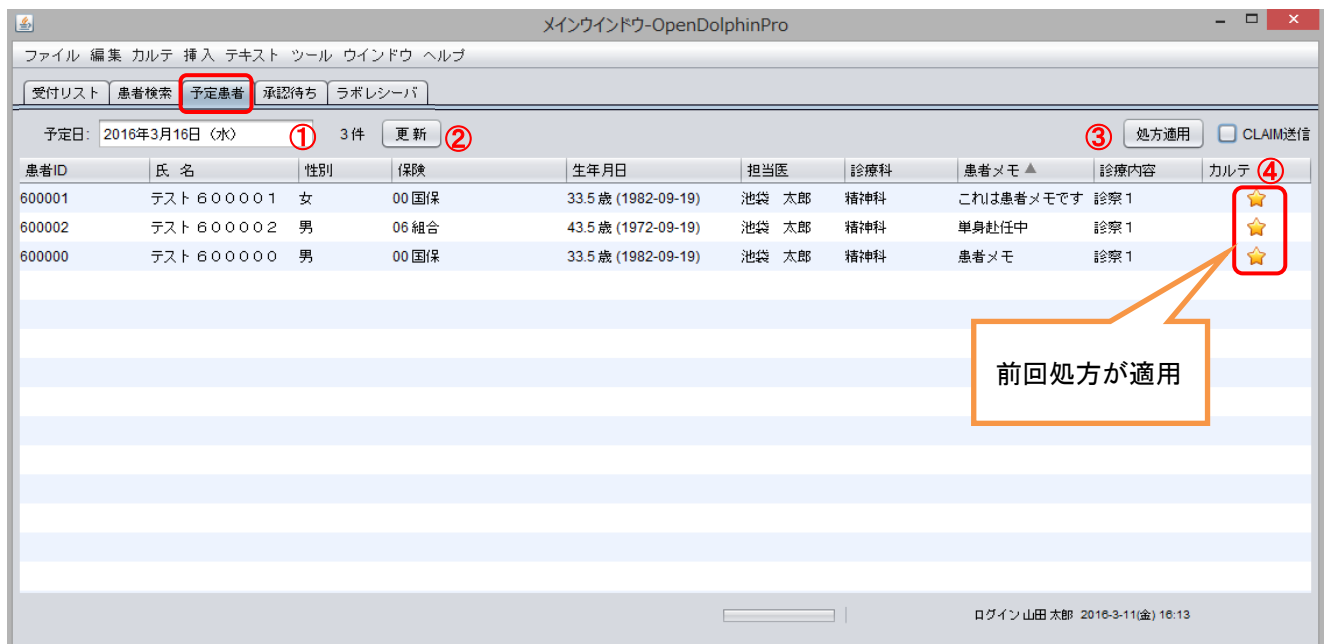
③ ポップアップメニュー(右クリックにてポップアップメニュー表示)

- ・ カルテを開く・・・カルテを開きます。
- ・ コピー・・・患者情報をコピーします。
- ・ 受付登録・・・受付リストに登録します。
- ・ 年齢表示・・・生年月日欄に年齢を表示します。
- ・ 表示カラム・・・『ID』から『状態』のカラム(列ごとの表示項目)をチェック有: 表示/チェック無: 非表示で設定します。

④ 仮保存カルテ・・・仮保存カルテの一覧を表示します。

※予定カルテで作成した仮保存カルテは表示されません。

3.1.5 予定患者



- ① 予定日検索欄…(右クリックにてポップアップカレンダー表示)



未来の日付を指定することが出来ます。

- ② 更新ボタン…指定された予定日で再度検索を行いその結果がリスト表示されます。
 ③ 処方適用… 前回処方を適用して予定日のカルテを作成します。

カルテ欄に星印が表示されます。



処方適用ボタンを必ず押してください。

星印が表示されると予定カルテが作成されます。



- ④ CLAM 送信(クラウド版のみ)…チェックされていた場合はカルテ作成と同時に ORCA へ送信されます。

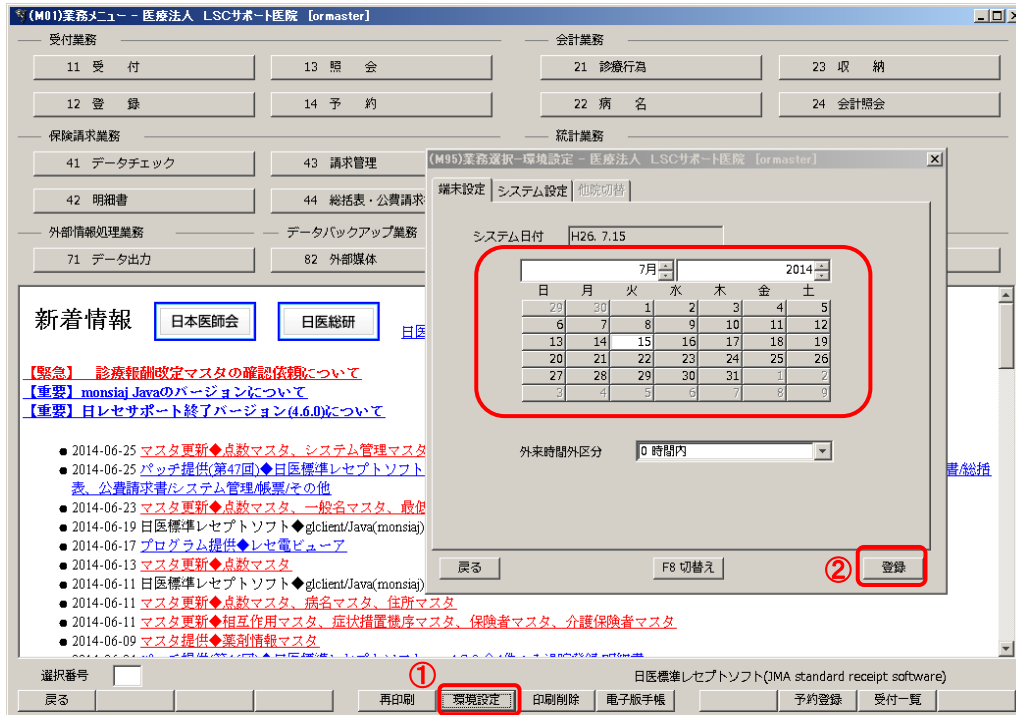


予定カルテは必ず予定患者タブから検索してカルテを開いてください。

患者検索タブや受付リストからカルテを開くと予定カルテが本日の日付に変わります。

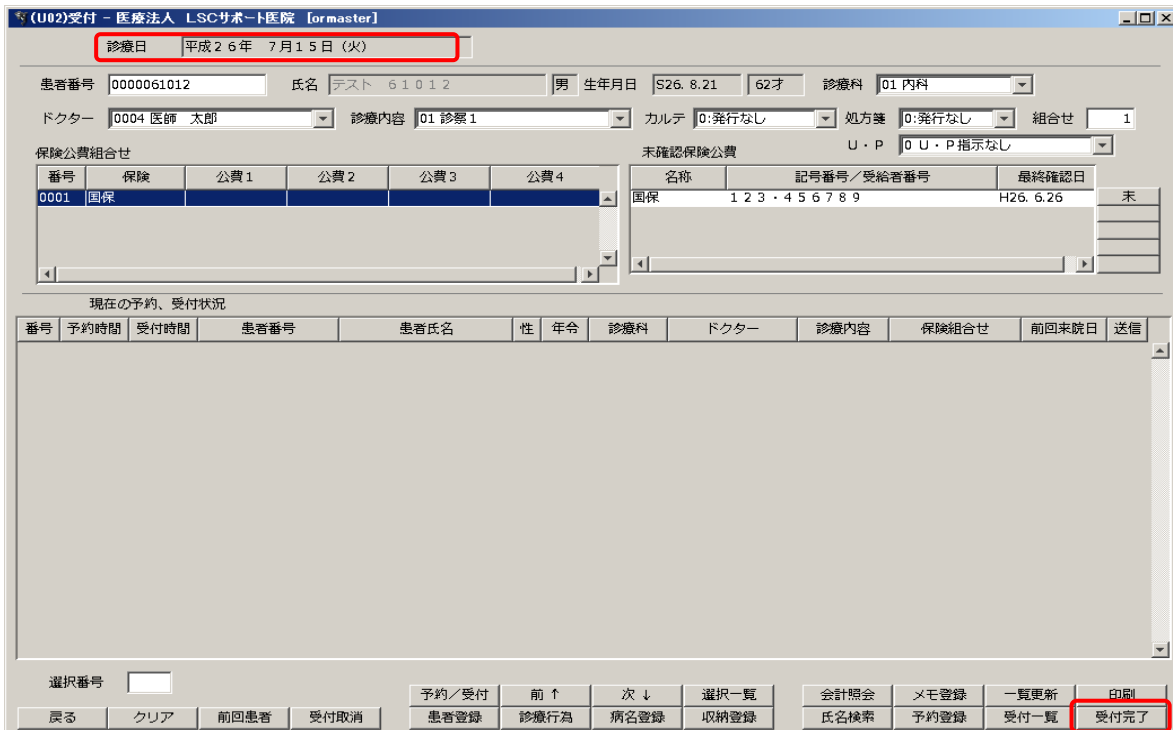
3章 基本操作

【未来処方のおし方】

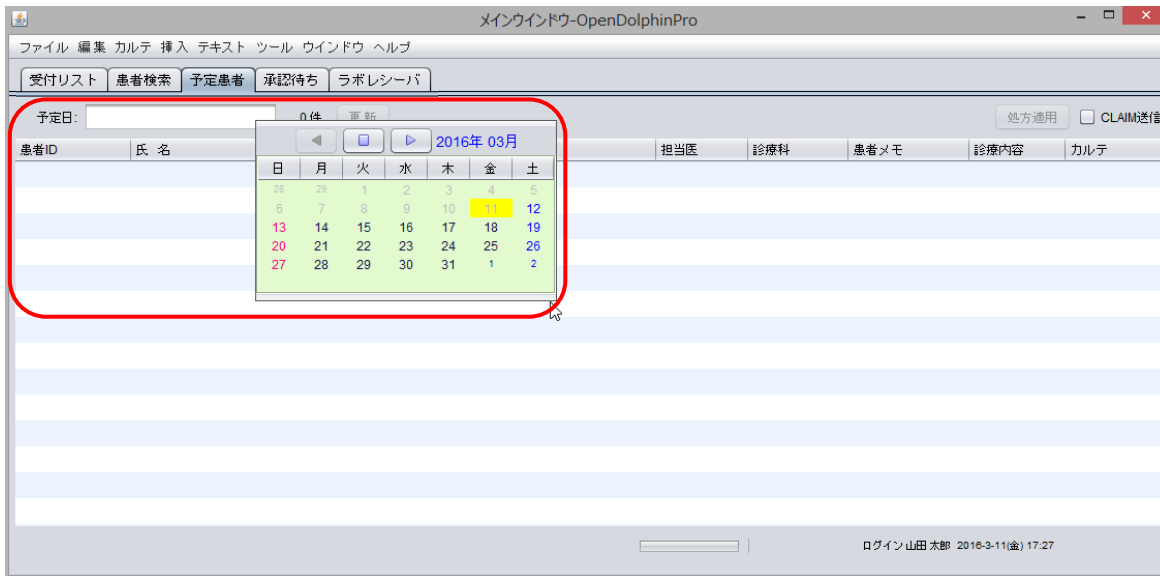


①ORCA の環境設定を押します。

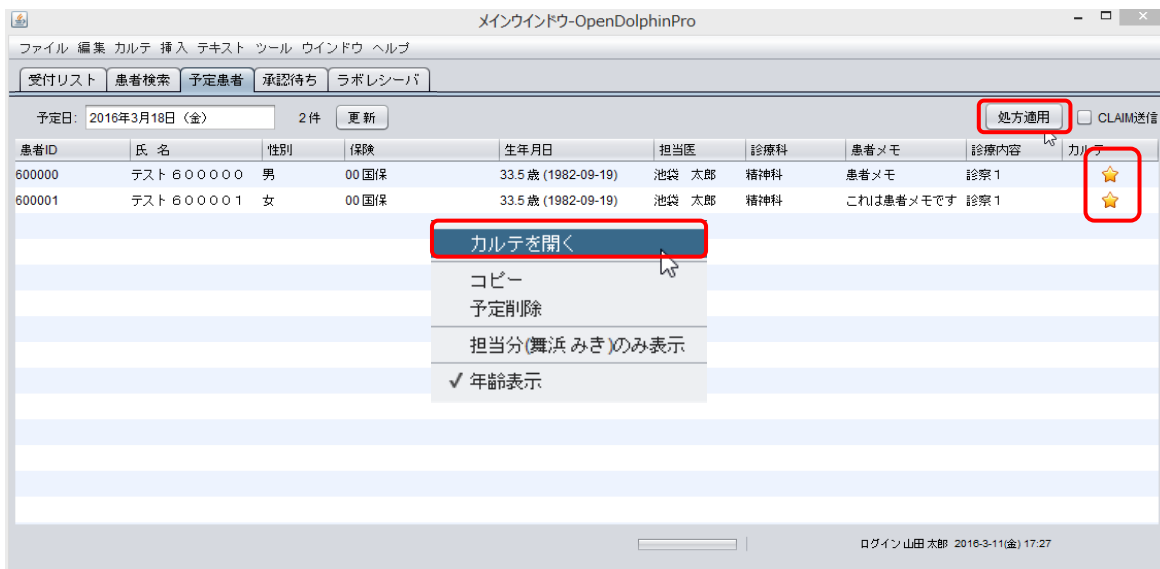
②未来の日付にします。



③未来の日付になったことを確認し受付します



④ Dolphin の予約患者タブの予約日検索欄で右クリックし未来日を指定します。



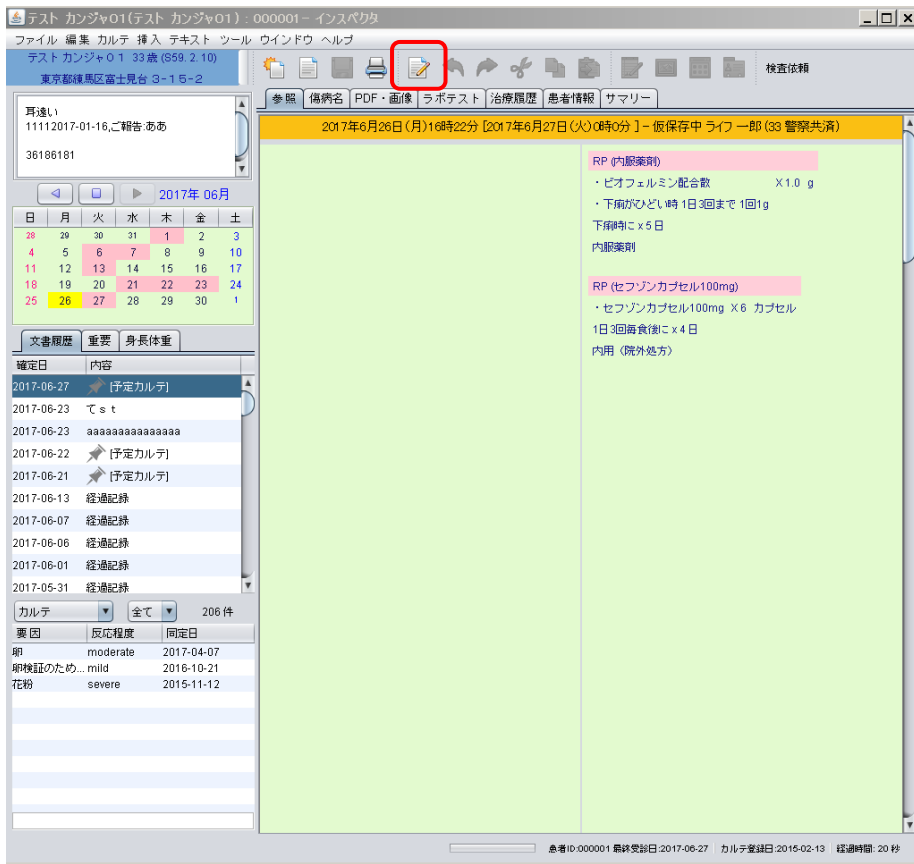
⑤ 処方適応ボタンを押します。(「カルテ」欄に星印 ★ が表示されます。)

カルテを開きます。

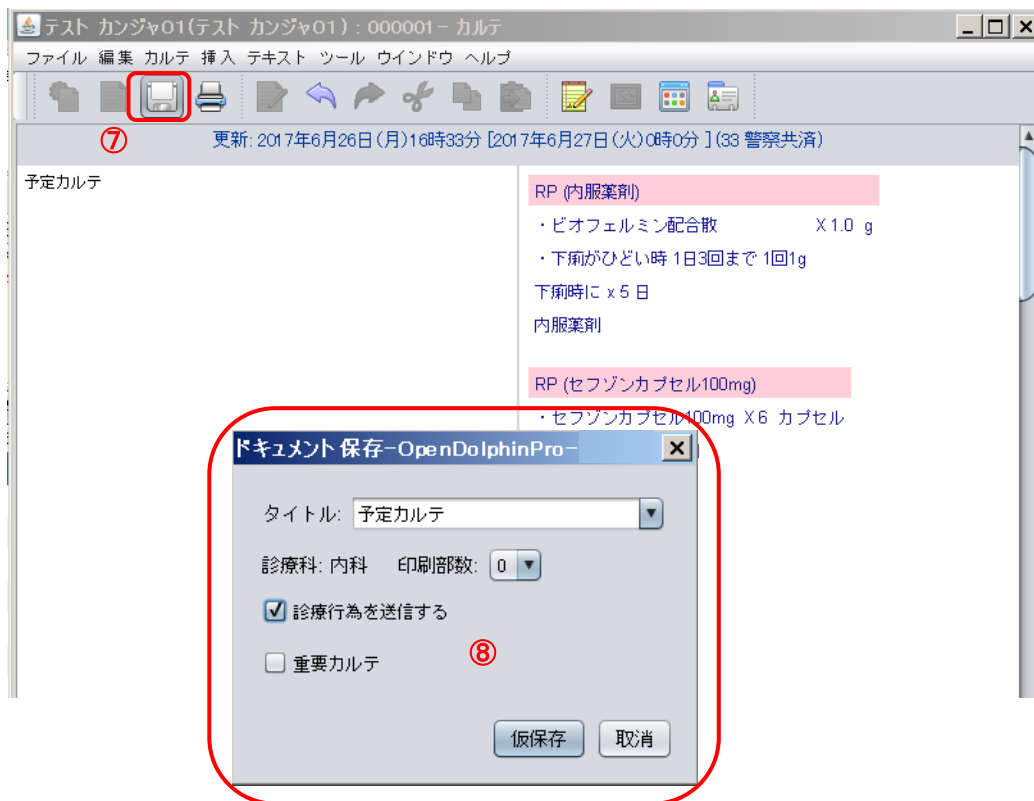


複数の医師が受付されている場合、 担当分のみ表示してから【処方適用】を押します

3章 基本操作



⑥修正ボタンを押します。



⑦処方を変更し、仮保存ボタンを押します。

⑧診療行為を送信するにチェックが入った状態で仮保存ボタンを押します。

(K02)診療行為入力-診療行為入力 - 医療法人 LSCサポート医院 [or master]

0000061013 デスト 61013 女 0001 後期高齢者 (39131032) 10% 頭書き 前回処方 ?

H26. 7.16 院内 デスト 61013 S10. 3.26 79才 01 内科 0004 医師 太郎

診区	入力コード	名称	数量・点数
23	.232	*外用薬剤 (院外処方)	
	620007813 14	【先】ロキソニンテープ100mg 10cm×14...	14 枚
	001000601 *1	【医師の指示通りに】	(58) X 1
21	.212	*内服薬剤 (院外処方)	
	613110002 1	【先】アルファロールカプセル0.5μg	1 Cap
	Y01001 *14	【1日1回朝食後に】	(4) X 14

合計点数 最終来院日 初診算定日 (同日初診) 未収金 当月点数累計

行数: 6

(+ : 行挿入、- : 削除、先頭空白・数量0 : 行削除、// : 検索)

診療選択 クリア セット登録 受付 患者登録 複数科保険 病名登録 収納登録 会計照会 算定履歴 包括診療 中途終了
戻る 患者取消 前回患者 訂正 入力CD 前頁 次頁 DO 氏名検索 予約登録 受付一覧 **登録**

⑨ORCA の診療行為ボタンを押し内容を確認します

(K00)診療行為入力-診療行為確認 - 医療法人 LSCサポート医院 [or master]

0000061013 デスト 61013 女 後期高齢者 (39131032) 10%

H26. 7.16 デスト 61013 S10. 3.26 79才 内科

番号	削除	診療区分	診療行為	点数×回数	計
1		.212 内服薬剤 (院外処方)	【先】アルファロールカプセル0.5μg 【1日1回朝食後に】	1	カプセル × 14
2		.232 外用薬剤 (院外処方)	【先】ロキソニンテープ100mg 10cm×14cm 【医師の指示通りに】	14	枚 × 1
3	●	.820 処方箋料	処方せん料 (その他)	68 × 1	68

初診算定日

最終来院日

未収金

合計点数 68

当月点数累計 68

保険適用点数

診察料
管理料
在宅料
投薬料 68
注射料
処置料
手術料
麻酔料
検査料
画像診断
リハビリ
精神専門
放射線
病理診断

プレビュー 削除番号 名称切替

戻る **登録**

3章 基本操作

⑩算定内容を確認します。

初・再診料	保険分 (点)	自費分 (円)	予防接種	消費税なし	消費税あり	薬剤一部負担	労災自賠保険適用分 (円)
医学管理等							初診
在宅医療			文書料			老人一部負担	再診
投薬	68					公費一部負担	指導
注射							その他
処置						一部負担金計	
手術							調整金1
麻酔							調整金2
検査							今回診療分請求額 70
画像診断							前回までの未収額
リハビリ							前回までの過入金額
精神科専門							返金額 - *
放射線治療							入金上限額: 70円
病理診断							入金額 70 *
合計点数	68		その他計				合計入金額: 70
負担金額 (円)	70		消費税				

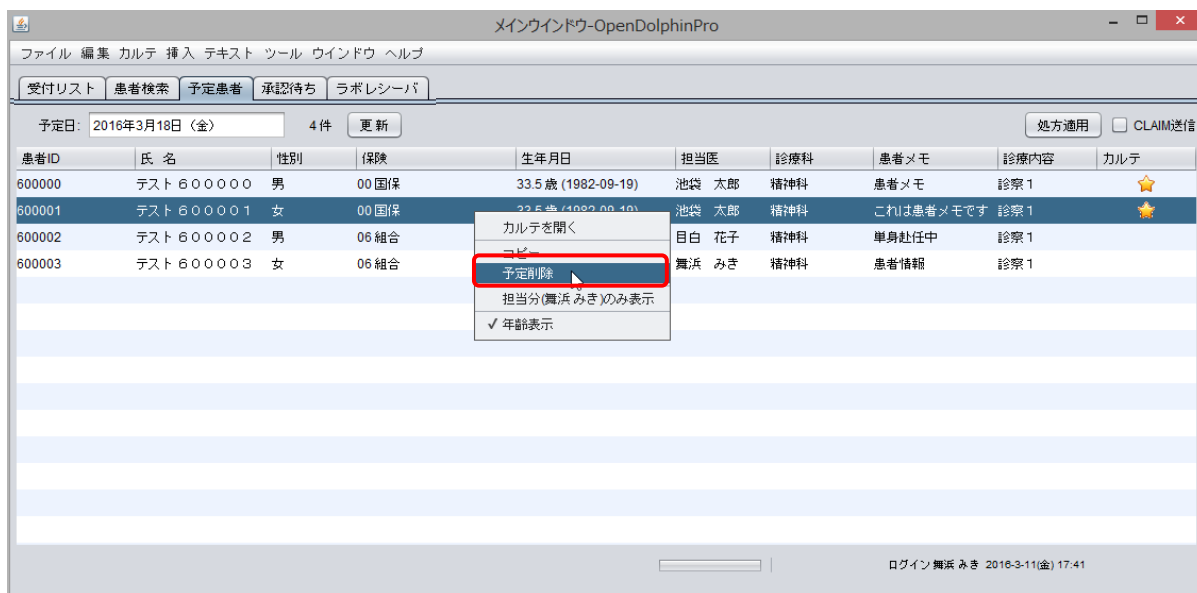
入金方法: 01 現金 入金の取扱い: 1 今回請求分のみ入力 合計未収額: 0

請求書兼領収書: 1 発行あり 処方せん: 1 発行あり 予約票: 0 発行なし
(発行方法): 1 診療科・保険組合それぞれに発行 薬剤情報: 0 発行なし ドクター: 0004 医師 太郎
診療費明細書: 1 発行あり お薬手帳: 0 発行なし U・P: 0 U・P指示なし

戻る 調整 保険切替 診療科切替 一括入金 一括返金 一括入返金 **登録**

⑪処方せん発行ありになっていることを確認し登録ボタンを押します。

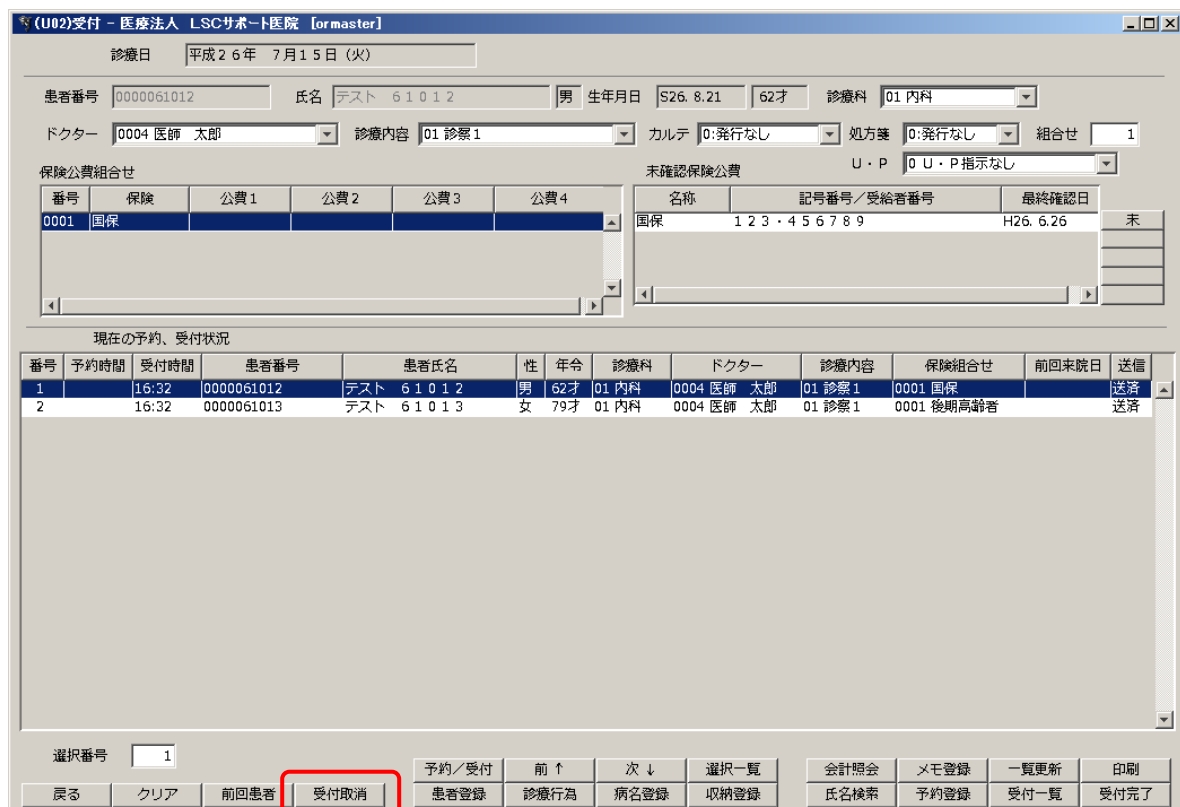
【予定カルテを削除する】



① 削除したい患者を選択し右クリック、予定削除します。

注) 予定削除すると作成した予定カルテも消えてしまうので、きちんと確認してから削除をしてください。

② ORCA で会計処理をまだされていない場合は、受付削除をしてください。



③ ORCA で会計処理をされている場合は、その日の診療行為を削除してください。

3.1.6 承認待ち

◆[承認待ち]カルテの医師権限による承認方法

【パターン1】受付リストからの操作

①承認待ち項目が『あり』になっている患者さんのカルテを開きます。

受付	患者ID	来院時間	氏名	性別	保険	生年月日	担当医	診療科	予約	患者メモ	診療内容	承認待ち	メモ
1	000001	00:00	テスト カンジヤ・O1	男	33 国民共済	33 歳 (S59.2.10)	池袋 太郎	内科		患者メモ2	診察1	なし	
2	000006	10:37	■機 タイ	男	00 国保	2 歳 (H27.5.28)	池袋 太郎	内科			診察1	なし	
3	000003	10:43	テストイクワクロウ	男	R3 自賠責	29 歳 (S63.1.1)	池袋 太郎	内科			診察1	なし	
4	000326	16:17	藤ヶ谷 太郎	男	Z0 自費	29 歳 (S62.6.25)	池袋 太郎	内科		kisMy メンバー	診察1	あり	

②修正ボタンをクリックします。

③カルテ修正をして保存ボタンをクリックします。

④承認待ち項目が『なし』に変わります。

受付	患者ID	来院時間	氏名	性別	保険	生年月日	担当医	診療科	予約	患者メモ	診療内容	承認待ち
1	000001	00:00	テスト カンジャオ 1	男	33 警察共済	33 歳 (S59. 2. 10)	池袋 太郎	内科		患者メモ2	診察 1	なし
2	000006	10:37	■橋 タイ	男	00 国保	2 歳 (H27. 5. 28)	池袋 太郎	内科			診察 1	なし
3	000003	10:43	テストイケフクロウ	男	R3 自賠責	29 歳 (S83. 1. 1)	池袋 太郎	内科			診察 1	なし
4	000326	16:17	藤ヶ谷 次輔	男	Z0 自費	29 歳 (S62. 6. 25)	池袋 太郎	内科		kisMy メンバー	診察 1	なし

【パターン 2】承認待ちからの操作

①承認する患者さんのカルテを開きます

ID	氏名	カナ	性別	生年月日	患者メモ	診療内容	状態
000065	川口 春奈	カウグチハルナ	女	22 歳 (H7. 2. 10)	五島列島	診察 1	
000326	藤ヶ谷 次輔	フジガヤタイスケ	男	29 歳 (S62. 6. 25)	kisMy メンバー	診察 1	
000389	ピー型 肝炎	ピーガタカンエン	男	59 歳 (S33. 3. 3)		診察 1	
000390	特殊 医療透析	トクシュイリョウトウセキ	男	58 歳 (S34. 3. 4)		診察 1	
000391	小児 精神科	ショウニセイシンビョウ	男	9 歳 (H20. 5. 5)		診察 1	
000392	幼 年 婦 科	ヨウジメンリイ	女	4 歳 (H25. 5. 28)		診察 1	

②修正ボタンをクリックします。

2017年6月23日(金)12時54分 [2017年6月23日(金)12時54分] - 承認待ち中 LSC 看護師 (Z0 自費)

◆血圧: 120 / 80 (LR)
◆脈拍: /分
◆胸部呼吸音: 正常 異常

RP (ロキソニン錠60mg)
・ロキソニン錠60mg X3 錠
1日3回毎食後にx10日
内用 (院外処方)

③カルテ修正して保存ボタンをクリックします。

更新: 2017年6月23日(金)16時20分 [2017年6月23日(金)12時54分] (Z0 自費)

◆血圧: 120 / 80 (LR)
◆脈拍: /分
◆胸部呼吸音: 正常 異常

確認済み : 医師

RP (ロキソニン錠60mg)
・ロキソニン錠60mg X3 錠
1日3回毎食後にx10日
内用 (院外処方)

ドキュメント 保存 - OpenDolphinPro-V1.7.2

タイトル: ◆血圧: 120 / 80 (LR)

診療科: 内科 印刷部数: 0

診療行為を送信する (仮保存の場合は送信しない)

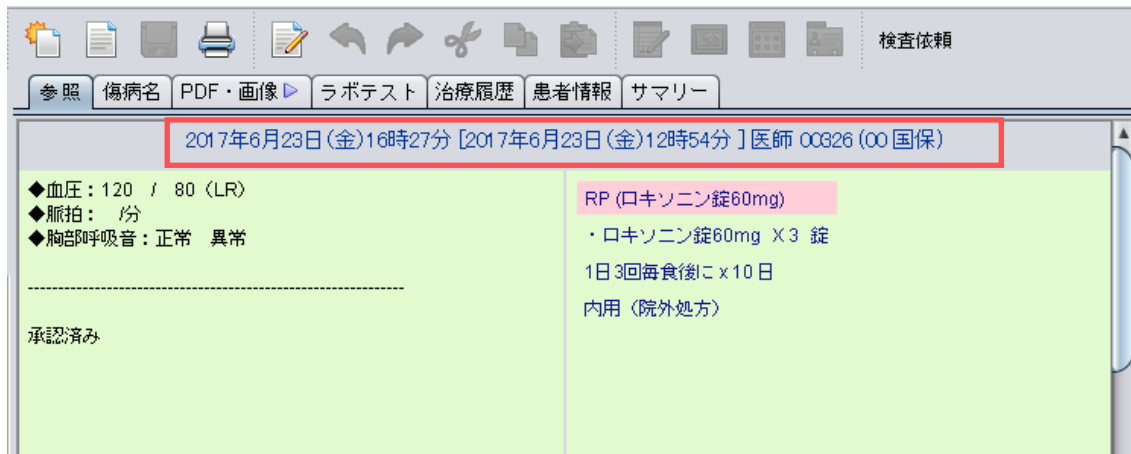
送信日: _____

検体検査オーダー (仮保存の場合はしない)

重要カルテ

保存 仮保存 取消

3章 基本操作

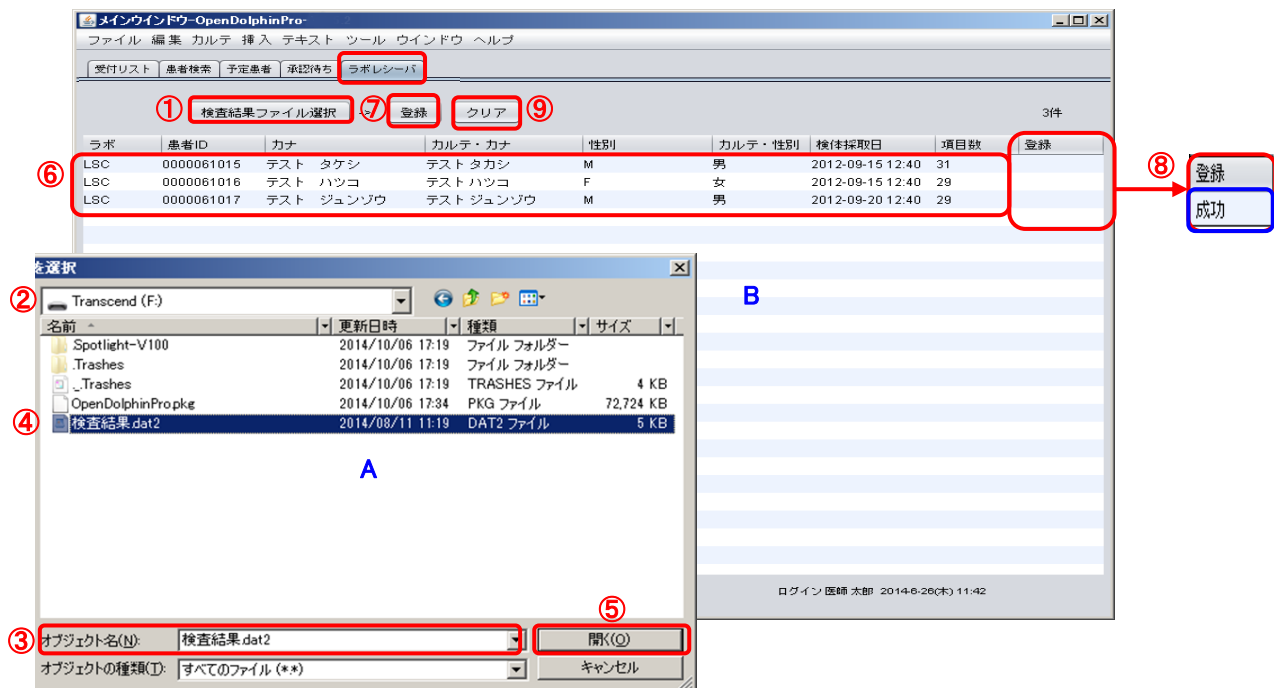


④リスト一覧から消えます。

ID	氏名	カナ	性別	生年月日	患者メモ	診療内容	状態
000065	川口 春奈	カワグチハルナ	女	22歳 (H7. 2. 10)	五島列島	診察 1	
000389	ピイ型 肝炎	ピイガタ カンエン	男	59歳 (S33. 3. 3)		診察 1	
000390	特殊 医療送所	トクシュエイリョウトウセキ	男	58歳 (S34. 3. 4)		診察 1	
000391	小児 精神病	ショウニセイシンビョウ	男	9歳 (H20. 5. 5)		診察 1	
000392	幼児 年齢	ヨウジネンレイ	女	4歳 (H25. 5. 28)		診察 1	

3.1.7 ラボレシーバ

電子媒体で検査結果データを受取り、取込み作業を行うと検査結果が患者カルテに反映します。



- ① [検査結果ファイル選択]ボタンをクリックし、「A」のウィンドウが表示されます。
- ② [参照:]の▼をクリックし、検査結果ファイルの入っている媒体を選択します。
- ③ [ファイルタイプ:]の▼をクリックし、『Lab Result File』(または『すべてのファイル』)を選択します。
- ④ 検査結果ファイルを選択します。 →

💡 検査結果ファイルを [ラボレシーバ] タブ画面「B」へ Drag & Drop で取込む事もできます。
- ⑤ [開く]ボタンをクリックします。
- ⑥ 検査結果データがある患者リストが表示されます。
- ⑦ [登録]ボタンをクリックします。
- ⑧ 正常に取込むと、登録欄に『成功』と表示します。(※結果テキストに問題があると[エラー]と表示されます。)
- ⑨ 検査結果取込みリストをクリアします。

3章 基本操作

・取り込んだ検査データをラボレシーバー画面から見るができます。

①

ラボ	患者ID	カナ	カルテ・カナ	性別	カルテ・性別	検体採取日	項目数	登録
LSC	0000061015	テスト タケシ	テストタカシ	M	男	2012-09-15 12:40	31	
LSC	0000061016	テスト ハツコ	テストハツコ	F	女	2012-09-15 12:40	29	
LSC	0000061017	テスト ジュンゾウ	テストジュンゾウ	M	男	2012-09-20 12:40	29	

②

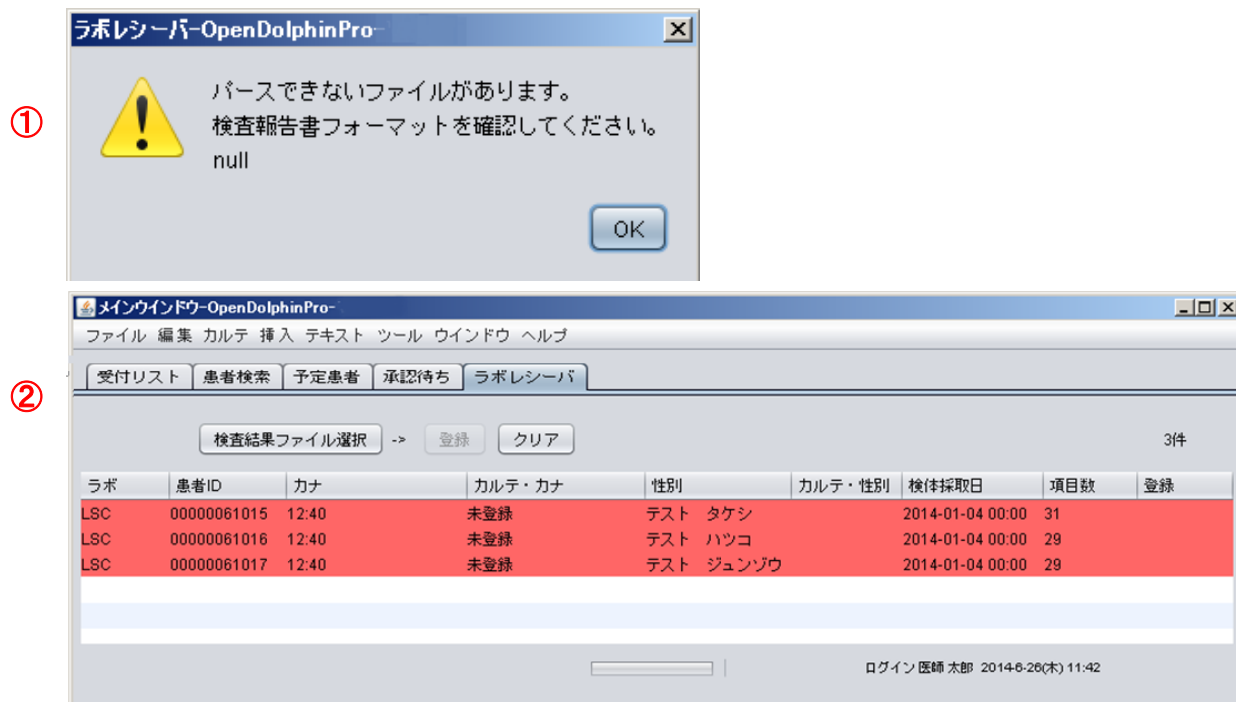
項目	2012-09-15 12:40	2012-10-15 12:40	2012-11-15 12:40	2012-12-15 12:40	2013-01-15 12:40
AST (GOT) (IU/L) [7-36]	26	26	26	26	26
ALT (GPT) (IU/L) [5-39]	24	24	24	24	24
ALP (IU/L) [115-359]	341	341	341	341	341
LD (IU/L) [115-245]	194	194	194	194	194
γ-GT (IU/L) [84未満]	49	49	49	49	49
総蛋白(G/DL) [6.5-8.1]	7.2	7.2	7.2	7.2	7.2
総コレステロール(MG/DL) [130-219]	139	139	139	139	139
中性脂肪(MG/DL) [35-149]	130	130	130	130	130
HDLコレステロール(MG/DL) [40-74]	40	40	40	40	40
LDLコレステロール(MG/DL) [70-1...	81	81	81	81	81
尿素窒素(MG/DL) [8.0-22.0]	10.3	10.3	10.3	10.3	10.3
尿酸(MG/DL) [7.0未満]	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1
クレアチニン(MG/DL) [0.61-1.04]	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70
グルコース (血糖) (MG/DL) [55-109]	143	143	143	143	143
HbA1c (NGSP) (%) [4.6-6.2]	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1
HbA1c (JDS) (%) [4.3-5.8]	6.7	6.7	6.7	6.7	6.7

①検査データを取り込み【登録】が《成功》になった患者をダブルクリックします。

②該当の患者の検査結果データのみ表示されます。

※こちらの画面では印刷はできません。

・データが取り込めなかったときにはエラーが出ます。



① 取り込めないフォーマットがデータに含まれています。

再度、検査会社に結果データを作成してもらう必要があります。

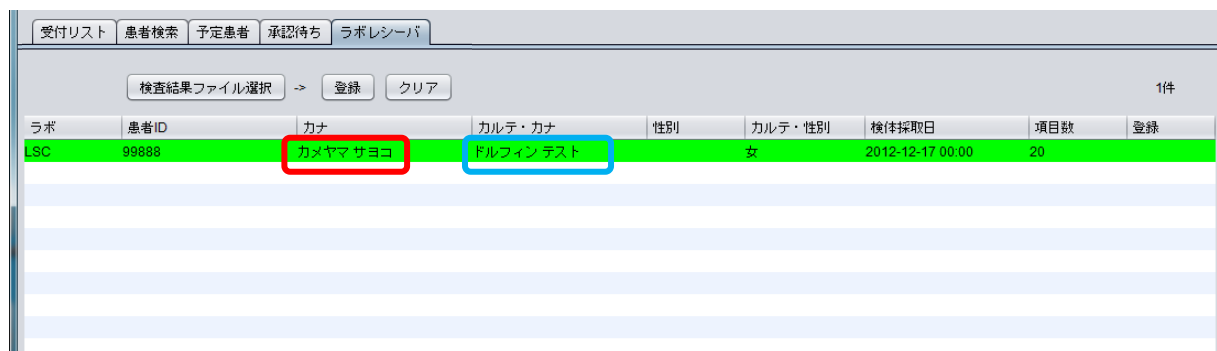
② Dolphin に患者情報がありません。

・【未登録】となっている患者をORCAで受付してから再度検査結果を登録してください。

・検査会社にオーダーした患者IDが間違っています。

再度、検査会社に結果データを作成を依頼する必要があります。

・ラボレシーバで「カナ」と「カルテ・カナ」が不一致の場合にメッセージを表示します。



※ 「カナ」 : 検査会社に依頼した時に書いた名前

「カルテ・カナ」 : 電子カルテ内に登録してある名前

この2つが一致していない場合は、上記のような緑色でエラーが表示されます。

検査会社にオーダーされたIDが間違っている可能性があります。

オーダーされたIDが間違っていた場合は、検査会社様へ再度検査結果データの作成をご依頼ください。

3.2 カルテ

3.2.1 カルテを開く

[メインウィンドウ]の[受付リスト]から患者を選択して、カルテを開きます。

OpenDolphinPro では、排他確認でロック解除を選ぶなど排他を無視した際、他端末で同時に同一の患者カルテを開くことができ、保存もできてしまいます。

ORCA へ診療行為を送信した場合、後から送信した診療情報が、それ以前に保存したカルテを上書きしてしまいます。ご注意ください。

【方法①】患者を左クリックで選択し、“ダブルクリック”してカルテを開きます。

【方法②】患者を左クリックで選択し、右クリックでメニューを表示させメニューより[カルテを開く]を選択します。

ドルフィン テスト 様のカルテは他の端末 **admin: ライフサイエンス コンピューティング** で編集中です。
ロック解除は編集中の端末がクラッシュした場合等に使用してください。

閲覧のみ ロック解除 取消

受付リストの状態欄がある患者のカルテを開くとすでに患者さんのカルテを開いている OpenDolphin ログイン ID とログインユーザーの氏名を表示します

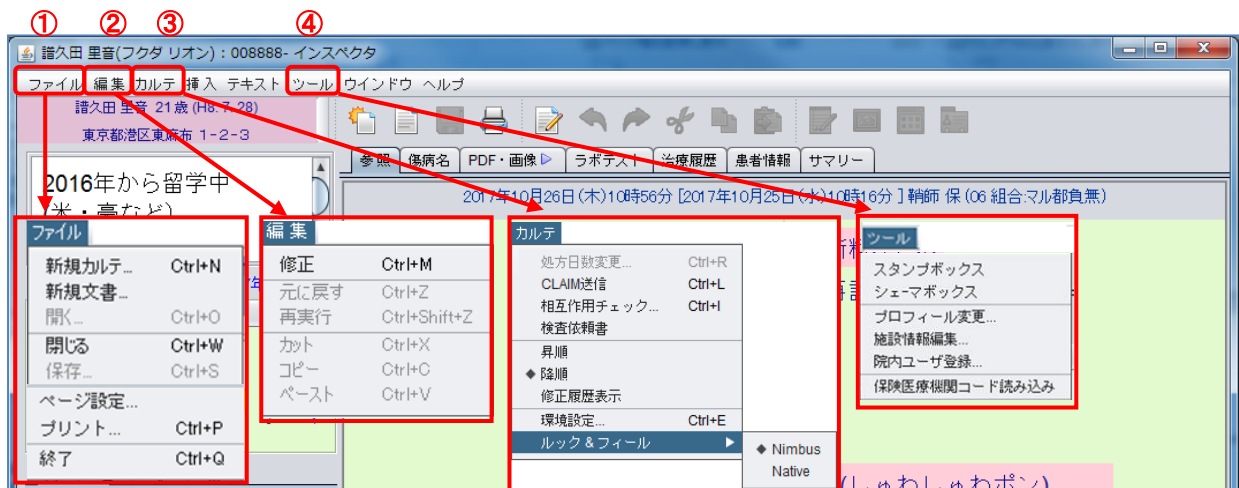
[閲覧のみ]カルテの書きこみをせず、閲覧のみでカルテを開きます。

[ロック解除]排他制御確認を無視し、編集可能な状態でカルテを開きます(非推奨)

誤保存・誤送信などを防ぐため、端末・システム停止時等の対応のみに使用してください。

[キャンセル]カルテオープンを取りやめます。

3.2.2 インспекタメニュー



①ファイル

- ・ 新規カルテ・・・新しいカルテを開きます。
- ・ 新規文書・・・新規文書(診療情報提供書・紹介患者経過報告書・報告書・診断書)を作成します。
- ・ 閉じる・・・カルテを閉じます。
- ・ 削除・・・指定したカルテを削除します。
- ・ ページ設定・・・印刷ページ設定をします。
- ・ プリント・・・印刷ウィンドウを表示します。
- ・ 終了・・・OpenDolphinPro を終了します。

②編集

- ・ 修正・・・修正カルテを開きます。
現在開いているカルテ以外の修正は、文書履歴から選択して修正します。

③カルテ

- ・ CLAIM 送信・・・レセコン(ORCA)へ情報を送信します。
- ・ 相互作用チェック・・・相互作用チェックを行います。
- ・ 検査依頼書・・・カルテに入力した検体検査の依頼書を作成します。
- ・ 昇順・・・カルテ表示・文書履歴表示を昇順で表示します。
- ・ 降順・・・カルテ表示・文書履歴表示を降順で表示します。
- ・ 修正履歴表示・・・文書履歴表示欄に修正履歴を表示します。
- ・ 環境設定・・・環境設定ウィンドウを表示し、環境設定の変更をします。
- ・ ルック&フィール・・・カレンダー表示などの罫線をNimbusは非表示、Nativeは表示で設定します。



ルック&フィールの変更は、OpenDolphinPro の再起動後に反映されます。

未保存のカルテがない場合、変更・取消の再確認をします。変更を選択し、LAF 変更画面で OK を押下すると、OpenDolphinPro が即時終了します。手動で起動させてください。

未保存カルテがあると終了しません。印は移動後に表示しますが設定変更は破棄されます。

カルテの保存処理を行った後、改めて設定しなおしてください。

④ツール

- ・ スタンプボックス・・・スタンプボックスウィンドウを表示します。
- ・ シェーマボックス・・・シェーマボックスウィンドウを表示します。
- ・ 施設情報編集・・・ユーザ管理ウィンドウ内、施設情報タブが表示され、編集できます。
- ・ プロフィール変更・・・プロフィール変更ウィンドウが表示され、プロフィール変更します。
- ・ 院内ユーザ登録・・・ユーザ管理ウィンドウが表示されます。

(ユーザ登録・施設情報変更及びユーザリスト確認、削除ができます。)



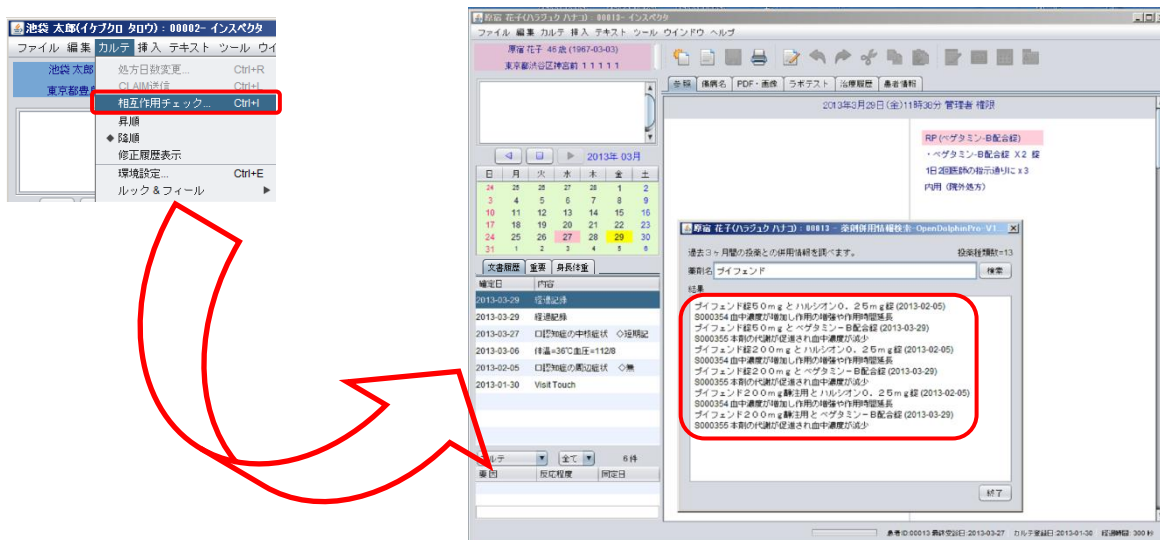
院内ユーザ登録メニューは、管理者でログインした場合のみ有効となります。

新しいユーザの登録や施設情報変更、ユーザ削除をする場合は、管理者でログインして作業を行ってください。

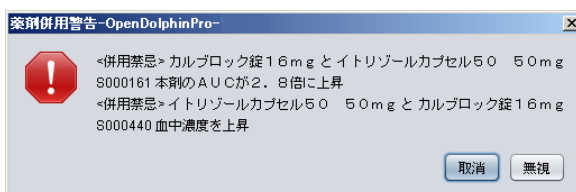
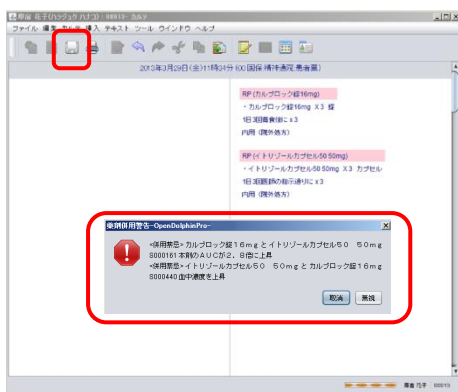
- ・ 保険医療機関コード読み込み・・・ORCA に設定されている保険医療機関コードを読み込み画面に表示します。

相互作用について

- ・ツールバーメニューより、相互作用チェックを行うことができます。



- ・環境設定でカルテ保存時にチェックを指定した場合：保存時に自動的に相互作用チェックが適用されます。



【取消】・・・カルテ入力画面に戻ります。

【無視】・・・そのまま保存されます。



※本機能はORCAの「日医医薬品併用禁忌データベース」を利用しております。本機能の結果により生じる問題に関しましては、弊社は責任を負いかねます。

◆修正履歴表示

- ・ 文書履歴表示をオンにしたとき、『削除カルテ』を表示します。

文書履歴	重要	身長体重
確定日	内容	
2017-06-26	👉	予定カルテ作成6/21
2017-06-26		[予定カルテ]
2017-06-23	◆	◆ 血圧：120 / 80 (LR)
2017-06-21	🗑️	[予定カルテ]
2017-06-21	🗑️	[予定カルテ]

削除カルテ：ゴミ箱マーク

- ・ カルテ履歴表示 ⇒ 修正更新日時と最初に保存した日時を表示します。

2017年6月23日(金)12時54分 [2017年6月23日(金)12時54分] 承認待ち中 LSC 看護師 (Z0 自費)

◆ 血圧：120 / 80 (LR)
◆ 脈拍： / 分
◆ 胸部呼吸音：正常 異常

RP (ロキソニン錠60mg)

・ロキソニン錠60mg X3 錠
1日3回毎食後に x 10 日
内用 (院外処方)

承認待ち状態

2017年6月21日(水)15時5分
[2017年6月21日(水)0時0分]
ライフ 一郎 (00 国保)

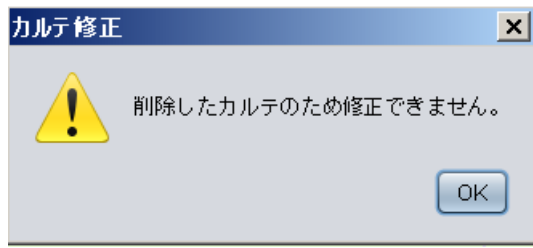
更新日時

RP (フランドルテープ40mg)

・フランドルテープ40mg X1 枚
医師の指示通りに x 14
外用 (院外処方)

最初の保存日時

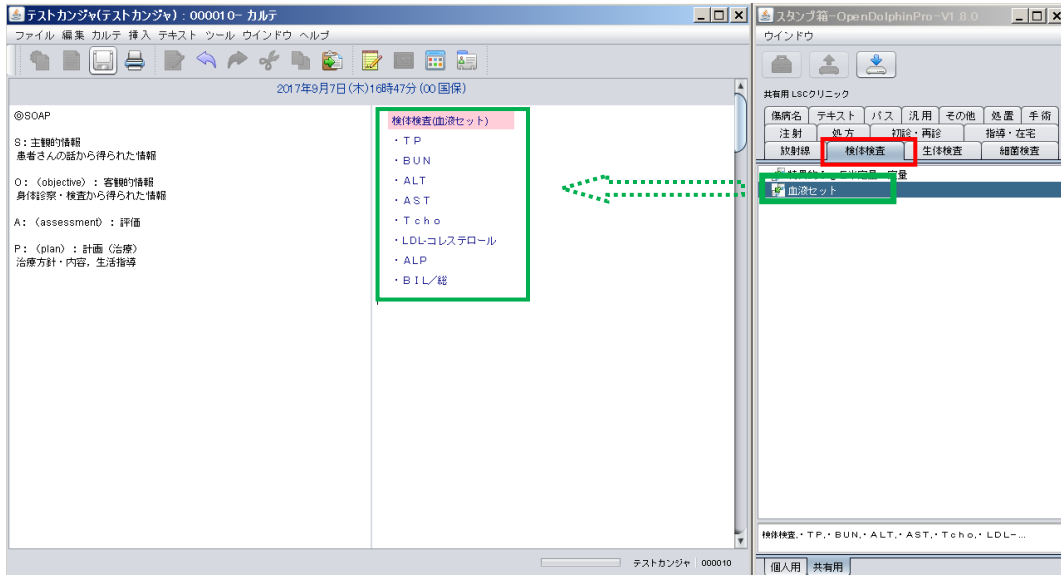
- ・ 削除したカルテの復元はできません。



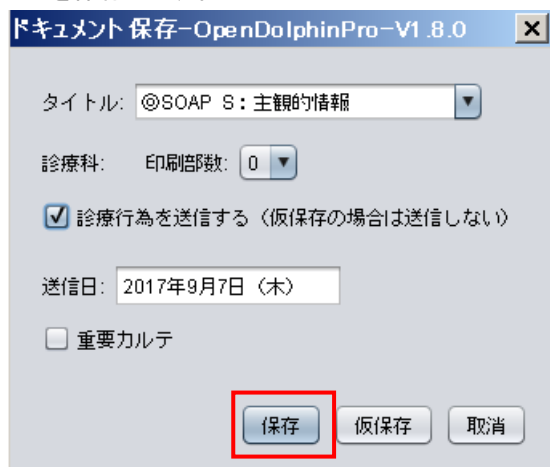
◆検査依頼書作成

カルテに入力した検体検査の依頼書作成をします。

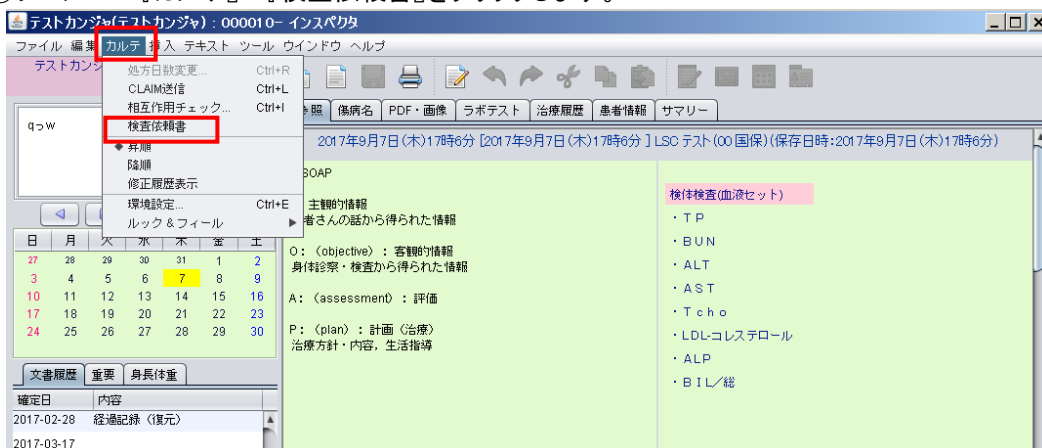
①『検体検査』タブからスタンプをカルテに入力します。



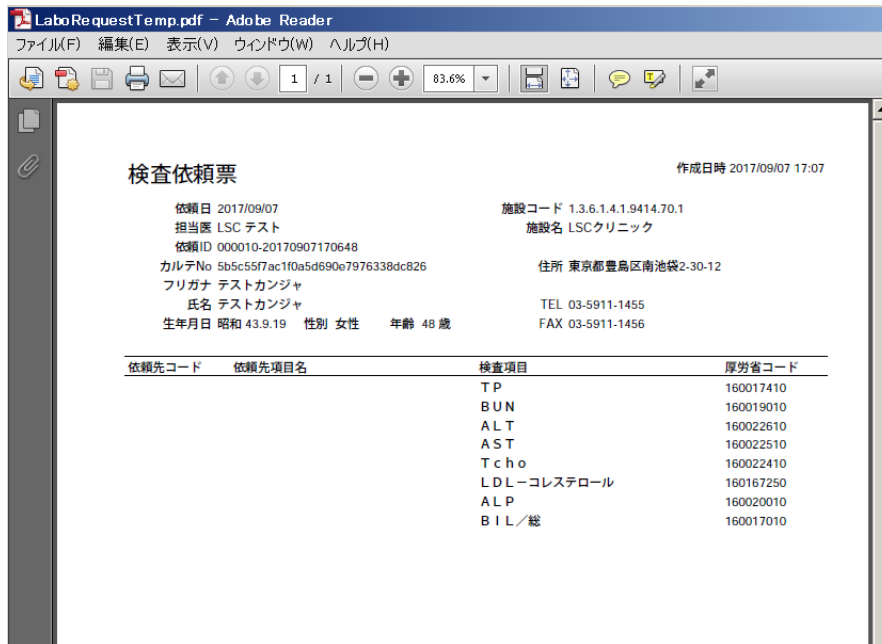
②カルテを保存します。



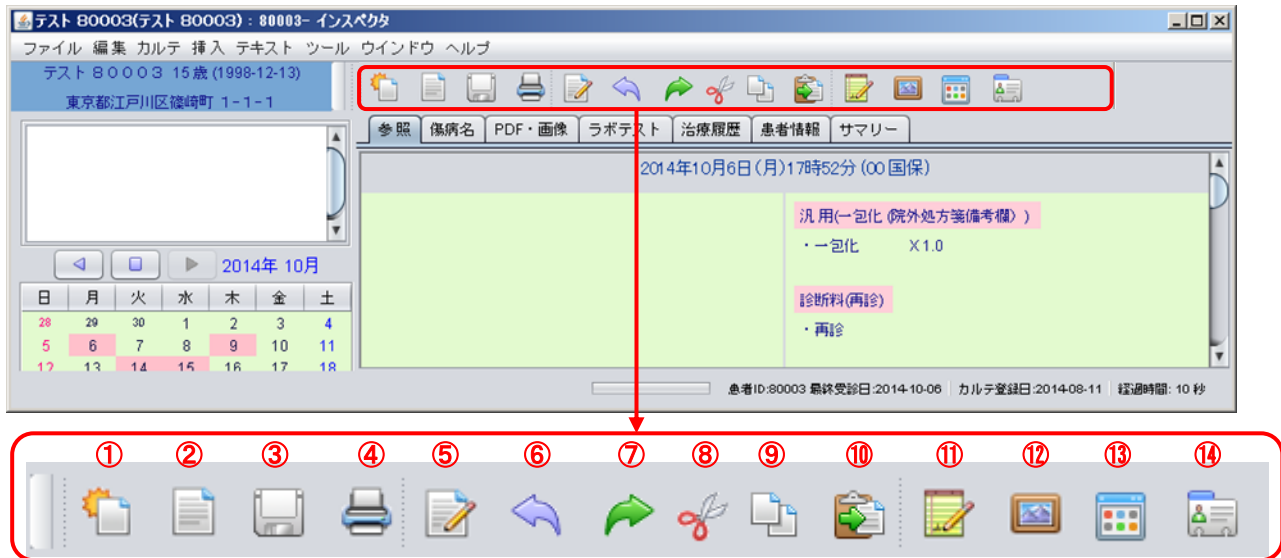
③ツールバー『カルテ』→『検査依頼書』をクリックします。

















④PDF で依頼書が表示されます。こちらの画面で印刷してください。




3.2.3 ツールバー

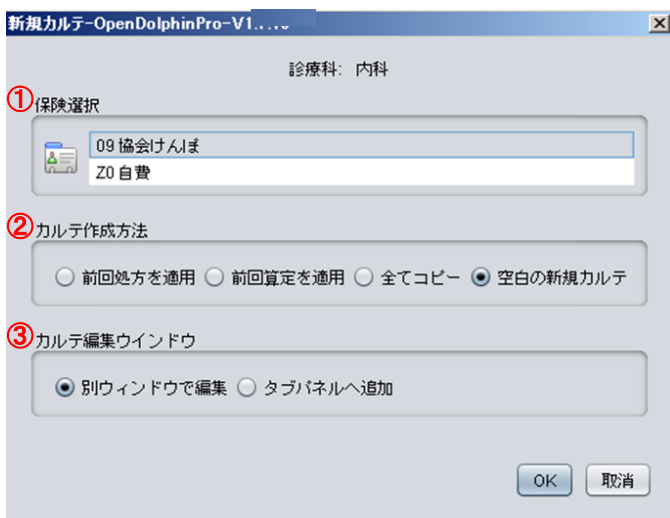


- ①  新規カルテ作成
- ②  新規文書作成(診療情報提供書・紹介患者経過報告書・ご報告・診断書)
- ③  診療記録を保存します。
- ④  カルテ印刷します。
- ⑤  カルテの修正をします。
- ⑥  アンドゥ機能: 直前の操作を取り消して元の状態に戻ります。
- ⑦  リドゥ機能: アンドゥ機能を使用して取り消した操作をもう一度元に戻ります。
- ⑧  選択したテキスト・スタンプ・画像を切り取り(カット)ます。
- ⑨  選択したテキスト・スタンプ・画像をコピーします。
- ⑩  コピー・切り取りしたテキスト・スタンプ・画像を貼付け(ペースト)ます。
- ⑪  テキストスタンプメニューを開きます。
- ⑫  シーマスタンプを起動します。
- ⑬  スタンプメニューを開きます。
- ⑭  保険情報を選択します。

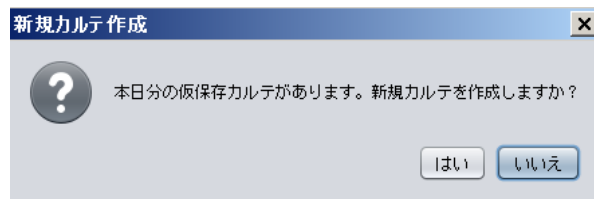
3.2.4 新規カルテ作成

方法①ツールバー[新規カルテ作成]ボタン  をクリックします。

方法②メニューバー[ファイル]-新規カルテをクリックします。



※本日分の保存カルテに『仮保存カルテ』がある場合に警告ポップアップが表示されます。



① [保険選択] 複数保険がある場合、診療に該当する保険を選択します。

② [カルテ作成方法]

- ・ 前回処方を適用・・・[参照]で表示されているカルテの処方内容をコピーしてカルテを開きます。
- ・ 前回算定を適用・・・[参照]で表示されているカル算定欄内容をコピーしてカルテを開きます。
- ・ 全てコピー・・・[参照]で表示されているカルテ内容を全てコピーしてカルテを開きます。



カルテ作成時、[参照]で表示されているカルテの処方やカルテ内容をコピーしてカルテを開く場合は、文書履歴で診療日を指定してからカルテを開いてください。

- ・ 空白の新規カルテ・・・白紙の状態カルテを開きます。



新規患者は、カルテ作成方法の選択はできません。白紙の状態カルテを開きます。

③ [カルテ編集ウィンドウ]

- ・ 別ウィンドウで編集・・・現在のカルテ参照画面とは別に、独立した画面でカルテを開きます。



※ 前回カルテを参照しながらカルテ記入ができます。

- ・ タブパネルへ追加・・・インスペクタ画面にタブを追加して、カルテを開きます。

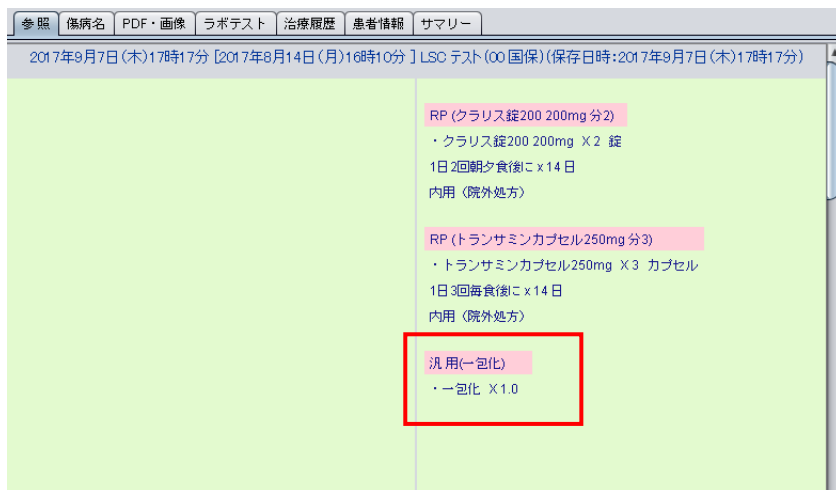


- ※ カルテ参照画面の上に重なった状態でカルテを開きます。
- ※ 前回カルテを[参照]タブに切り替えて確認します。
- ◎ ノートパソコンなど、画面サイズが大きい場合に便利です。

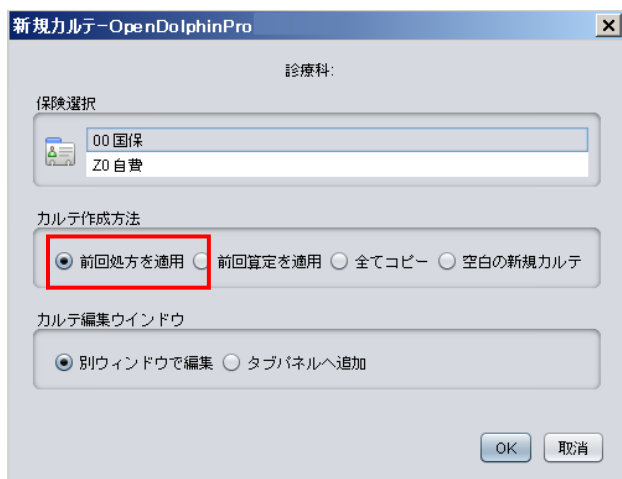
◆ 『処方せん備考欄コメント』を処方適用に反映

新規カルテ作成時の『前回処方適用』に処方せん備考欄コメントのスタンプを反映させる方法です。

例) 前回カルテに、スタンプセット名が『一包化』のスタンプが入力あり

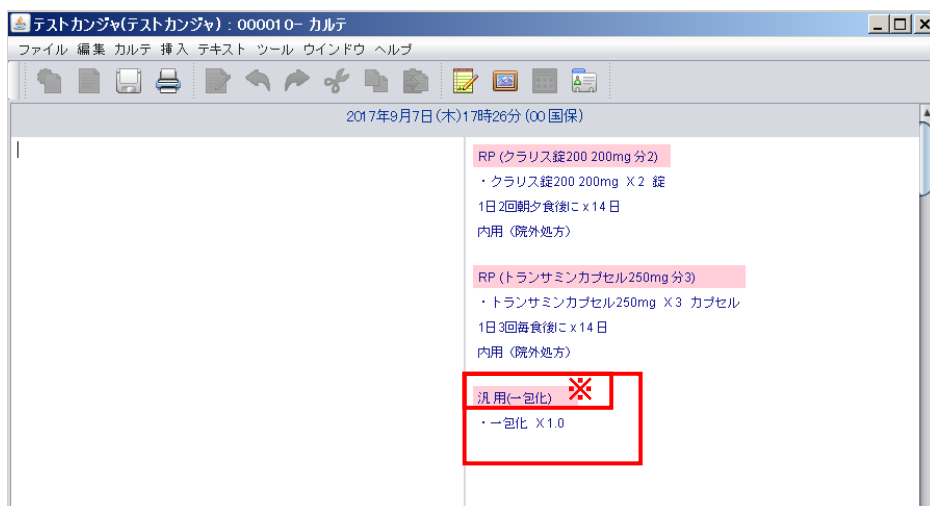


前回処方・前回算定を適用・全てコピーのいずれかを選択して新規カルテを作成します。




※スタンプセット名で、スタンプの引用を認識します。

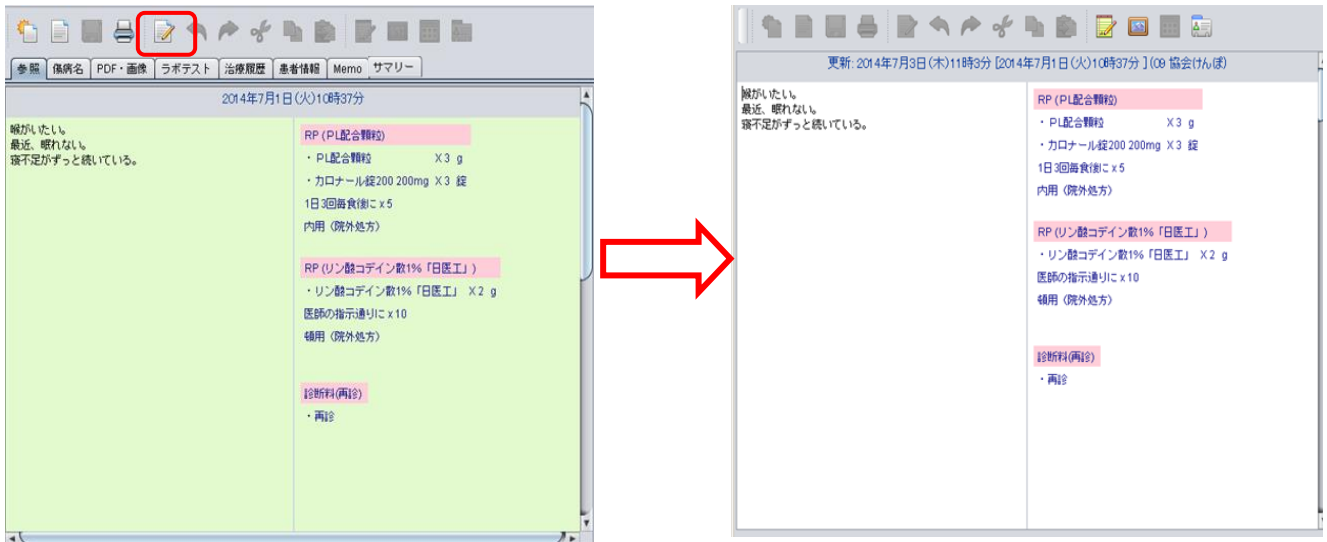
スタンプセット名を、必ずスタンプ内容と同じ名称で作成してください。



3.2.5 カルテ修正

方法①ツールバー[カルテ修正]ボタン  をクリックします。

方法②メニューバー[編集]-修正をクリックします。



※白色カルテ(緑色カルテは閲覧のみ)が開きます。



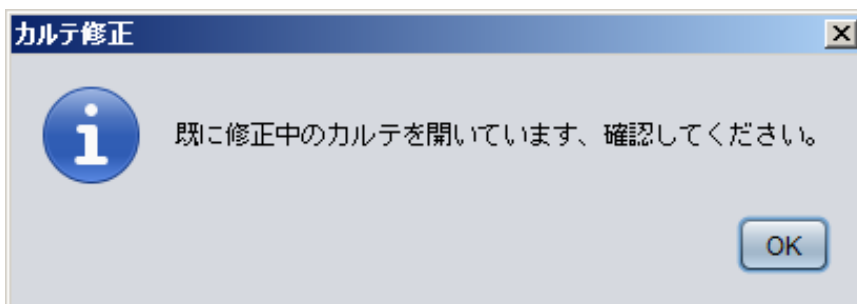
※本日以外のカルテを修正しようとすると、メッセージが表示されます。

(過去の仮保存カルテを修正するときも同様です。)


【環境設定】で設定が必要です。(⇒P. 109 参照)

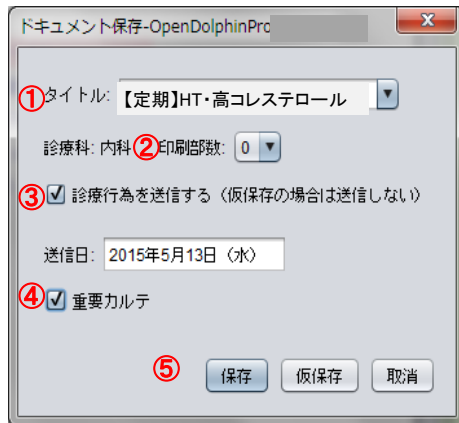


※修正中のカルテがある場合、再度修正ボタンを押すとメッセージが表示されます。修正カルテは複数開くことができません。



3.2.6 保存

診療記録を保存する際、[保存]ボタン  をクリックし、[ドキュメント保存]ウィンドウを表示します。



ドキュメント保存-OpenDolphinPro

① タイトル: 【定期】HT・高コレステロール

診療科: 内科 ② 印刷部数: 0

③ 診療行為を送信する (仮保存の場合は送信しない)

送信日: 2015年5月13日 (水)

④ 重要カルテ

⑤ 保存 仮保存 取消

- ① タイトル:
 - ・カルテに入力した先頭 15 文字がタイトルとして表示されます。
 - ・ドロップダウンリストから規定のタイトルを選択することができます。
 - ・タイトル欄を手入力することが可能です。

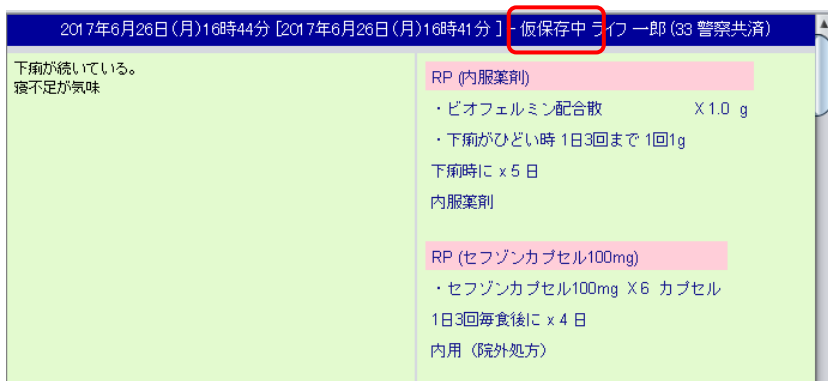
確定日	内容
2016-12-27	経過記録
2016-12-26	経過記録
2016-12-26	経過記録
2016-12-05	経過記録
2016-12-03	📌 予定

文書履歴のタイトルをダブルクリックし、タイトルを手修正することもできます。

- ② 印刷部数: カルテ印刷する場合に、部数を指定します。
- ③ 診療行為を送信する: レセコン (ORCA) へ診療行為を送信する場合は、チェックを入れます。
- ④ 重要カルテ: 診療記録を重要カルテとして、重要カルテタブへ保存します。
- ⑤ 保存: 診療記録を保存します。

仮保存: 診療記録を仮保存します。(ORCA へ診療行為は送信されません)

取り消し: ドキュメント保存ウィンドウを閉じて、元のカルテ画面に戻ります。



2017年6月26日(月)16時44分 [2017年6月26日(月)16時41分] - 仮保存中 ライフ 一郎 (33 警察共済)

下痢が続いている。
寝不足が気味

RP (内服薬剤)


- ・ ビオフェルミン配合散 X 1.0 g
- ・ 下痢がひどい時 1日3回まで 1回1g

下痢時に x 5 日
内服薬剤

RP (セフゾンカプセル100mg)

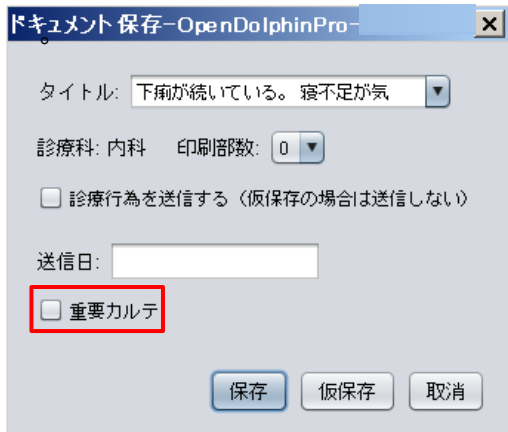
- ・ セフゾンカプセル100mg X 6 カプセル

1日3回毎食後に x 4 日
内用 (院外処方)

 仮保存状態のカルテは、カルテ上部日付
右側に“**仮保存中**”と表示されます。
(文書履歴のタイトル前にピンのマークを表示)

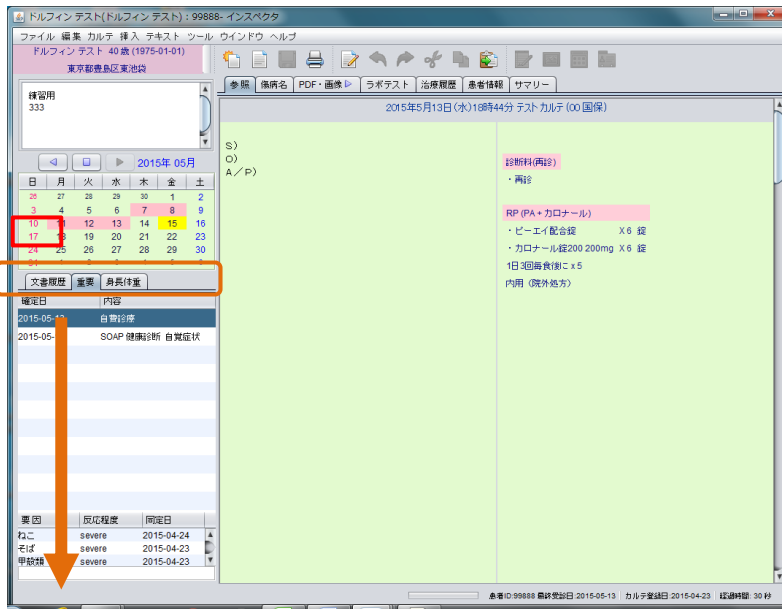
3.2.7 重要カルテ

- ① カルテ登録時に【重要カルテ】にチェックを入れ保存します。



よく閲覧するカルテや大切なことが書いてあるカルテのみ【重要カルテ】に保存してください。

- ② 文章履歴の隣にある【重要】に保存されます



【文書履歴】にも保存され、さらに【重要】にも保存されます。

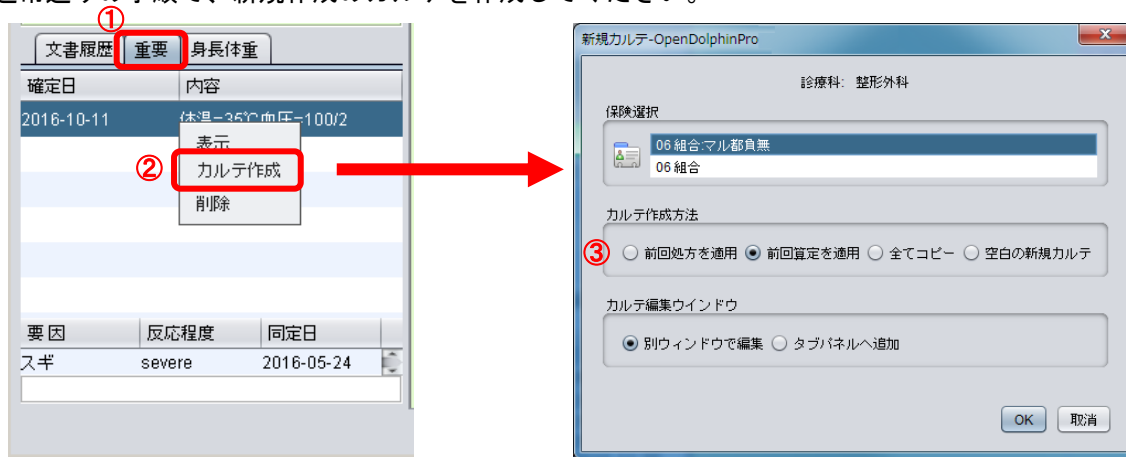
- ③ 閲覧したいカルテをダブルクリックすると、別ウィンドウで表示されます。



※【重要カルテ】タブからの修正はできません。
 [文章履歴]から修正したいカルテを選び修正をし、カルテ保存時に【重要カルテ】にチェックをいれてカルテを保存してください。



（重要カルテからの新規カルテ作成方法）

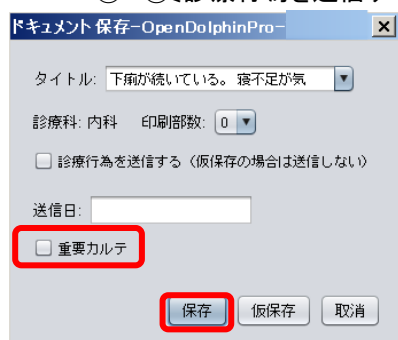
- ①[重要]から新規で作成したいカルテの確定日をクリックします。
- ②右クリックをして[カルテ作成]をクリックします。
- ③通常通りの手順で、新規作成のカルテを作成してください。



（重要カルテの解除方法）

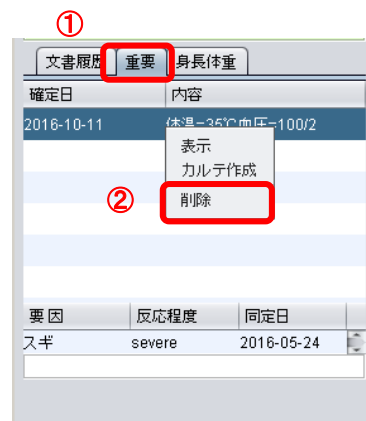
【パターン1】

- ①[重要]から解除したいカルテの確定日と内容を確認します。
- ②[文章履歴]から①で確認したいカルテを探します。
- ③ツールバー[カルテ修正]ボタン  をクリックします。またはメニューバー[編集]-修正をクリックします。
- ④内容修正が無いようであれば、所見欄の空いている部分でスペース又は Enter を入力します。
- ⑤  ボタン をクリックし、[ドキュメント保存]ウィンドウを表示します。
- ⑥ ⑥[診療行為を送信する]と【重要カルテ】のチェックを外し、保存します。



【パターン2】

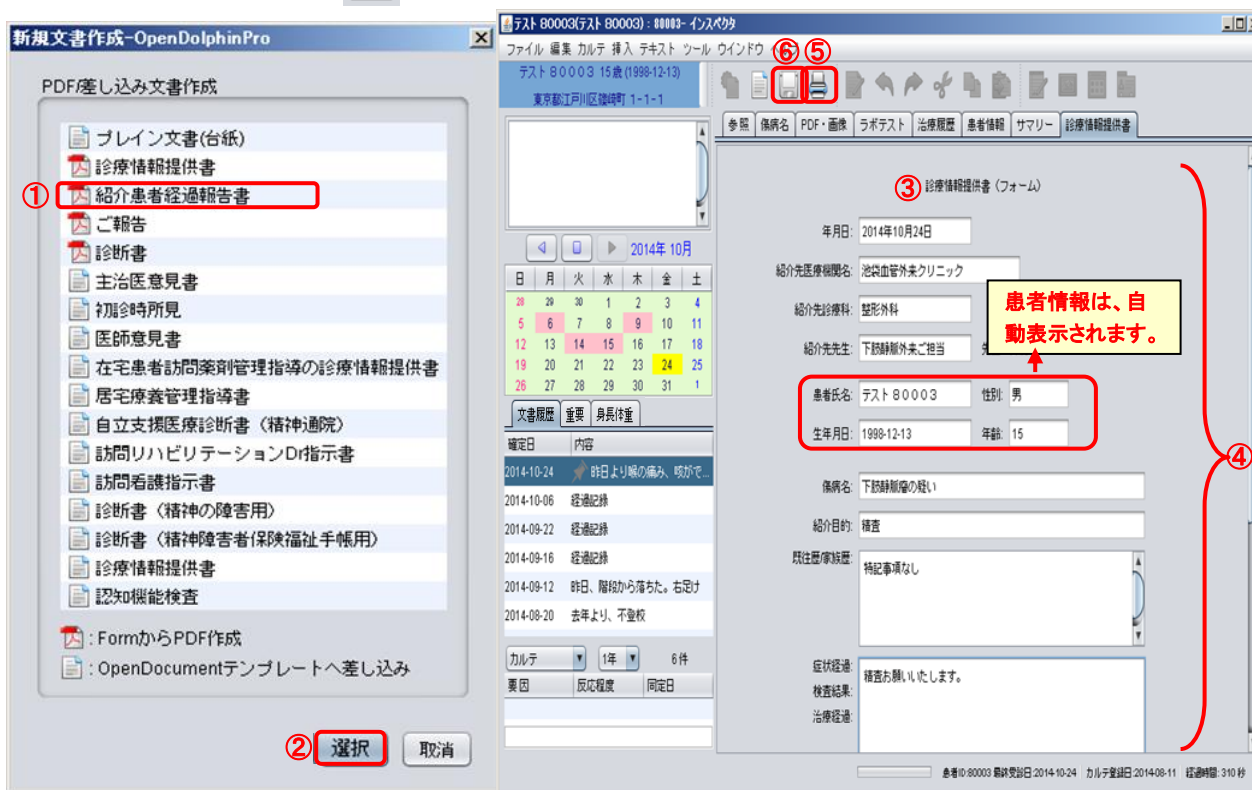
- ①[重要]から削除したいカルテの確定日をクリックします。
- ②右クリックをして[削除]をクリックします。



3.2.8 新規文書作成

● 診療情報提供書・紹介患者経過報告書・ご報告・診断書等作成

[新規文書作成]ボタン  をクリックし、[新規文書作成]ウィンドウを表示します。



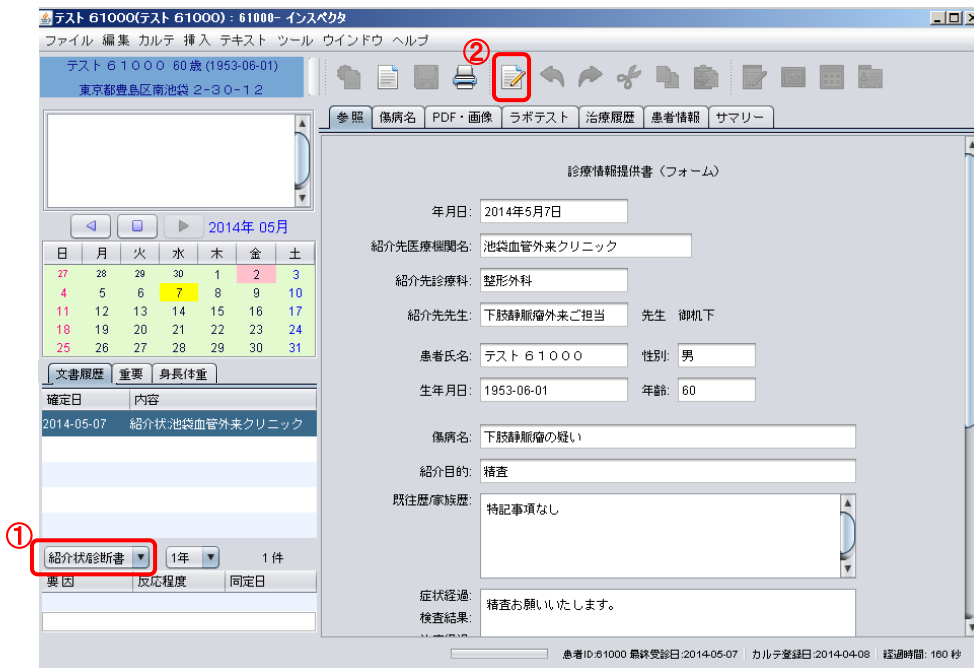
- ① 作成する文書(例:診療情報提供書)を指定します。
- ② [選択]ボタンをクリックします。
- ③ 診療情報提供書(フォーム)が表示されます。
- ④ 紹介先医療機関名から備考まで、必要事項を入力します。(※患者情報は、自動で入ります。)
- ⑤ [印刷]ボタンをクリックします。御報告書印刷ウィンドウが表示されますので[PDF 印刷]ボタンをクリックして、作成した PDF 文書を確認し[印刷]ボタンをクリックして印刷します。



- ⑥ [保存]ボタンをクリックして文書保存します。

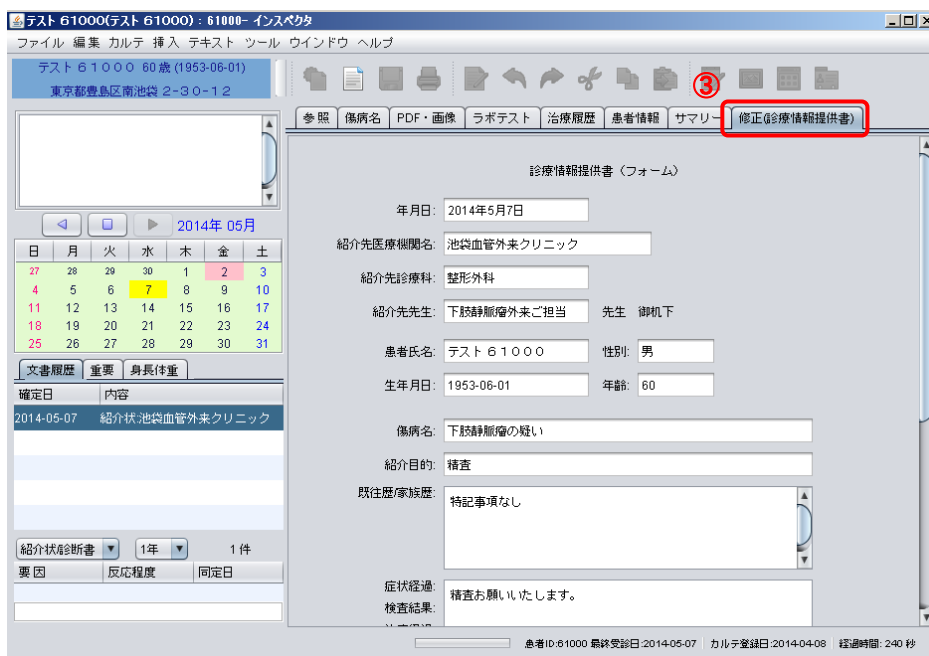
◎修正 1(手順)

保存した紹介状等の修正を行う場合。



①文書履歴を『紹介状／診断書』に変更し、変更したい日付の文書を選び表示します。

②修正ボタンを押します。



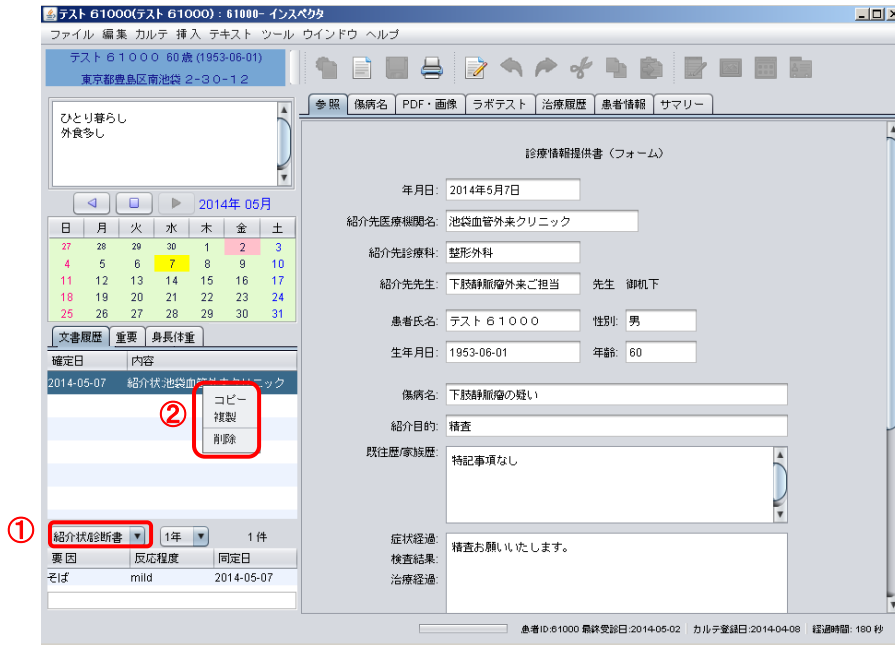
③タブが追加されます。この状態で修正が可能です。

※注) 日付の変更はできません。最初に作成保存した日付での修正になります。

3章 基本操作

◎修正 2(手順)

過去の紹介状等を利用して日付を本日に変更したい場合。



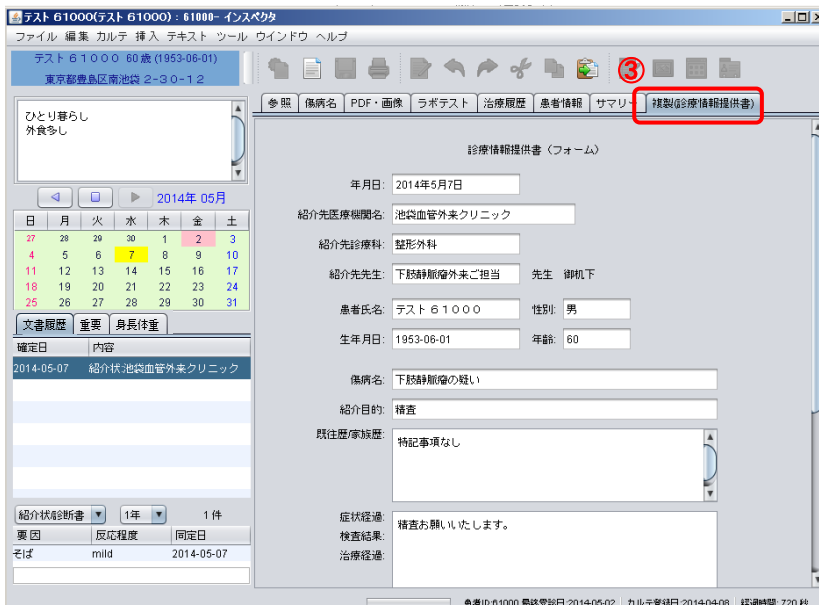
① 文書履歴を『紹介状／診断書』に変更し、変更したい日付の文書を選び表示します。

② 日付を変更したい文書の上で右クリックします。『複製』を選びます。

・コピー…表示されている『内容』のコピーします。


・複製…表示されている文書を複製します。(※年月日は本日の日付になります。)

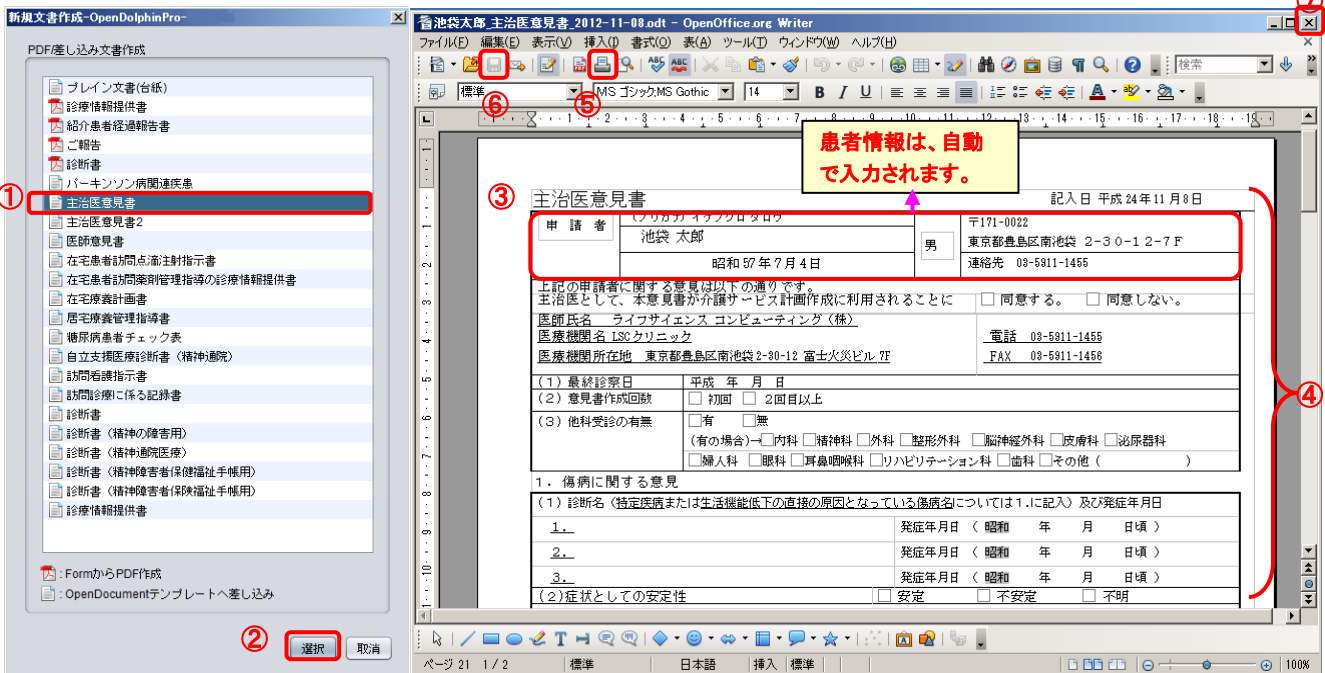
・削除…選択した文章を削除します。



③ タブが追加され、本日の日付になります。

● 差し込み文書作成

[新規文書作成]ボタン  をクリックし、[新規文書作成]ウィンドウを表示します。



新規文書作成 - OpenDolphinPro

PDF差し込み文書作成

- ブレイン文書(台紙)
- 診療情報提供書
- 紹介患者経過報告書
- ご報告
- 診断書
- パーキンソン病関連疾患
- 主治医意見書**
- 主治医意見書2
- 医師意見書
- 在宅患者訪問点検注射指示書
- 在宅患者訪問薬剤管理指導の診療情報提供書
- 在宅療養計画書
- 在宅療養管理指導書
- 糖尿病患者チェック表
- 自立支援医療診断書(精神病院)
- 訪問看護指示書
- 訪問診療に係る記録書
- 診断書
- 診断書(精神の障害用)
- 診断書(精神病院医療)
- 診断書(精神障害者保健福祉手帳用)
- 診断書(精神障害者保健福祉手帳用)
- 診療情報提供書

FormからPDF作成
OpenDocumentテンプレートへ差し込み

② 選択 取消

沼袋袋太郎 主治医意見書_2012-11-08.odt - OpenOffice.org Writer

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) 書式(O) 表(A) ツール(T) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

標準 ⑥ MS ゴシックMS Gothic 14 B / U

⑤ 印刷

⑦ 閉じる

③ 主治医意見書 記入日 平成 24年 11月 8日

④ 患者情報は、自動で入力されます。

申請者	池袋 太郎	性別	男
住所	東京都豊島区南池袋 2-3 0-1 2-7 F		
生年月日	昭和 57年 7月 4日	連絡先	03-5911-1455

医師氏名 ライフサイエンス コンピューティング(株)
医療機関名 ISCクリニック
医療機関所在地 東京都豊島区南池袋 2-80-12 富士火災ビル 7F

電話 03-5911-1455
FAX 03-5911-1458

(1) 最終診察日 平成 年 月 日
(2) 意見書作成回数 初回 2回目以上
(3) 他科受診の有無 有 無
(有の場合) 内科 精神科 外科 整形外科 脳神経外科 皮膚科 泌尿器科
 婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 歯科 その他 ()

1. 傷病に関する意見
(1) 診断名(特定疾患または生活機能低下の直接の原因となっている傷病名については1.1に記入)及び発症年月日

1.	発症年月日 (昭和 年 月 日頃)
2.	発症年月日 (昭和 年 月 日頃)
3.	発症年月日 (昭和 年 月 日頃)

(2) 症状としての安定性 安定 不安定 不明

ページ 21 / 2 標準 日本語 挿入 標準 100%

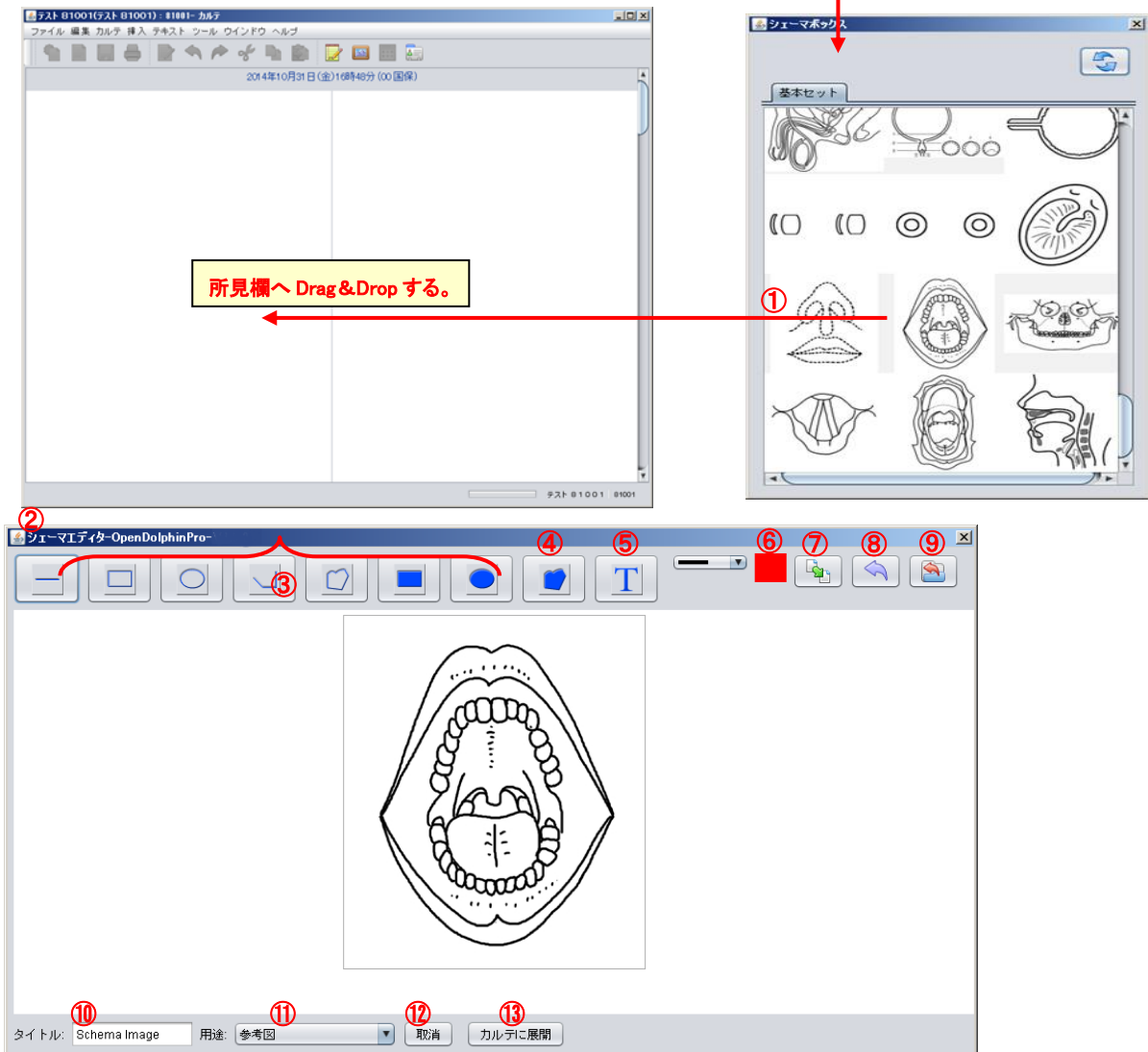
- ① 作成する文書(例:主治医意見書)を指定します。
- ② [選択]ボタンをクリックします。
- ③ 主治医意見書(フォーム)が表示されます。
- ④ 必要事項を入力します。(※患者情報は、自動で入ります。)
- ⑤ [印刷]ボタンをクリックして印刷します。
- ⑥ [保存]ボタンをクリックして保存します。
- ⑦ ×ボタンで文書ウィンドウを閉じます。



※この操作は文書の作成のみです。文書料は別途カルテ算定欄にて記載、またはスタンプを作成して管理するか、レセコン(ORCA)側での算定・請求が必要です。

3.2.9 シーマ 《シンプル》

シーマを使用する場合[シーマ]ボタン  をクリックし、シーマボックスを表示します。



- ① シーマボックスよりシーマを選択し、所見欄へ Drag&Drop します。
- ② シーマエディタが起動します。
- ③ マーキングに使用します。
- ④ テキスト入力に使用します。
- ⑤ マーキングの線の太さを選択します。
- ⑥ マーキング・テキストの色を選択します。
- ⑦ マーキング及びテキストを移動します。
- ⑧ アンドゥ機能: 直前の操作を取り消して元の状態に戻します。
- ⑨ 入力したマーキング・テキストを全てクリアします。
- ⑩ タイトル: シーマのタイトルを入力します。
- ⑪ 用途: 用途を選択します。
- ⑫ 取消し: 入力したものを全部取り消し、シーマエディタを閉じます。

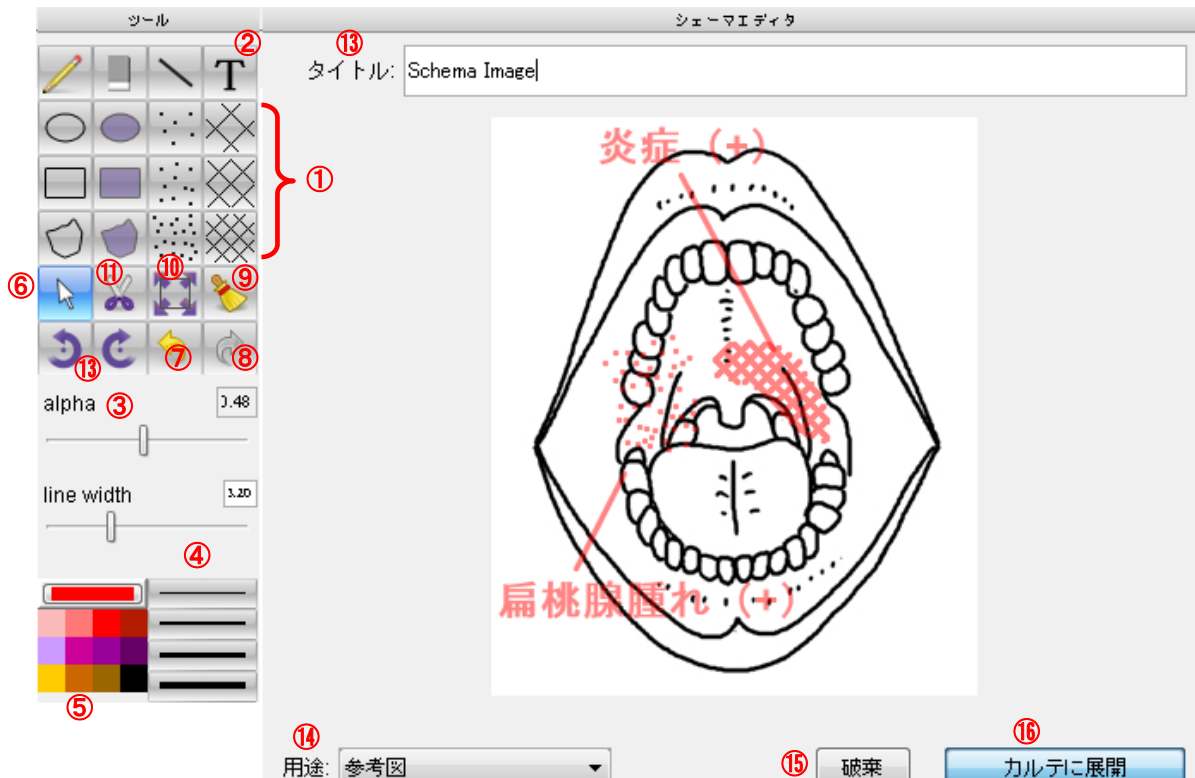
⑬ カルテに展開:入力したマーキング・テキストをカルテに展開し、シェーマエディタを閉じます。



マーキング:③のマーキングアイコンをクリックし、シェーマの上で適当な大きさになるまで、マウスをドラックします。

テキスト:④のテキストアイコンをクリックし、テキストの挿入したい位置をクリックします。
テキスト入力欄にテキストを入力し、[了解]ボタンをクリックします。

3.2.10 シェーマ《クール》



- ① マーキングに使用します。
- ② テキスト入力に使用します。
- ③ マーキングの色の濃さを調整できます。
- ④ マーキングの線の太さを調整します。
- ⑤ マーキング・テキストの色を選択します。
- ⑥ マーキング及びテキストを移動します。
- ⑦ アンドゥ機能:直前の操作を取り消して元の状態に戻します。
- ⑧ リドゥ機能:アンドゥ機能を使用して取り消した操作をもう一度元に戻ります。
- ⑨ 入力したマーキング・テキストを全てクリアします。
- ⑩ シェーマを拡大・縮小します。
- ⑪ シェーマを切り取りします。
- ⑫ シェーマを回転します。

3章 基本操作

- ⑬ タイトル: シェーマのタイトルを入力します。
- ⑭ 用途: 用途を選択します。
- ⑮ 破棄: 入力したものを全部取り消し、シェーマエディタを閉じます。
- ⑯ カルテに展開: 入力したマーキング・テキストをカルテに展開し、シェーマエディタを閉じます。



[カルテ展開後]

カルテへ展開後は、シェーマと記入したマーク・テキストは一体の画像となります。

ダブルクリックしますと、再度エディタが表示されますが、記入したマーク・テキストは修正、移動及び削除はできません。新たに追記するのみ可能です。

カルテに展開されたシェーマは、カット・コピー・ペーストが可能です。

シェーマの追加(応用的な操作です)

特定の臓器などの部位を描き、新たに追加するときは、OpenDolphinPro の入ったフォルダを直接操作します。

例: C:\Users\%(コンピュータ名)\OpenDolphinPro\schema

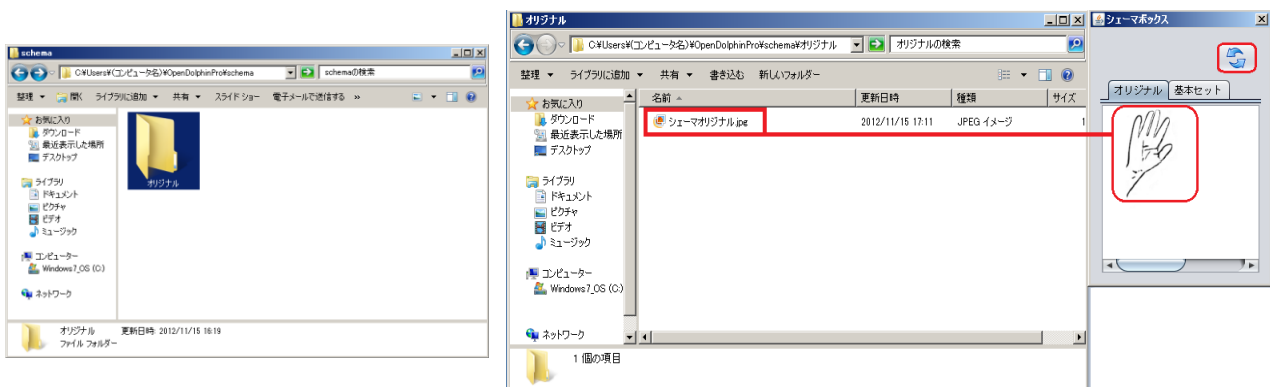
・ここに「新規フォルダ」を追加し、フォルダ名を変更します。(例: オリジナル など)

※フォルダ追加やフォルダ名変更は、シェーマボックスを開き直すと反映します。

・フォルダの中に、追加したいシェーマの jpeg 画像を挿入します。

・更新ボタンを押します。(増減する都度、ボタンを押すと反映します。)

・再度開き、シェーマとしての動きを確認の上お使いください。



・設定は 1 台ごとです。(PC ごとの設定。)

ユーザ ID ごとの設定ではありません。同じ端末を使用すると他のユーザ ID からも見られます。

・ハードディスク内から削除、またはハードディスク自体のデータ消失があった場合

→オリジナルのデータも消えますので、大事なデータは他メディアへのバックアップをとってください。

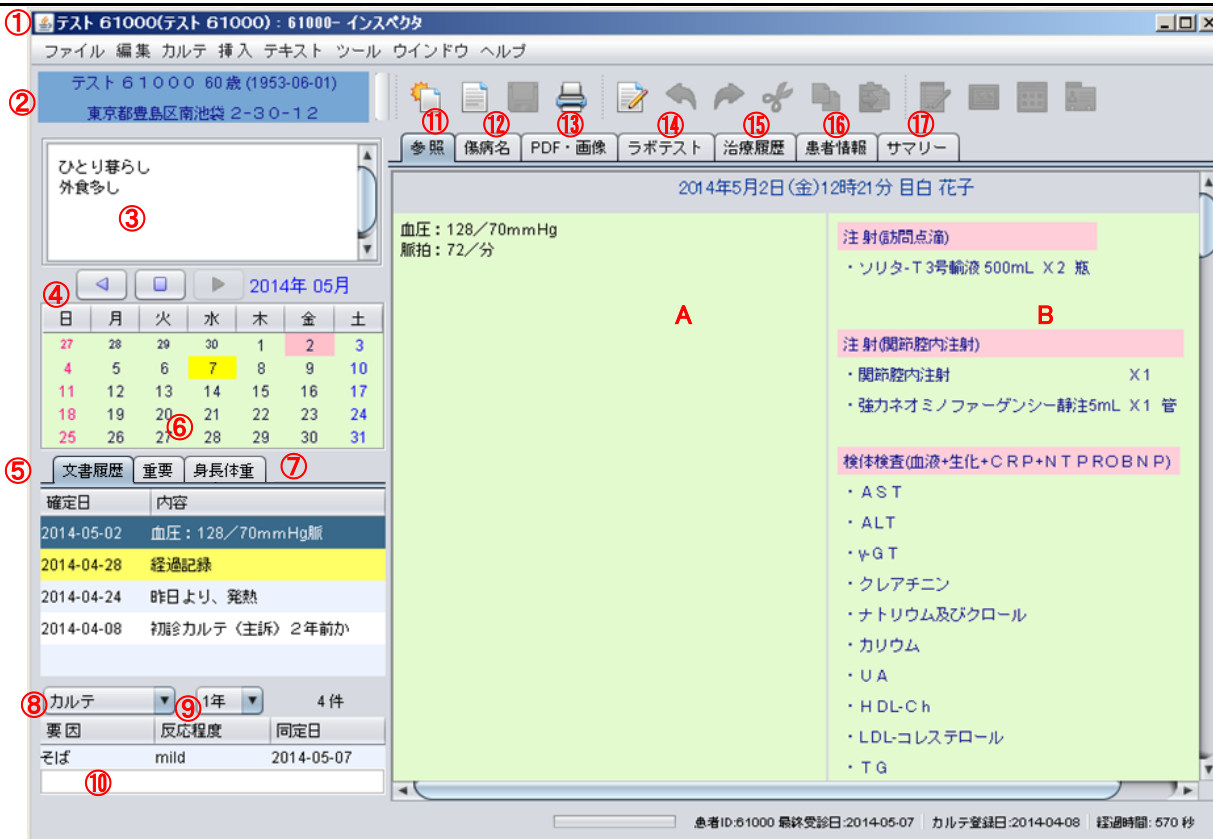
4章

画面構成

画面構成について説明します。

4.1	カルテ画面構成.....	54
-----	--------------	----

4.1 カルテ画面構成



A 所見欄…所見の記述やシェーマなどの記録欄です。

B 算定欄…点数情報を含めたスタンプなどを挿入します。レセコン(ORCA)に送信すると会計に反映します。

- ① 患者の名前・カナ・患者 ID を表示します。
- ② 患者情報を表示します。
- ③ 患者メモに使用します。(メモ欄は、自動に保存されます。)

- ④ ORCA より OpenDolphinPro へ受付した日を表示します。
受付した日をピンク色・当日を黄色で表示します。

※日付をクリックすると指定した日付のカルテが開きます。

- ⑤ カルテの履歴及び診断書等の履歴を表示します。複数ドラッグ、ctrl+クリックで複数指定表示します。

文書履歴	重要	身長体重	
確定日	内容		
2017-10-03			今日は朝から頭が痛い
2017-10-02			経過記録
2017-10-02			経過記録
2017-09-30			HT・高コレステロー..
2017-09-21			経過記録(労災)
2017-09-18			経過記録(自賠責)
2017-09-15			[予定カルテ]経過記録
2017-06-21			[予定カルテ]

ダブルクリック

内容欄のタイトルをダブルクリックして、
タイトルを変更することができます。

【色別背景】

- 白背景→保険診療
- 黄色背景→自費診療
- オレンジ色背景…労災保険
- 青色背景…自賠責保険
- 緑背景…承認待ちカルテ

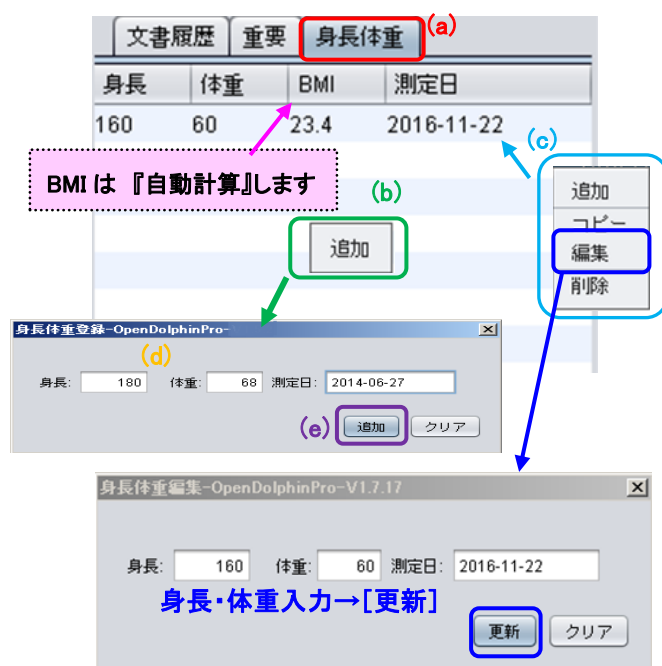
【表示別】

- ピンマーク→仮保存
- クリップマーク→添付あり
- [予定カルテ]→予定カルテ
- ゴミ箱マーク→削除カルテ

※修正履歴表示時のみ

⑥ 重要カルテとして保存したカルテを表示します。

⑦ 身長体重情報を管理します。



- (a) [身長体重]タブをクリックし、身長体重登録画面を表示します。
- (b) 空欄で右クリック⇒[追加] メニュー表示。
- (c) データ上で右クリック ⇒[追加][コピー] [編集] [削除] メニュー表示。
- (d) (b)又は(c)で[追加]を指定し、[身長体重登録]ウィンドウにて、身長・体重欄に数値を入力します。
- (e) [追加]ボタンをクリックします。

[追加]…身長体重登録ウィンドウを表示します。

[コピー]…指定したデータをコピーします。

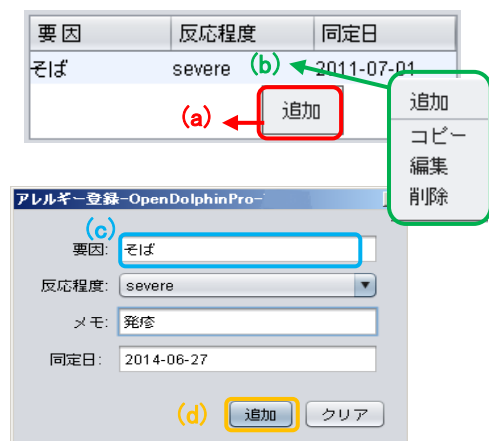
[編集]…指定したデータの編集をします。

[削除]…指定したデータを削除します。

⑧ 文書履歴種類を変更します。([カルテ]・[診療情報提供書・報告書])

⑨ 履歴抽出期間を指定します。

⑩ アレルギー情報を管理します。



- (a) 空欄で右クリック⇒[追加] メニュー表示。
- (b) データ上で右クリック ⇒[追加][コピー] [編集] [削除] メニュー表示。
- (c) アレルギー情報を入力します。
- [反応程度]▼:sever(重度)moderate(中等度)mild(軽度)No Reaction(無反応)から選択します。
- (d) [追加]ボタンをクリックします。

[追加]…アレルギー登録ウィンドウを表示します。

[コピー]…指定したデータをコピーします。

[編集]…指定したデータの編集をします。

[削除]…指定したデータを削除します。

● タブ機能

⑪ 参照…過去の文書履歴の内容を表示します。

⑫ 傷病名…傷病歴を管理します。

⑬ PDF・画像…レントゲン・CT等の画像、文書(PDF、Excel、PowerPoint、Word)等の管理をします。

⑭ ラボテスト…検体検査の結果を参照します。

⑮ 治療履歴…治療履歴を参照します。

⑯ 患者情報…患者氏名・住所・電話番号・健康保険などの基本情報を表示します。

⑰ サマリー…テキストにて自由に入力できます。

5章

カルテ入力

カルテ入力について説明します。

5.1	カルテ入力(参照タブ)	58
5.1.1	所見欄にテキスト・テキストスタンプ入力方法	58
5.1.2	テキスト編集	59
5.1.3	算定欄にスタンプ入力	60
5.1.4	『エディタから発行』より診療行為入力	61
5.1.5	スタンプメーカー機能	63
5.1.6	診療行為新規スタンプ作成	64
5.1.7	スタンプ編集メニュー	67
5.1.8	スタンプ箱の整理	68
5.1.9	スタンプ箱内のスタンプ移動	69
	(補足)スタンプ入力時・保存時のエラー	70
	(補足)『汎用』タブのみ作成可能スタンプ	71
	(補足)『残量廃棄』をしない注射薬剤のスタンプ	72

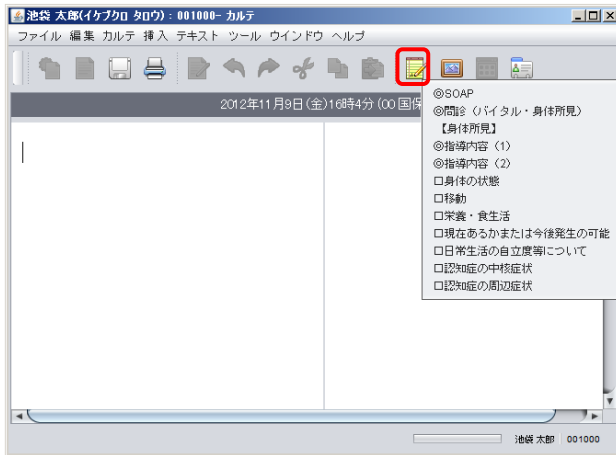
5.1 カルテ入力(参照タブ)

5.1.1 所見欄にテキスト・テキストスタンプ入力方法

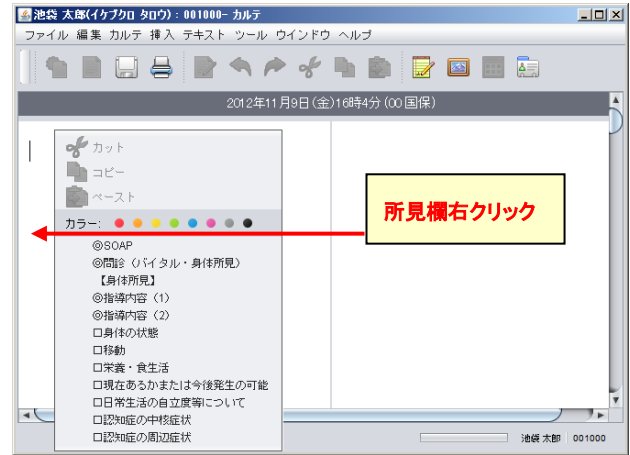
- ① 所見欄を左クリックしてフリー入力。
- ② スタンプを使用して入力。(※あらかじめスタンプ箱にテキストスタンプを用意します)

スタンプ入力方法(入力方法は3通りあります)

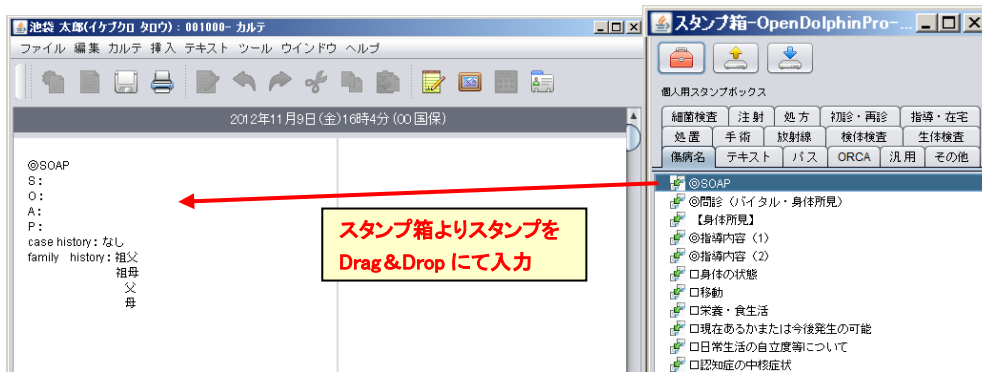
【ツールバーのテキストスタンプメニューより選択入力】



【所見欄で右クリックしスタンプメニューより選択入力】



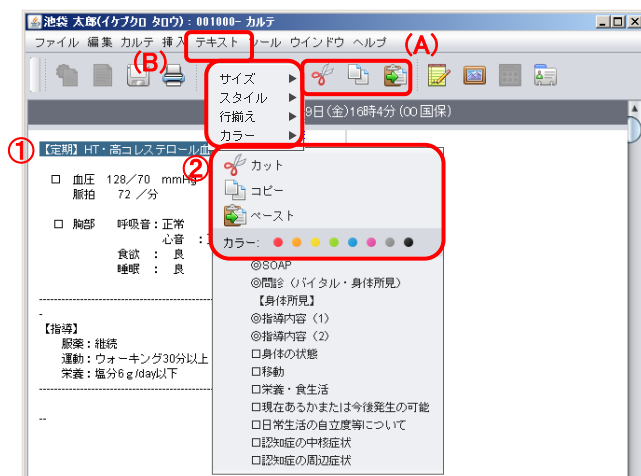
【スタンプ箱よりスタンプを選択入力】



テキストは、算定欄にも入力できます。(ツールバー又はスタンプ箱より入力可)

5.1.2 テキスト編集

• テキストのカット・コピー・ペースト



- ① テキストを選択し、右クリックします。
- ② メニュー[カット][コピー][ペースト][カラー]が表示されますので、指定します。



ツールバーメニュー(A)及びキーボードも有効です。

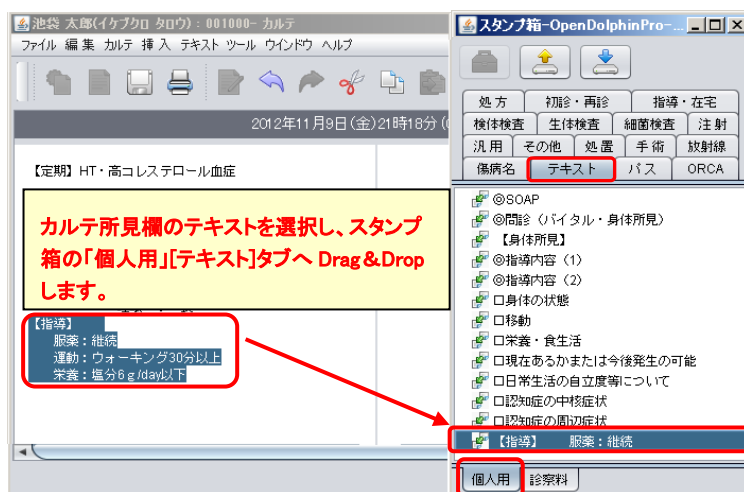


メニュー[テキスト](B)にてサイズ・カラー・スタイルなど書式を設定することもできます。

• テキストの文字削除

[Delete]キー・[Backspace]キーで削除できます。

• テキストスタンプ登録

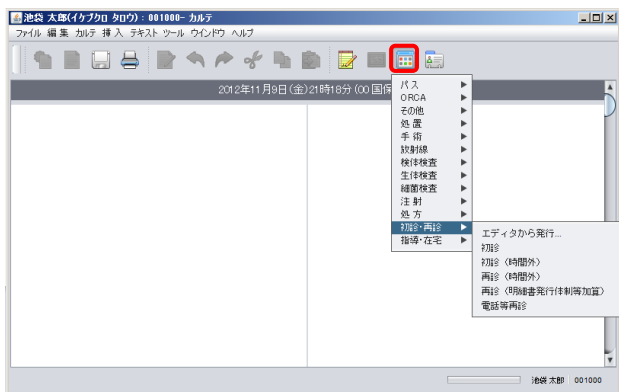


スタンプ登録は、

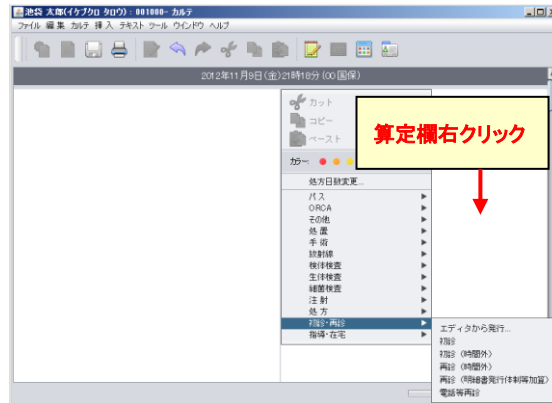
- ☆「個人用」タブにのみ登録できます。
- ☆診療タブを[テキスト]に指定しないと登録されません。

5.1.3 算定欄にスタンプ入力

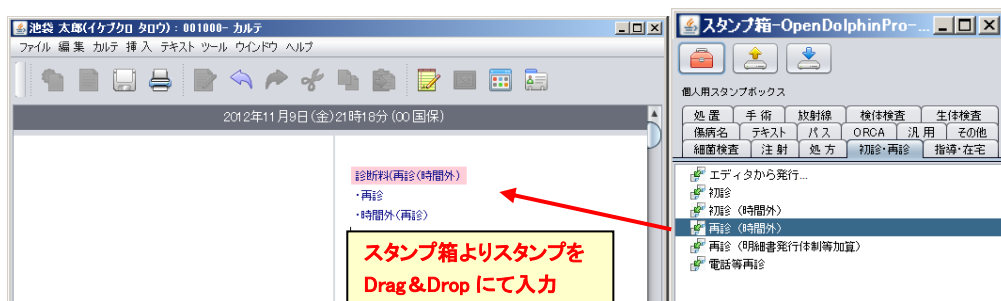
【ツールバーのスタンプメニューより選択入力】



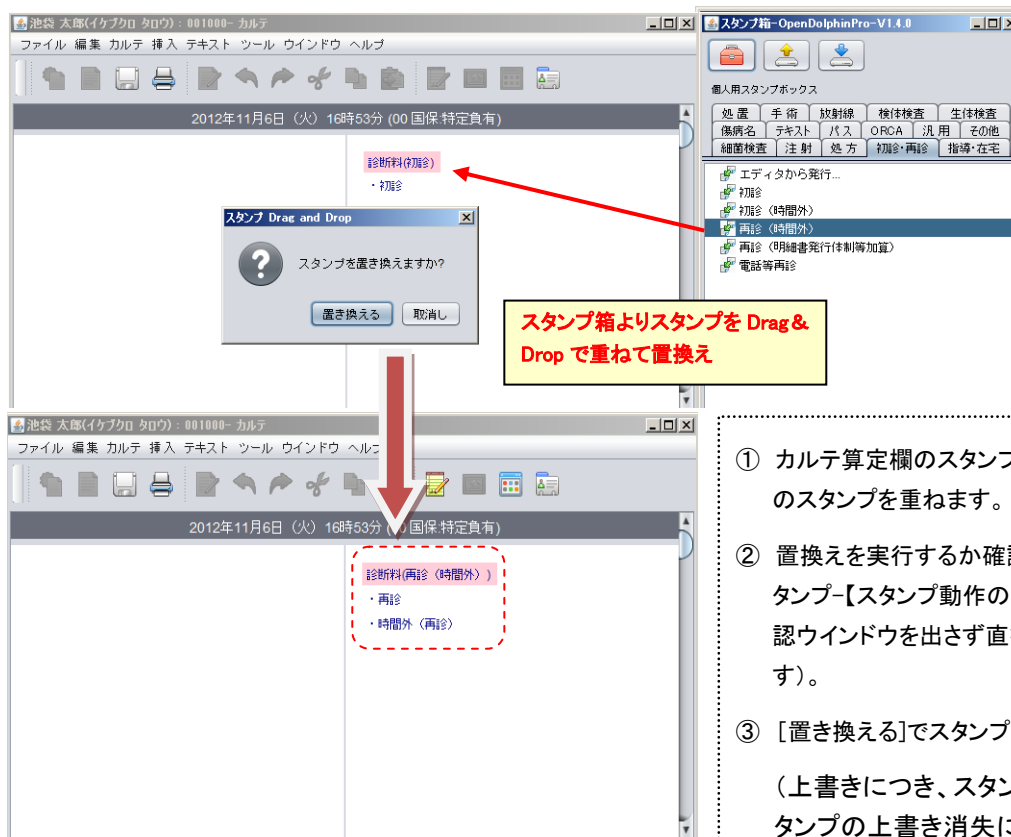
【算定欄で右クリックしてスタンプメニューより選択入力】



【スタンプ箱よりスタンプを選択】



【スタンプ箱よりスタンプを置き換える】



- ① カルテ算定欄のスタンプに、スタンプ箱から別のスタンプを重ねます。
- ② 置換えを実行するか確認します。(環境設定-スタンプ-【スタンプ動作の設定】⇒(p.114)で、確認ウインドウを出さず直接上書き設定もできます)。
- ③ [置き換える]でスタンプが置き換わります。
(上書きにつき、スタンプ箱内に未保存のスタンプの上書き消失にご注意ください。)

5.1.4 『エディタから発行』より診療行為入力

①カルテ算定欄に『エディタから発行』スタンプを Drag&Drop し、スタンプエディタを起動します。

Drag&Drop

カルテに展開

種別	コード	名称	単位	点数	診区	病診	入外	社老
その他	830000020	初診料算定料	0.00	0.00		病診	入外	社老
その他	098110001	初診料 (DUMMY)	0.00	110	110	病診	入外	社老
その他	840000067	初診料算定 日	0.00	0.00		病診	入外	社老
手技	111000110	初診	282.00	110	110	病診	入外	社老
手技	111000370	初診 (乳幼児) 加算	75.00	110	110	病診	入外	社老
手技	111000570	初診 (時間外) 加算	85.00	110	110	病診	入外	社老
手技	111000670	初診 (休日) 加算	250.00	110	110	病診	入外	社老
手技	111000770	初診 (深夜) 加算	480.00	110	110	病診	入外	社老
手技	111000870	初診 (時間外特例) 加算	230.00	110	110	病診	入外	社老
手技	111011810	初診 (同一日之科目)	141.00	110	110	病診	入外	社老
手技	111011970	初診 (乳幼児時間外) 加算	200.00	110	110	病診	入外	社老
手技	111012070	初診 (乳幼児休日) 加算	365.00	110	110	病診	入外	社老
手技	111012170	初診 (乳幼児深夜) 加算	695.00	110	110	病診	入外	社老

- ① 『エディタから発行』スタンプを算定欄に Drag&Drop し、スタンプエディタを起動します。
- ② 検索欄に検索するマスタの「かな」「カナ」「漢字」等を入力し、【Enter】を押し、検索します。

[RT]のチェックボックスにチェック…入力途中でも随時検索を行います。(2文字以上ある場合)

[部分一致]のチェックボックスにチェック…部分一致で検索します。

[RT] [部分一致]を使用しますと、多少検索に時間がかかることがあります。



※ 検索欄に「/」(スラッシュ)3つを先頭に、数字を続けて入力すると、点数でマスタを検索します。

(例:「///250」と入れると、250 点で点数検索します。ここでは RT リアルタイム検索は対応しません)

種別	コード	名称	単位	点数	診区	病診	入外	社老
手技	111000670	初診(休日)加算		250.00	110	病診	入外	社老
手技	112015070	再診(乳幼児時間外特例医療機関)加算		250.00	120	病診	外	社
手技	112015470	外来診療料(乳幼児時間外特例医療機関)...		250.00	120	病	外	社
手技	113002210	小児科療養指導料		250.00	130	病診	外	社
手技	113002850	てんかん指導料		250.00	130	病診	外	社老

- ③ 検索結果が表示されます。
- ④ 検索結果より診療項目を選択すると、セットテーブルにコピーされます。



☆ 数量・日数などを入力します。

☆ セットテーブル内は、Drag&Drop で入力順を変更できます。

4章 画面構成

⑤ セット名を付けます。

☆ セット名は、一番初めにセットテーブルに入れたマスタ名がセット名として自動に入ります。

☆ セット名は、自由に変更することができます。

RP (ノルバスク錠5mg) ・ノルバスク錠5mg X2 錠 ・クレステール錠2.5mg X1 錠 1日1回朝食後に x 30 日 内用 (院外処方)	RP ・ノルバスク錠5mg X2 錠 ・クレステール錠2.5mg X1 錠 1日1回朝食後に x 30 日 内用 (院外処方)	RP (PL配合顆粒) ・ PL配合顆粒 X3 g ・ムコダイン錠250mg X3 錠 ・ムコソルバン錠15mg X3 錠 ・セルベックスカプセル50mg X3 カプセル 1日3回毎食後に x 4 日 内用 (院外処方)	RP (風邪セット①) ・ PL配合顆粒 X3 g ・ムコダイン錠250mg X3 錠 ・ムコソルバン錠15mg X3 錠 ・セルベックスカプセル50mg X3 カプセル 1日3回毎食後に x 4 日 内用 (院外処方)
--	--	---	---

⑥ カルテに展開したあと、継続して検索できます。

⑦ カルテに展開してスタンプエディタを閉じます。

⑧ セットテーブルに入力した内容を全てクリアします。(🗑️ 一度クリアすると、元には戻らないので注意!!)

⑨ セットテーブルの選択した項目を削除します。削除は、1項目ずつ行います。

● スタンプのカット・コピー・ペースト



① スタンプを選択し、スタンプ上で右クリックします。

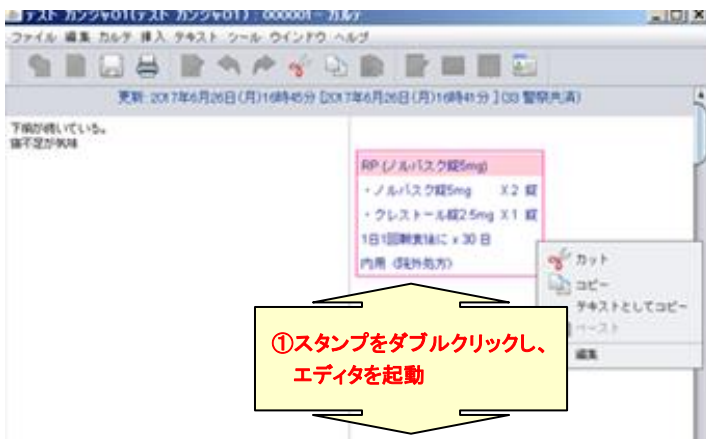
② メニュー[カット][コピー][テキストとしてコピー]が表示されます。その後算定欄(貼付け場所)にカーソルを当てると[ペースト]が有効になります。

(テキストとしてコピーすると所見欄・算定欄両方へ貼付できます)



ツールバーメニュー(A)及びキーボードも有効です。

● スタンプの編集



① スタンプを選択し、ダブルクリック・または右クリックから[編集]をクリックしエディタを起動します。

☆ 数量・日数変更、削除等を行います。

☆ 追加の場合は、前ページの『エディタから発行』より診療行為入力②以降の操作方法で、追加分をマスタから検索し、セットテーブルにコピーし、カルテに展開します。

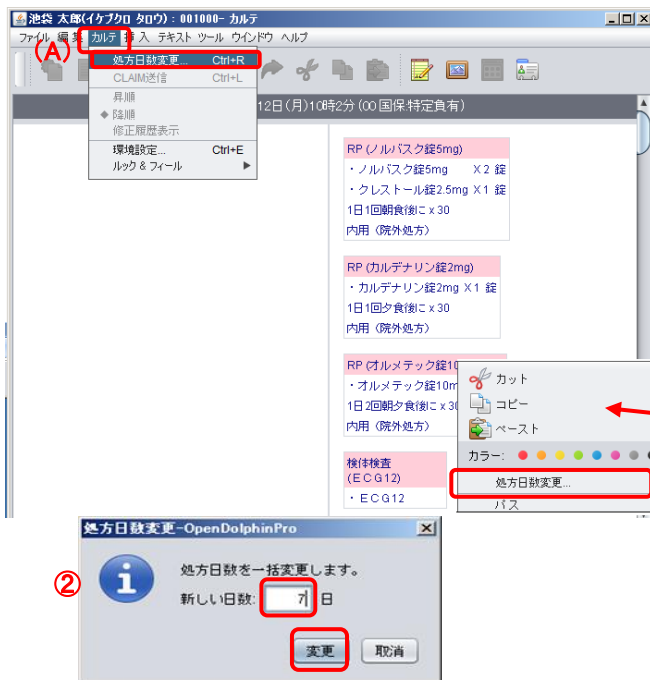
コード	診療内容	数量	単位	日数/回数
612170710	ノルバスク錠5mg	2	錠	
620002477	クレステール錠2.5mg	1	錠	
001000106	【用法】1日1回朝食後に			X 30

ノルバスク錠5mg

RT 部分一致 用主選択 件数

種別	コード	名称	単位	点数	薬価基準
----	-----	----	----	----	------

● 処方日数一括変更



① スタンプのない算定欄で右クリックしてメニューを表示します。

💡 (A)カルテからもメニュー表示もできます。

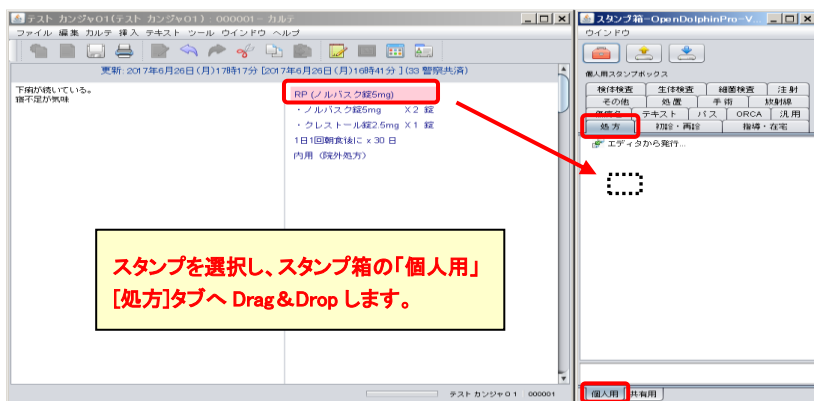
② 処方日数変更画面が表示されます。[新しい日数]欄に、日数を入力し[変更]をクリックします。

☆ 内服薬のみの対応です。

☆ 外用薬、頓服薬、臨時処方には非対応です。

①スタンプのない算定欄で右クリックしてメニューを表示します。

● スタンプ登録




スタンプを選択し、スタンプ箱の「個人用」[処方]タブへ Drag&Drop します。

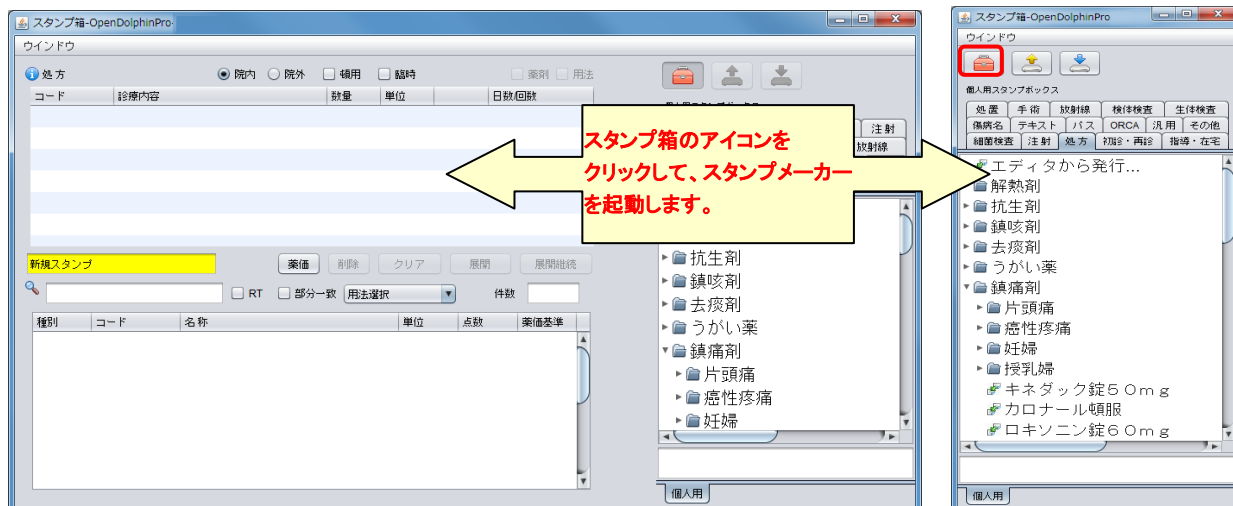
❗ スタンプ登録は、

☆「個人用」タブにのみ登録できます。

☆スタンプ箱の診療タブをスタンプと同じ診療タブに指定しないと登録されません。

5.1.5 スタンプメーカー機能

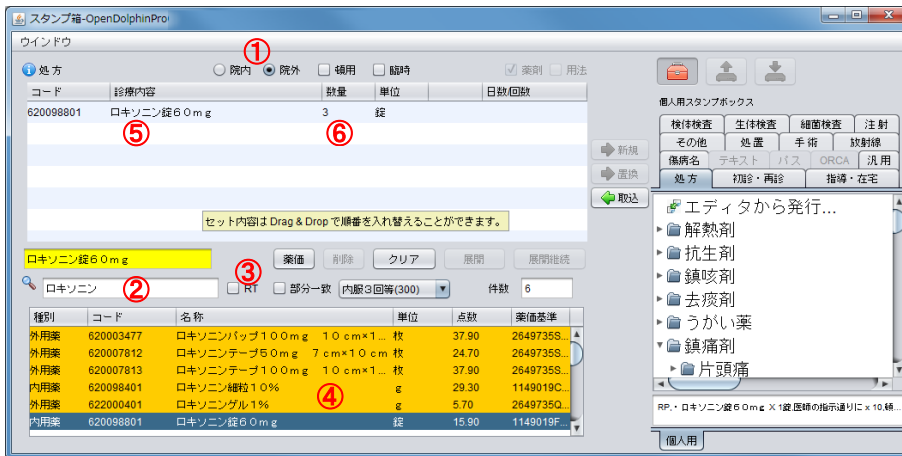
スタンプ箱のアイコン  をクリックして『スタンプメーカー』を起動します。



5.1.6 診療行為新規スタンプ作成

● パターン1 [例:処方スタンプ作成]

診療行為検索画面



① [院内]・[院外]の選択をします。また[頓用]・[臨時]のときはチェックして選択をします。

頓服スタンプ作成後、続けて頓服以外の処方スタンプを作成する場合は、必ず[頓用]左のボックスのチェックを外してください。

② 検索欄に検索するマスタの「かな」「カナ」「漢字」等を入力し、【Enter】を押し、検索します。

③ 検索方法[RT]・[部分一致]を指定します。

[RT] のチェックボックスにチェック…入力途中でも随時検索を行います。(2文字以上の場合)
[部分一致]のチェックボックスにチェック…部分一致で検索します。
[RT] [部分一致]を使用しますと、多少検索に時間がかかることがあります。

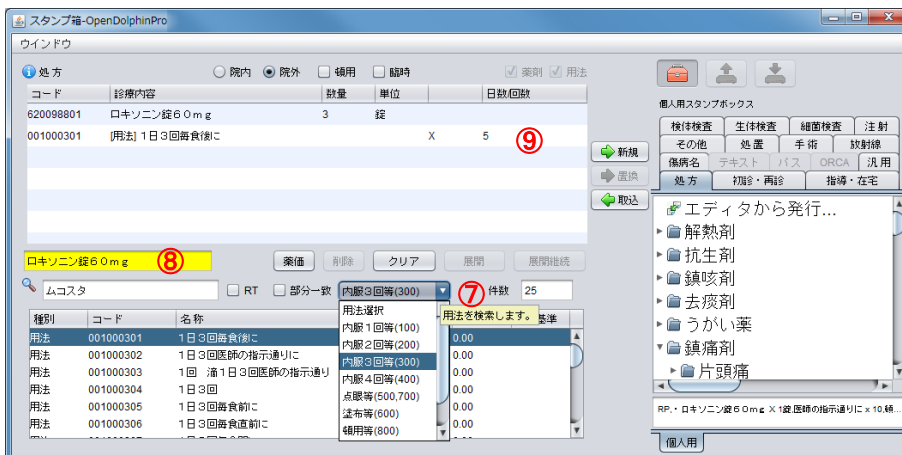
④ 検索結果が表示されます。

⑤ ④の検索結果より診療項目を選択すると、セットテーブルにコピーされます。

☆ 内服薬の登録は、用法毎にスタンプを分けて作成してください。
☆ 1セットテーブル内に、内服薬・外用薬が混在しないよう作成してください。

⑥ 数量を指定します。(薬剤の行の「数量」の空欄をクリックして入力します。)

⑦ 用法を選択します。(▼から服用回数や方法を選択し、検索結果から用法を選択します。)



⑧ セット名を入力します。(初めに選択した薬剤等の名前が入っていますので、入力して上書きします。)

⑨ 日数・回数を指定します

- ⑩ 薬価を計算します。※用法の入力後に[薬価]ボタンを押すと計算します。

コード	診療内容	数量	単位	回数
620098801	ロキソニン錠60mg	3	錠	
620452801	ムコスタ錠100mg	3	錠	
001000301	[用法] 1日3回食後に			X 5

診療行為	数量	単位	薬価	薬価×数量
ロキソニン錠60mg	3	錠	15.90	47.7
ムコスタ錠100mg	3	錠	14.60	43.8
薬価合計				91.5

- ⑪ セットテーブルの選択した項目を削除します。(削除は、1項目ずつ削除します)
- ⑫ セットテーブルに入力した内容を全てクリアします。(一度クリアすると、元に戻りません)
- ⑬ [新規]ボタンをクリックして、スタンプ箱に登録します。



[新規]・・・エディタに作成したスタンプ内容を新規にスタンプ箱にスタンプを作成します。

[置換]・・・スタンプ箱より[取込]でスタンプエディタに取込み、元のスタンプの内容変更し、変更したスタンプに置き換える場合に使用します。

[取込]・・・スタンプ箱のスタンプを編集する場合に、[取込]ボタンでエディタにスタンプ内容を表示します。

パターン2 [例:注射スタンプ作成]

コード	診療内容	数量	単位
130005310	関節腔内注射		
620004641	アルツディス水関節注2.5mg 1%2.5mL		筒

種別	コード	名称	単位	点数	診区	病診	入外	社老
注射薬	620004640	アルツ関節注2.5mg 1%2.5mL	管	1180.00		病診	入外	社老
注射薬	620004641	アルツディス水関節注2.5mg 1%2.5mL	筒	1348.00		病診	入外	社老

- ① 検索欄に手技名(静脈注射・点滴注射等)を入力し「手技」マスタを検索します。
検索結果より診療項目を選択すると、セットテーブルにコピーされます。
続けて「薬剤」マスタを検索します。該当の薬剤を選択するとセットテーブルにコピーされます。
- ② 回数を指定できます。
ORCA:『×(回数)』 Dolohin:『回数〇回』と表示されます。
※その他のボタンは『処方スタンプ』と同様です。

注射(ブスコパン筋注)

・皮内、皮下及び筋肉内注射

・ブスコパン注20mg 2%1mL X 1 管

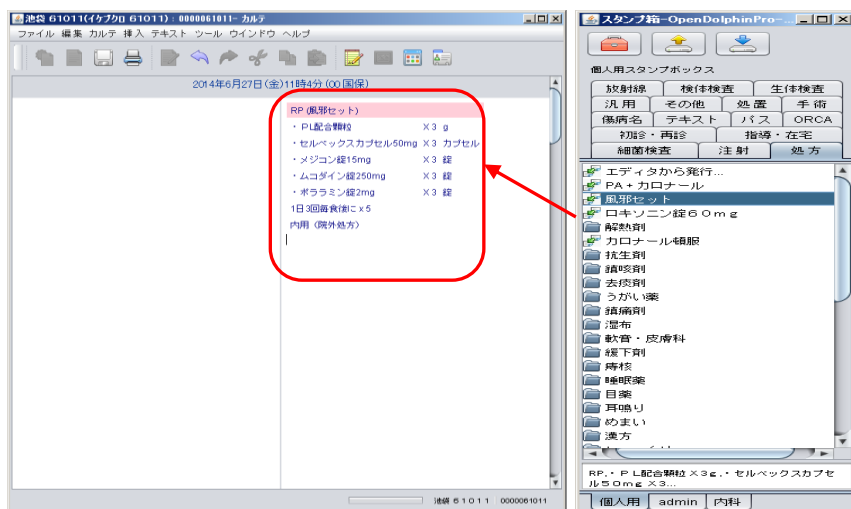
回数 2回

4章 画面構成

● 処方同一用法・同一日数ごとにまとめる

別々に作成したスタンプでも、同一用法・同一日数であればスタンプ箱からドラッグ&ドロップした際自動でまとめます。

【環境設定】で設定が必要です。(⇒P. 114 参照)

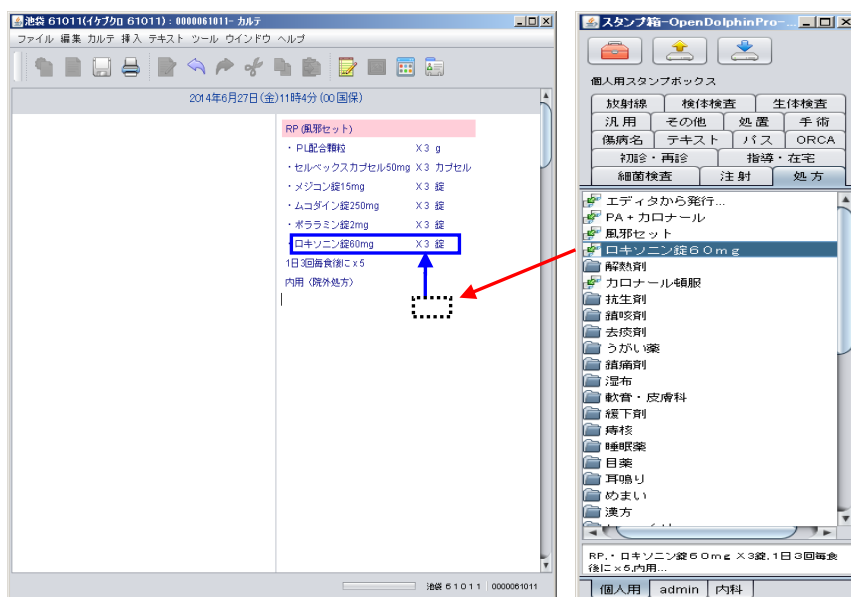


上図赤い枠内が元の処方セットです。

スタンプ箱から同じ用法・同じ日数の、他の内服薬のスタンプを算定欄の余白に Drag & Drop します。(矢印部分)

※置き換えしないよう、スタンプ上以外におきます。

青枠のように既存のセット処方にまとめられます。



※同一用法でも日数が違うものは一つにまとまりません。

5.1.7 スタンプ編集メニュー

● スタンプコピー

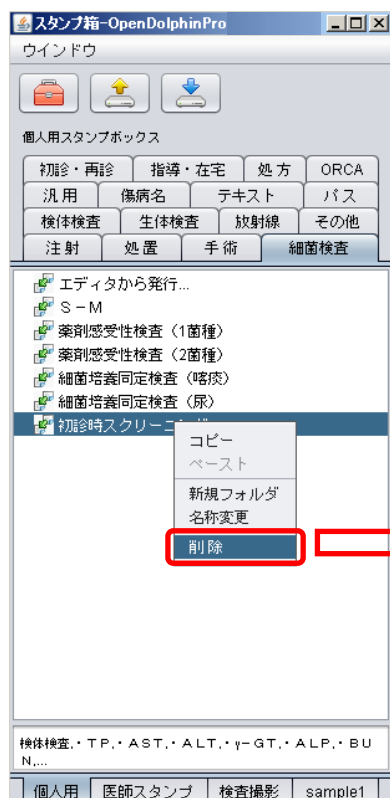
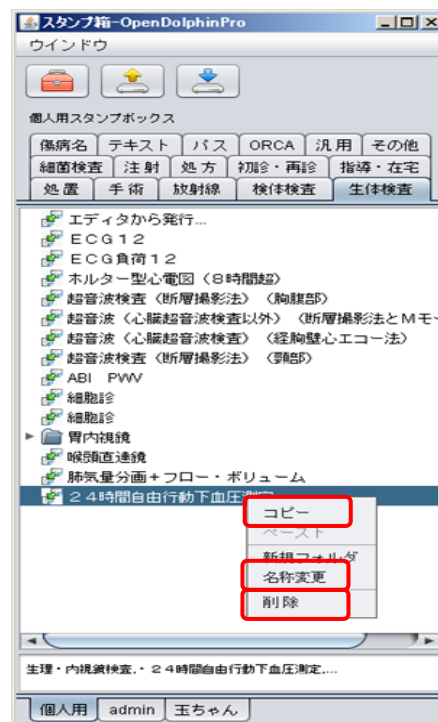
- ① スタンプを右クリックします。
- ② ポップアップメニューが表示されます。[コピー]を選択します。
- ③ カルテの算定欄に、貼付けます。

● スタンプ名称変更

- ① 名称を変更するスタンプを選択して、右クリックします。
- ② ポップアップメニューが表示されます。[名称変更]を選択します。
- ③ 名称が編集可能状態になります。名称を変更します。
- ④ [Enter] キーで編集を終了します。

● スタンプ削除

- ① 削除するスタンプを選択して、右クリックします。
- ② ポップアップメニューが表示されます。[削除]を選択します。
- ③ [削除]をクリックすると確認ウインドウが表示されます。
- ④ 削除する場合は[削除]を、取りやめる場合は[キャンセル]をクリックします。

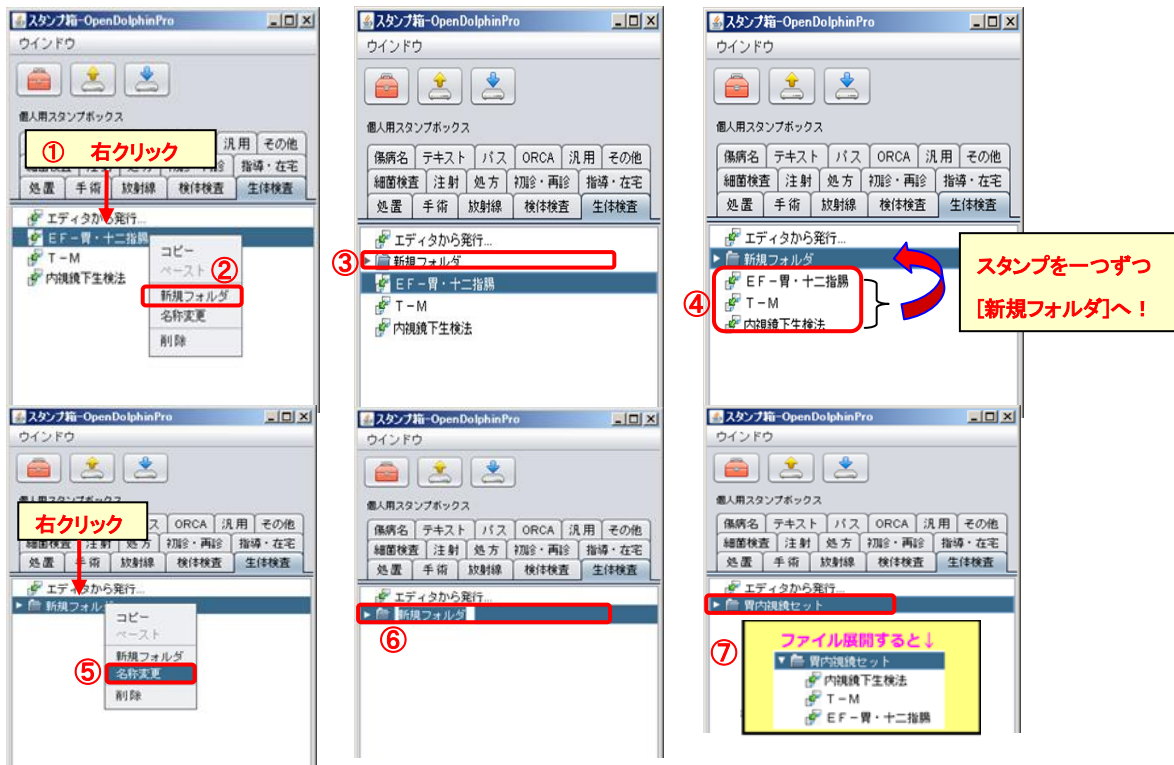


☆ スタンプコピー・スタンプ名称変更・スタンプ削除は、個人タブのスタンプでのみ有効です。

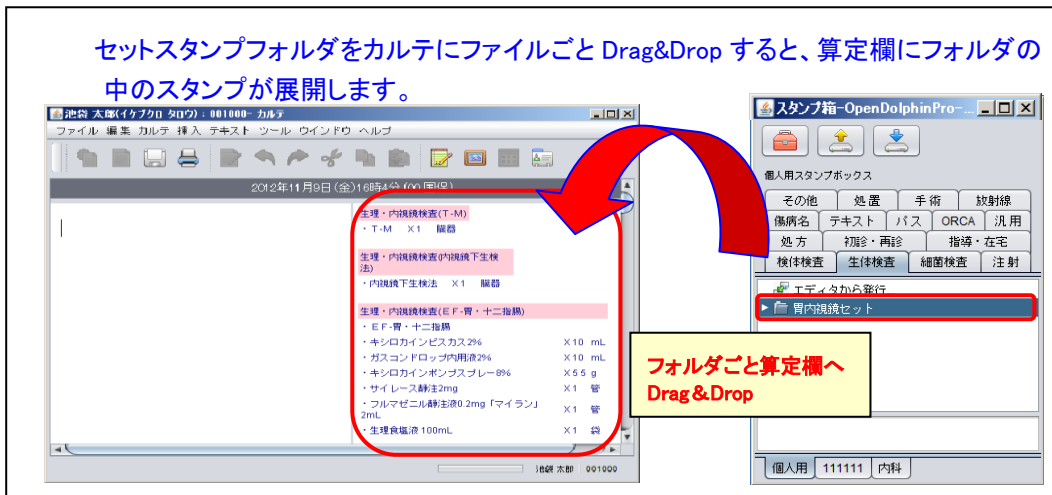
5.1.8 スタンプ箱の整理

● セットスタンプ作成

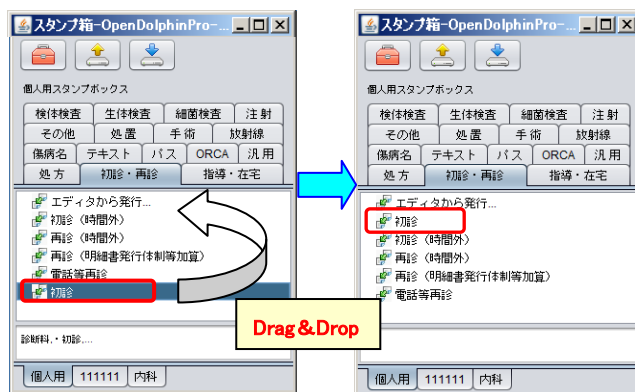
複数のスタンプを一つのフォルダに入れ、カルテに一度に入力します。(例: 胃内視鏡セット)



- ① セットを作成するスタンプを選択し、右クリックしメニューを開きます。
- ② [新規フォルダ作成]を指定します。
- ③ ①で選択したスタンプの上段に『新規フォルダ』ができます。
- ④ ③で作った『新規フォルダ』の中に、セットするスタンプを Drag&Drop にて一つずつ入れます。
- ⑤ 作成した[新規フォルダ]を選択し、右クリックしメニューより『名称変更』を指定します。
- ⑥ [新規フォルダ]名称が入力モードに変わります。
- ⑦ セット名を入力し、[Enter] を押します。(👉 [Enter]で確定しない場合は、元の名称に戻ります。)



5.1.9 スタンプ箱内のスタンプ移動



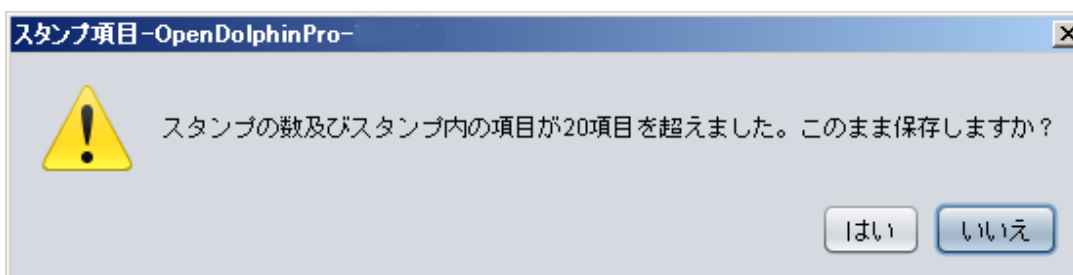
- ☆ 個人タブのスタンプのみ移動可能です。
- ☆ フォルダ内のスタンプ移動も可能です。
- ☆ フォルダの移動も可能です。

重要
POINT!

ORCA で受信できるのは、スタンプ数 20 個、または、スタンプ内の項目が 20 項目までです。

21 項目からは ORCA で手入力になります。

カルテ保存時に以下の注意が表示されます。



(補足)スタンプ入力時・保存時のエラー

①スタンプの数量・日数が『0』(数字ゼロ)が入力されていると、保存時にエラーが表示されます。

RP (PL配合顆粒)
 ・ PL配合顆粒 X3 g
 1日3回毎食後に x 0日
 内用 (院外処方)

数量
 正しい数量/回数を入力してください。
 - 1日3回毎食後に:0
 取消 無視

取消:カルテ入力画面に戻る
 無視:そのまま保存

②スタンプ数量欄に『数字』『. (ドット)』『-(ハイフン)』以外の文字が入力されていたら、カルテ展開時にエラーが表示されます。《コメントコード『008~』は対象外》

コード	診療内容	数量	単位
620160501	PL配合顆粒	3..0	g
001000301	(用法) 1日3回毎食後に		

数量
 3..0

数量
 正しい数量を入力してください。
 - PL配合顆粒:3..0
 取消 無視

取消:スタンプ編集に戻る
 無視:そのままカルテに展開

③スタンプ数量欄が空白だった場合、保存時にエラーが表示されます。

コード	診療内容	数量	単位	日
620098801	ロキソニン錠60mg		錠	
001000301	(用法) 1日3回毎食後に			X 7

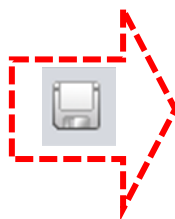
数量

数量
 正しい数量/回数を入力してください。
 - ロキソニン錠60mg:入力なし
 取消 無視

取消:カルテ入力画面に戻る
 無視:そのまま保存


④一枚のカルテの中に院内処方と院外処方の薬剤が混在した場合、保存時にエラーが表示されます。

RP (PL配合顆粒)	
・ PL配合顆粒	X 1 g
・ マーズレンS配合顆粒	X 3 g
・ トクレスパンスールカプセル30mg	X 3 カプセル
1日3回毎食後に x 5 日	
内用 (院内処方)	
RP (ロキソニン錠60mg)	
・ ロキソニン錠60mg	X 3 錠
1日3回毎食後に x 5 日	
内用 (院外処方)	



✕

院内院外処方



院内処方と院外処方が混在しています

取消:カルテ入力画面に戻る

無視:そのまま保存

(補足)『汎用』タブのみ作成可能スタンプ

汎用 (診区=100-999) 診療区分を変更する場合は選択してください 回数: 1 診療行為

コード	診療	数量	単位
141	在宅薬剤		
142	在宅材料		
148	在宅薬剤 (院外処方)		
149	在宅材料 (院外処方)		
334	在宅訪問点滴 (薬剤料)		
401	処置薬剤		
601	検査薬剤		
980	コメント (処方せん備考)		
990	コメント		
991	コメント (摘要欄下部表示)		

新規スタンプ

検索 RT 部分一致 件数

種別	コード	名称	単位	点数	診区	病診	入外	社老

※ 表示されている診療区分のスタンプは『汎用』タブしか登録ができません。

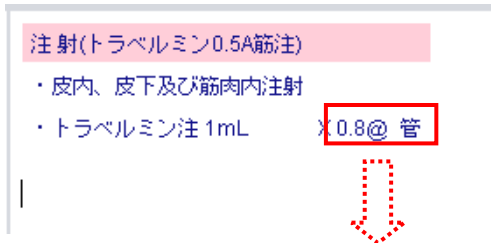
4章 画面構成

(補足)『残量廃棄』をしない注射薬剤のスタンプ

OpenDolphinProにてアンプル（管）の注射薬を使用して、数量に小数点以下を入力したとき『（残量廃棄）』をなしに指定する@（半角）を入力できます。

- ・数量の後ろに『@』を入力した場合

ORCAにて、『（残量廃棄）』コメントを挿入せず、入力した使用量のみで算定します。



診区	入力コード	名称	数量・点数
31	.310	*皮下筋肉注射	
	130000510	皮内、皮下及び筋肉内注射	
	641160001 0.8@	トラベルミン注 1mL	0.8 管 25 X 1 25

- ・『@』を入力しない場合・・・『099309901（残量廃棄）』コメントが自動に入ってきます。

ORCAにて、小数点以下を切り上げて1管分で算定されます。

診区	入力コード	名称	数量・点数
31	.310	*皮下筋肉注射	
	130000510	皮内、皮下及び筋肉内注射	
	641160001 0.8	トラベルミン注 1mL	0.8 管
	099309901	(残量廃棄)	26 X 1 26

6章

傷病名

傷病名について説明します。

6.1	傷病名登録.....	74
6.1.1	設定.....	74
6.2	環境設定【確認メッセージ(ORCA 連動のみ)】にチェックありの場合.....	75
6.2.1	傷病名登録画面構成.....	75
6.2.2	新規傷病名入力.....	76
6.2.3	連結病名入力方法.....	78
6.2.4	傷病名転帰入力.....	79
6.2.5	傷病名登録時のメッセージ.....	81
6.3	環境設定【確認メッセージ(ORCA 連動のみ)】にチェックなしの場合.....	83
6.3.1	傷病名登録画面構成.....	83
6.3.2	新規傷病名入力.....	84
6.3.3	連結傷病名入力.....	86
6.3.4	傷病名転帰入力.....	87
6.3.5	傷病名登録時のエラーメッセージ.....	88
6.3.6	傷病名スタンプ作成.....	88

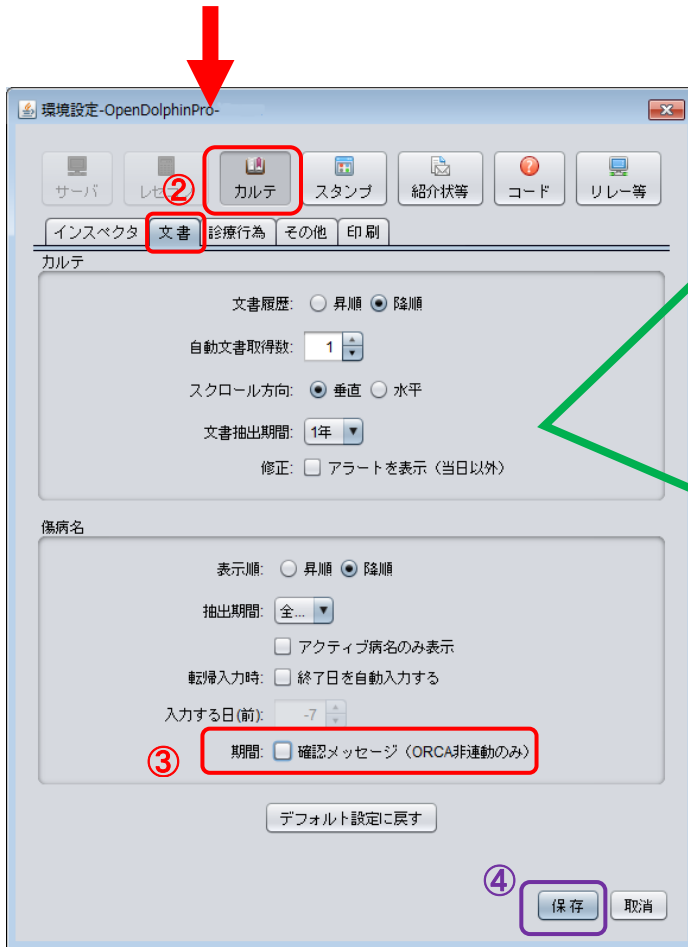
6.1 傷病名登録

6.1.1 設定

環境設定にて、傷病名の期間チェックの選択ができます。



端末ごとの設定になります。



[カルテ]→[文書]→[傷病名]の順でクリックします。

- ◆ 期間: 確認メッセージ(ORCA連動のみ) (チェックあり)
(P.75~)

ORCA に登録されている傷病名の期間内に同一傷病名が追加されているときはメッセージを表示します。

※初期設定はチェック有です。

- ◆ 期間: 確認メッセージ(ORCA非連動のみ) (チェックなし)
(P.83~)

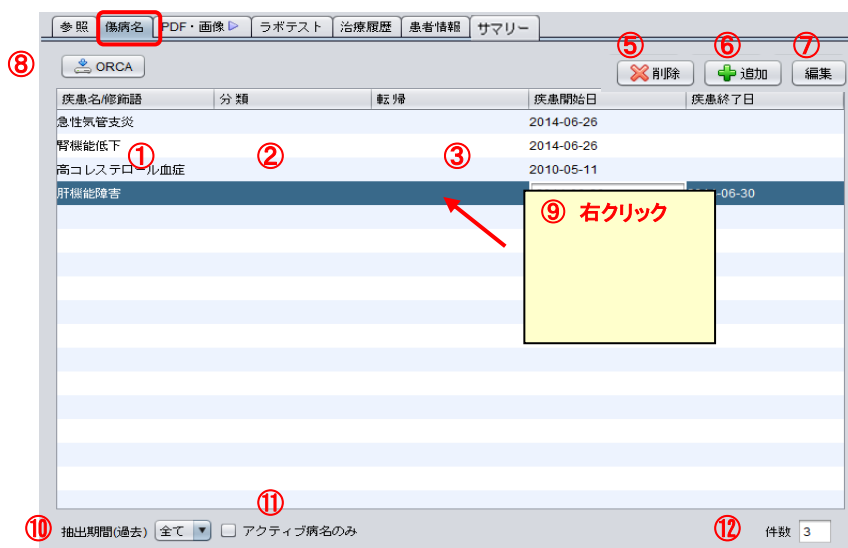
傷病名の期間チェックメッセージを表示しません。

設定が完了したら[保存]をクリックしてください。

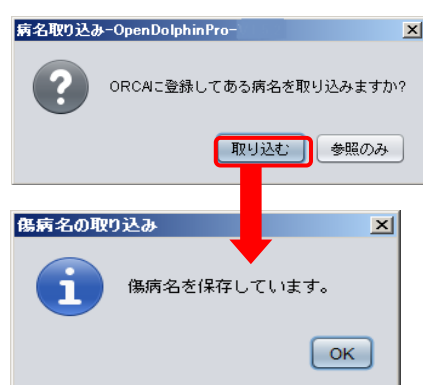
6.2 環境設定【確認メッセージ(ORCA 連動のみ)】にチェックありの場合

6.2.1 傷病名登録画面構成

インスペクタ画面の【傷病名】をクリックします。



- ① 傷病名の履歴を表示します。
- ② 分類名(主病名・疑い病名)を表示します。
- ③ 転帰(全治・中止・死亡 etc)を表示します。
- ④ 疾患開始日・疾患終了日を表示します。
- ⑤ 選択した傷病名を削除します。
- ⑥ スタンプ箱の病名を表示します。
- ⑦ 傷病名の編集をします。
- ⑧ レセコン(ORCA)に登録してある病名を取込みます。(導入時のみ使用)



- ☆ 病名欄が空の場合のみ、レセコン(ORCA)に登録してある病名を取込みます。
- ☆ 病名が一つでも存在している場合は、参照のみとなります。(参照の場合、緑色背景)

ORCAに登録してある傷病名を OpenDolphinPro へ保存します。

- ⑨ 傷病名履歴の傷病名を右クリックで[コピー]・[削除]メニューが表示されます。
[テキストとしてコピー]・・・カルテ・診療情報提供書等に貼付け可能です。
- ⑩ 病名抽出期間を指定します。
- ⑪ アクティブ病名のみ表示する。チェックを付けると、現在有効な病名のみが表示されます。
- ⑫ 指定した抽出期間内の件数を表示します。

6.2.2 新規傷病名入力

(スタンプ箱に登録されている病名入力)



1. [+追加]ボタンをクリックして、スタンプ内容を表示します。

※スタンプ箱から Drag & Drop でも同様。

2. 該当の傷病名を選択すると【傷病名入力画面】が表示されます。

[分類]・[転帰]・[疾患開始日]・[疾患終了日]に変更がなければ『保存』をしてカルテに展開します。

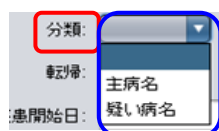
※キャンセルは【傷病名入力画面】を消します。



① 傷病名』…病名編集, 修飾語の追加入力できます。



②『分類』・・・[主病名]・[疑い病名]をドロップダウンリストから選択します。



③『転帰』・・・[治ゆ]・[死亡]・[中止]・[移行]をドロップダウンリストから選択します。



③ 『疾患開始日』『疾患終了日』・・・手入力(例:2015-01-07)

または右クリックでカレンダー表示されるので日付をクリックします。



(スタンプ箱に登録されていない病名入力)

① 追加

② 編集

エディタから発行...

急性気管支炎

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧


⑨

急性気管

RT 部分一致 件数 4

コード	名称	カナ	ICD10
8830177	亜急性気管支炎	アキュウセイキカンシエン	J209
8832320	急性気管支炎	キュウセイキカンシエン	J041
8832321	急性気管支炎	キュウセイキカンシエン	J209
4660009	急性気管支炎	キュウセイキカンシエン	J209

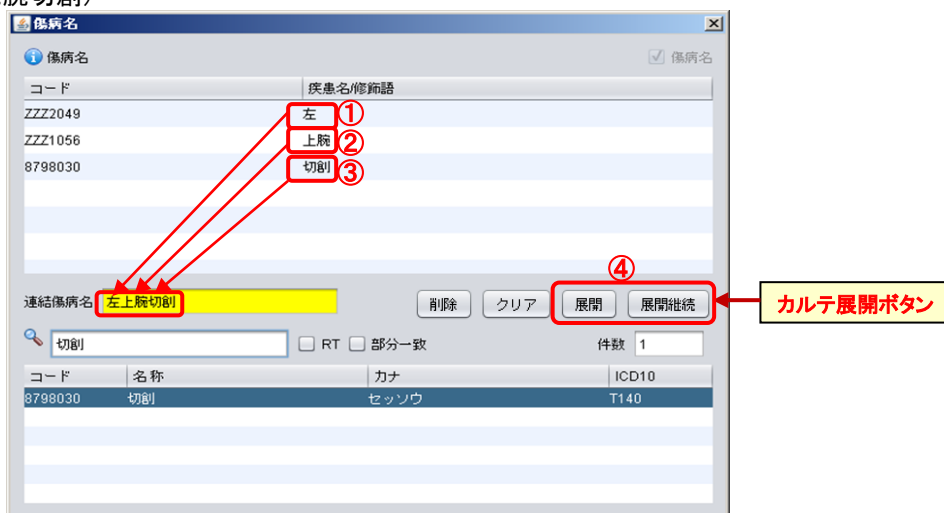
- ① [+追加]ボタンをクリックして、スタンプ内容を表示します。
- ② [エディタから発行]をクリックし、傷病名検索画面を開きます

 ☆ スタンプ箱の[エディタから発行]を使用する場合は、病名履歴欄に Drag&Drop してください。

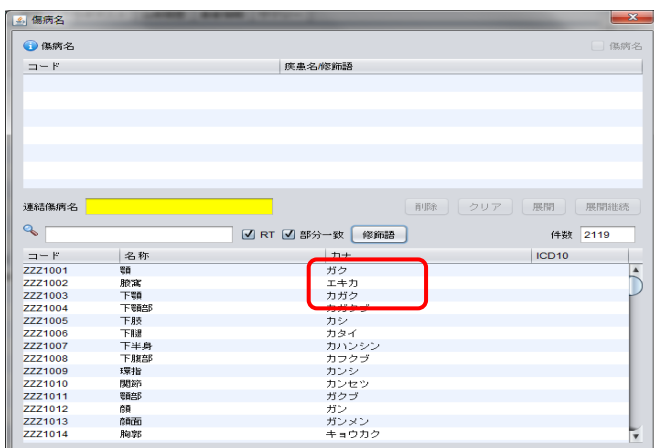
- ③ 検索欄に入力したい傷病名の検索文字を入力します。
- ④ 検索結果が表示されます。目的の傷病名を選択し、クリックします。
- ⑤ ④で選択した傷病名がテーブルに表示されます。
- ⑥ 【傷病名入力画面】が表示されます。(引き続き傷病名検索ができます。)
- ⑦ カルテの傷病名履歴欄に展開します。
- ⑧ テーブルに表示された内容を全てクリアします。
- ⑨ テーブルの傷病名を選択して、削除します。(傷病名削除は、一病名ずつ行います。複数削除はできません。)

6.2.3 連結病名入力方法

(例:左上腕切創)



- ① 部位(1)を入力します(修飾語ボタンを押すと修飾語のみが表示され、選択し易くなります。)
- ② 部位(2)を入力します。(修飾語ボタンを押すと修飾語のみが表示され、選択し易くなります。)



- ③ 傷病名を入力します。
- ④ [展開]ボタンをクリックして、【傷病名入力画面】が表示されます。

『保存』ボタンでカルテに連結傷病名が展開されます。

- ★ 接頭語の入力(傷病名マスタでない入力)は、テーブルにコピーと同時に連結傷病名に表示されます。
- ★ 傷病名が入力された時点で病名確定となり、カルテ展開ボタンが有効になります。傷病名の入力がない間は、カルテ展開ボタンは無効状態です。


6.2.4 傷病名転帰入力

疾患名/修飾語	分類	転帰	疾患開始日	疾患終了日
高血圧症			2015-06-01	
① 気管支炎			2015-06-01	
アレルギー性鼻炎			2015-06-01	

- ① 転帰や編集したい傷病名をクリックして選びます。
- ② 編集ボタンをクリックします。
- ③ 【傷病名入力—編集】が表示されます。転帰と疾患終了日の入力を行います。

・傷病名の[転帰]欄をクリックし、ドロップダウンリストを表示します。転帰を選択します。

全治 →
 中止
 死亡
 終了 →
 -以下ORCAでは中止-
 回復
 続発症(の発生)
 継続
 悪化
 不変
 転医
 転医(急性病院へ)
 転医(慢性病院へ)
 自宅へ退院
 不明



☆ 全治・終了
 ORCAでは【治ゆ】となります

・[疾患終了日]をクリックし、疾患終了日の入力します。

例:2014年6月30日

2014-06-30

(数字半角二、ゼロ、イチ、ヨン、半角マイナス、数字半角ゼロ、ロク、半角マイナス、数字半角サン、ゼロ)

傷病名入力 - 編集

傷病名: 胃炎

分類:

転帰: 治ゆ

疾患開始日: 2014-11-09

疾患終了日:


④

→

2015年 01月

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

③[疾患終了日]をクリックでカレンダー表示されるので日付をクリックします。(手入力の場合:2015-01-15)



☆ [疾患終了日]欄をクリックした後、右クリックをするとカレンダーが表示されます。

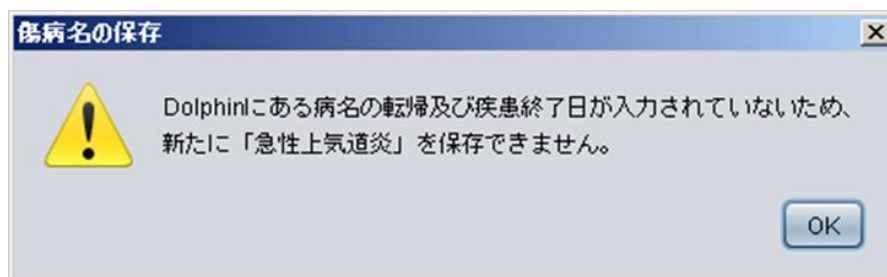
カレンダーの日付をクリックすると、疾患終了日欄に日付の入力がされます。

☆ カレンダーで表示できる月は過去1年と未来2カ月になります。

④ 『保存』ボタンを押すとカルテに展開されます。

6.2.5 傷病名登録時のメッセージ

(1) 継続中の傷病名を追加しようとすると…



(2) 登録されている傷病名の開始日を変更すると…



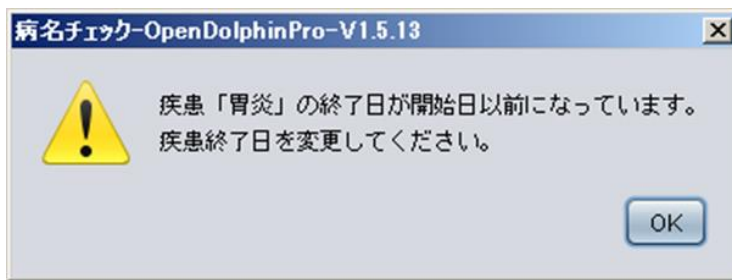
(3) 転帰入力せずに終了日のみ入力すると…



(4) 終了日を入力せずに転帰のみ入力すると…



(5) 疾患終了日を開始日前に入力すると…



(6) 転帰されている傷病名より前の日付で有効病名として入力すると…



(7) 転帰されている傷病名の疾患期間中に有効病名として入力すると…



(8) 違う診療科の傷病名を削除すると…



Dolphin で傷病名の削除を行った場合は ORCA でも削除してください。

6.3 環境設定【確認メッセージ(ORCA 連動のみ)】にチェックなしの場合

6.3.1 傷病名登録画面構成

インスペクト画面の【傷病名】をクリックします。



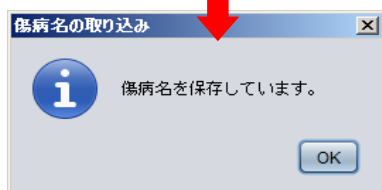
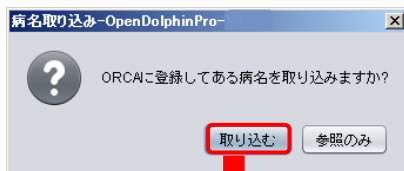
- ① 傷病名の履歴を表示します。
- ② 分類名(主病名・疑い病名)をドロップダウンリストから選択します。
- ③ 転帰(全治・中止・死亡 etc)をドロップダウンリストから選択します。
- ④ 疾患開始日・疾患終了日を入力します。



☆ 右クリックでカレンダーが表示されます。日にちをクリックし、[Enter] で確定します。

☆ 左クリックで入力モードにし、手入力もできます。(例:2011-06-03)

- ⑤ 選択した傷病名を削除します。
- ⑥ スタンプ箱の傷病名を表示します。
- ⑦ 追加・変更した内容を保存します。
- ⑧ レセコン(ORCA)に登録してある病名を取込みます。(導入時のみ使用)



☆ 傷病名欄が空の場合のみ、レセコン(ORCA)に登録してある傷病名を取込みます。

☆ 傷病名が一つでも存在している場合は、参照のみとなります。(参照の場合、緑色背景)

ORCAに登録してある傷病名をOpenDolphinProへ保存します。

4章 画面構成

⑨病名履歴の傷病名を右クリックで[コピー]・[削除]メニューが表示されます。

[テキストとしてコピー]・・・カルテ・診療情報提供書等に貼付け可能です。

[削除]・・・病名を削除します。

⑩ 病名抽出期間を指定します。

⑪ アクティブ病名のみ表示する。チェックを付けると、現在有効な病名のみが表示されます。

⑫ 指定した抽出期間内の件数を表示します。

6.3.2 新規傷病名入力

(スタンプ箱に登録されている病名入力)

The screenshot displays a medical information system window. On the left, there's a patient information section for 'テスト 61000(テスト 61000) : 61000- インスベクタ' and a calendar for May 2014. The main area shows a table of medical history with columns for '疾患名/修飾語', '分類', '転帰', '疾患開始日', and '発症'. A table below lists medical events with columns for '確定日', '内容', and '発症日'. On the right, a 'スタンプ箱' (Stamp Box) window is open, showing a list of diseases. A context menu is open over the '感冒' (Cold) entry, listing related conditions like '急性上気道炎', '高血圧症', '糖尿病', '大腸癌', '腎機能低下', and '熱傷'. Red circles and arrows in the original image highlight the '+追加' button, the '感冒' entry, and the context menu options.

① [+追加]ボタンをクリックして、スタンプ内容を表示します。

② 該当の病名を選択し、クリックします。

※スタンプ箱から Drag&Drop でも大丈夫です。

③ カルテに貼り付きます。

(スタンプ箱に登録されていない病名入力)

The screenshot shows a medical software interface. The main window displays a patient's medical history for 'テスト 80021(テスト 80021): 80021- インスベクタ'. The interface includes a menu bar, a toolbar, and a main content area with a calendar for January 2015 and a table of medical conditions. A search window titled '傷病名' is open, showing a list of search results for '急性気管炎' (Acute Bronchitis). The search results table includes columns for 'コード', '名称', 'カナ', and 'ICD10'. The search results are as follows:

コード	名称	カナ	ICD10
8830177	亜急性気管支炎	アキュウセイキカンシエン	J209
8832320	急性気管炎	キュウセイキカンエン	J041
8832321	急性気管支炎	キュウセイキカンシエン	J209
4660009	急性気管支炎	キュウセイキカンシエン	J209

- ① [+追加]ボタンをクリックして、スタンプ内容を表示します。
- ② [エディタから発行]をクリックし、傷病名検索画面を開きます

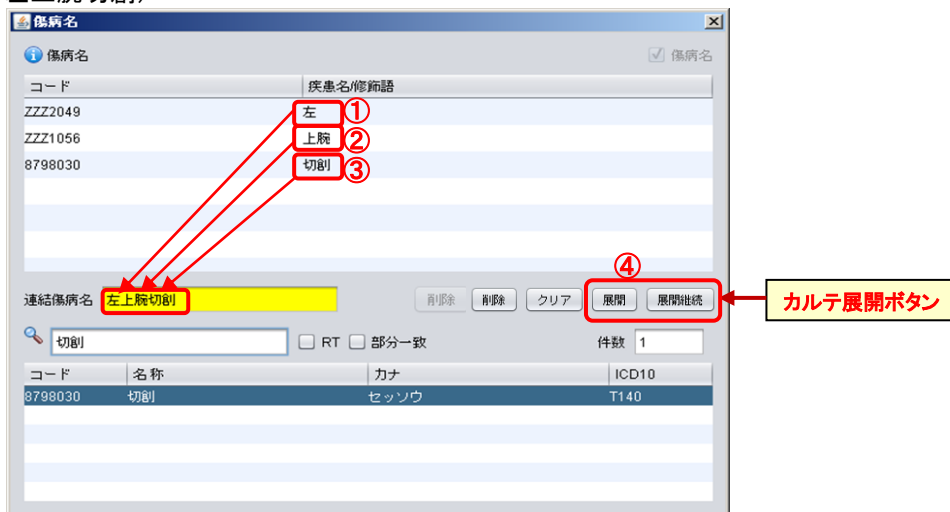


☆ スタンプ箱の[エディタから発行]を使用する場合は、病名履歴欄に Drag&Drop してください。

- ③ 検索欄に入力したい傷病名の検索文字を入力します。
- ④ 検索結果が表示されます。目的の傷病名を選択し、クリックします。
- ⑤ ④で選択した傷病名がテーブルに表示されます。
- ⑥ 【傷病名入力画面】が表示されます。(引き続き傷病名検索ができます。)
- ⑦ カルテの傷病名履歴欄に展開します。
- ⑧ テーブルに表示された内容を全てクリアします。
- ⑨ テーブルの傷病名を選択して、削除します。(傷病名削除は、一病名ずつ行います。複数削除はできません。)

6.3.3 連結傷病名入力

(例:左上腕切創)



① 部位(1)を入力します

② 部位(2)を入力します。

※部位(1)(2)は【修飾語】をクリックすると一覧が表示されるので、その中から検索することも可能です。



③ 傷病名を入力します。

④ [カルテ展開]ボタンをクリックすると傷病名の一覧に表示されます。

☆ 傷病名が入力された時点で病名確定となり、カルテ展開ボタンが有効になります。病名の入力がない間は、カルテ展開ボタンは無効状態です。

6.3.4 傷病名転帰入力

The screenshot shows the ORCA software interface. At the top, there are tabs for '参照', '傷病名', 'PDF・画像', 'ラボテスト', '治療履歴', '患者情報', and 'サマリー'. Below the tabs, there are buttons for '削除', '追加', and '保存'. The main area displays a table with columns for '疾患名/修飾語', '分類', '転帰', '疾患開始日', and '疾患終了日'. The table contains several rows of medical conditions, with the last row '肝機能障害' highlighted. A dropdown menu is open over the '転帰' column of this row, showing options like '全治', '中止', '死亡', '終了', etc. A calendar for June 2014 is overlaid on the right side of the table, with the date 27 highlighted.

- ① 傷病名の[転帰]欄をクリックし、ドロップダウンリストを表示します。転帰を選択します。

全治 →

中止

死亡

終了 →

--以下ORCAでは中止--

回復

続発症(の発生)

継続

悪化

不変


転医

転医(急性病院へ)

転医(慢性病院へ)

自宅へ退院

不明




☆ 全治・終了
ORCAでは【治ゆ】となります

- ② [疾患終了日]をクリックし、疾患終了日の入力します。

例:2014年6月30日

2014-06-30


(数字半角ニー、ゼロ、イチ、ヨン、半角マイナス、数字半角ゼロ、ロク、半角マイナス、数字半角サン、ゼロ)



☆ [疾患終了日]欄をクリックした後、右クリックをするとカレンダーが表示されます。

カレンダーの日付をクリックすると、疾患終了日欄に日付の入力がされます。

☆ カレンダーで表示できる月は過去1年、未来2カ月表示されます。



ORCAでも修正が必要です

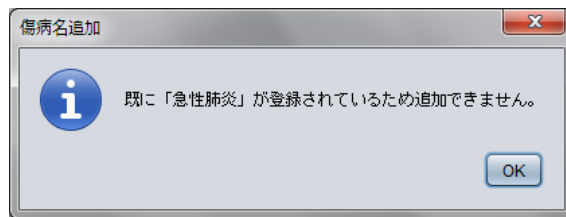
☆ 保存後の開始日変更 → ORCAでも変更

☆ 同一傷病名の転帰と追加 → ①すでに登録されている傷病名の転帰入力をし、保存
②新たに同一傷病名を追加し、保存

☆ Dolphinで傷病名削除 → ORCAでも削除

6.3.5 傷病名登録時のエラーメッセージ

登録されている傷病名と同年月日・同傷病名のスタンプをカルテに貼り付けると下記のエラーを表示します



6.3.6 傷病名スタンプ作成

- 病名履歴欄からスタンプ箱へ Drag&Drop

患者ID: 001000 最終登録日: 2012-11-09 | カルテ登録日: 2012-10-18 | 経過時間: 40 秒

(参考) 厚生省コード病名でない病名の登録

The screenshot displays a medical software interface. The main window shows patient information for '池袋 太郎 (イケバクロ タロウ)' and a list of medical conditions. The '傷病名' (Injury/Disease Name) window is open, showing a search for '骨粗鬆症における疼痛'. Red circles and boxes highlight key actions: 1. Clicking the '+追加' button; 2. Clicking 'エディタから発行...' in the context menu; 3. Clicking the search term in the '疾患名/修飾語' field; 4. Clicking the '展開' button; 5. Clicking the '展開継続' button.

- ① [+追加]ボタンをクリックして、スタンプ内容を表示します。
- ② [エディタから発行]をクリックし、傷病名検索画面を開きます。



☆ スタンプ箱の[エディタから発行]を使用する場合は、病名履歴欄に Drag & Drop してください。

- ③ 疾患名修飾語欄にカーソルを当ててクリックし入力モードにし、傷病名を手入力し[Enter]で確定します。
- ④ カルテの傷病名履歴欄に展開します。(カルテに展開した後、引き続き傷病名検索ができます。)
- ⑤ カルテの傷病名履歴欄に展開し、傷病名検索画面を閉じます。

-----メモ-----

7章

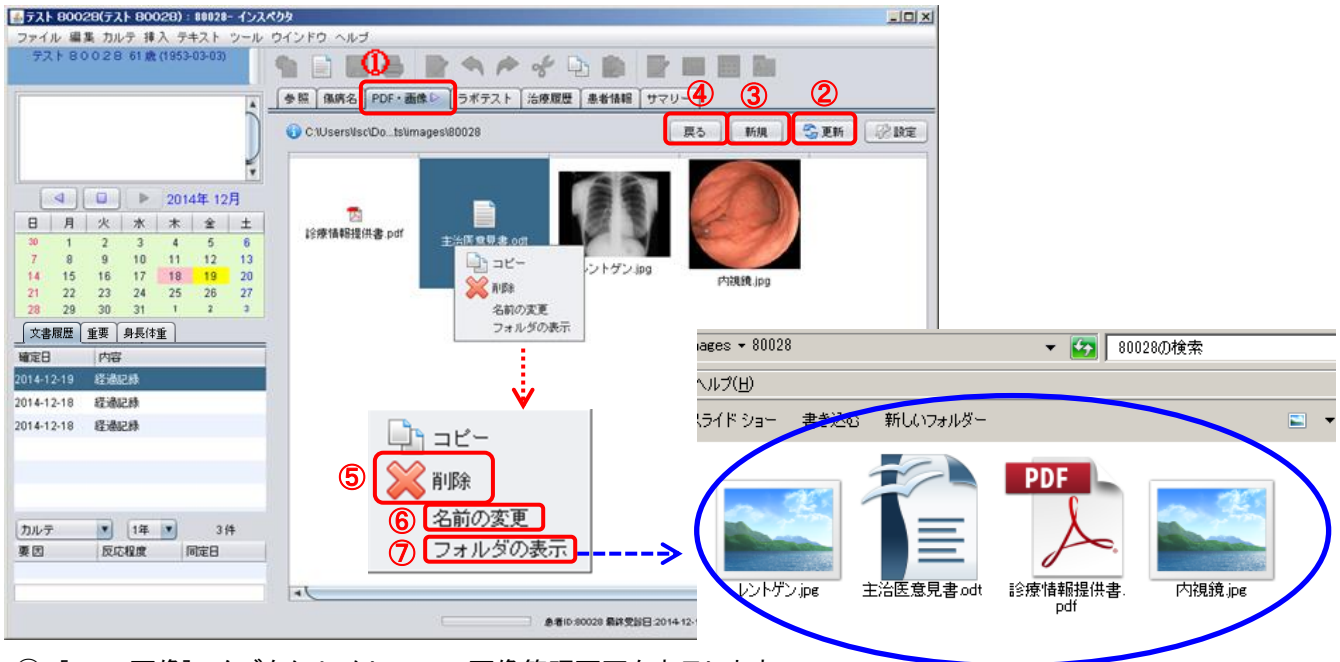
PDF・画像

PDF・画像について説明します。

7.1	PDF・画像管理	92
7.1.1	PDF・画像画面構成	92
7.1.2	カルテに画像を挿入する	93
7.1.3	カルテにファイルを添付する	94

7.1 PDF・画像管理

7.1.1 PDF・画像画面構成



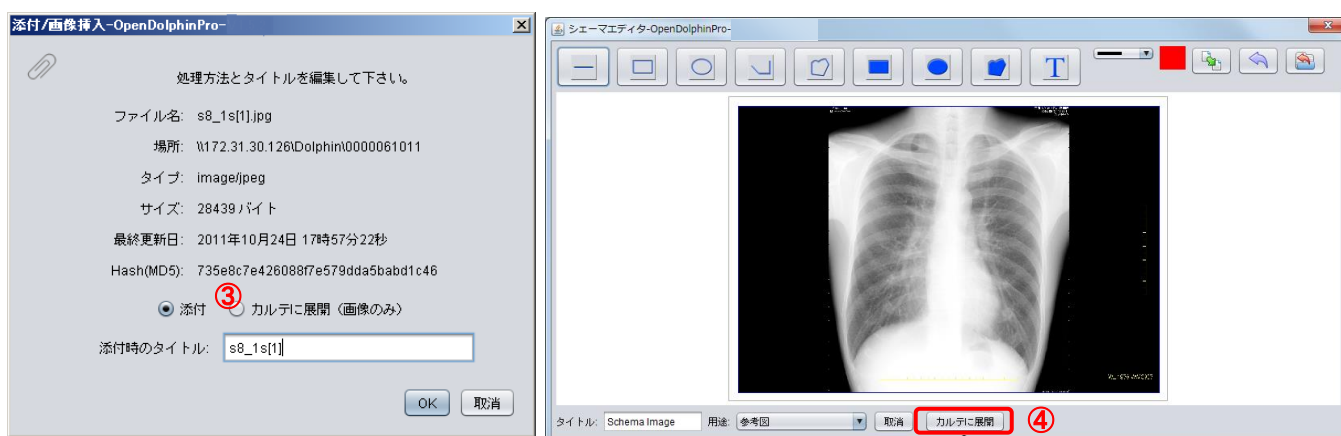
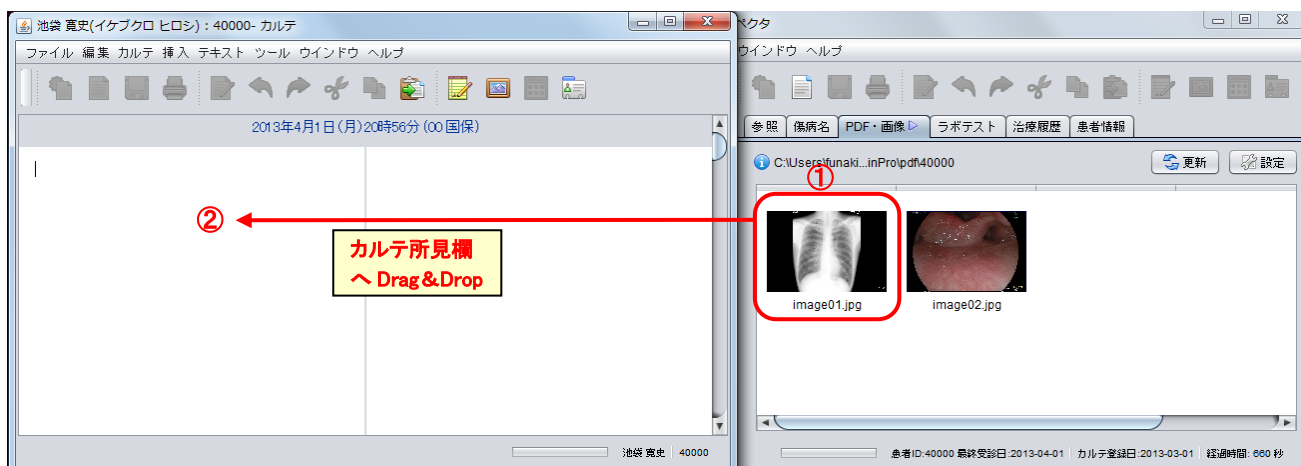
- ① [PDF・画像]のタブをクリックし、PDF・画像管理画面を表示します。
- ② [更新]・・・患者フォルダを再読み込みします。
- ③ [新規]・・・新規フォルダを作成します。
・新規ボタンをクリックします。→フォルダ名を設定します。→OK をクリックします。



- ④ [戻る]・・・1つ前に戻る
- ⑤ [削除]・・・削除します。(削除したい画像を選び右クリックします。)
- ⑥ [名前の変更]・・・ファイル名の変更をします。(名前の変更をしたい画像を選び右クリックします。)
- ⑦ [フォルダの表示]・・・保存先のフォルダが表示されます。

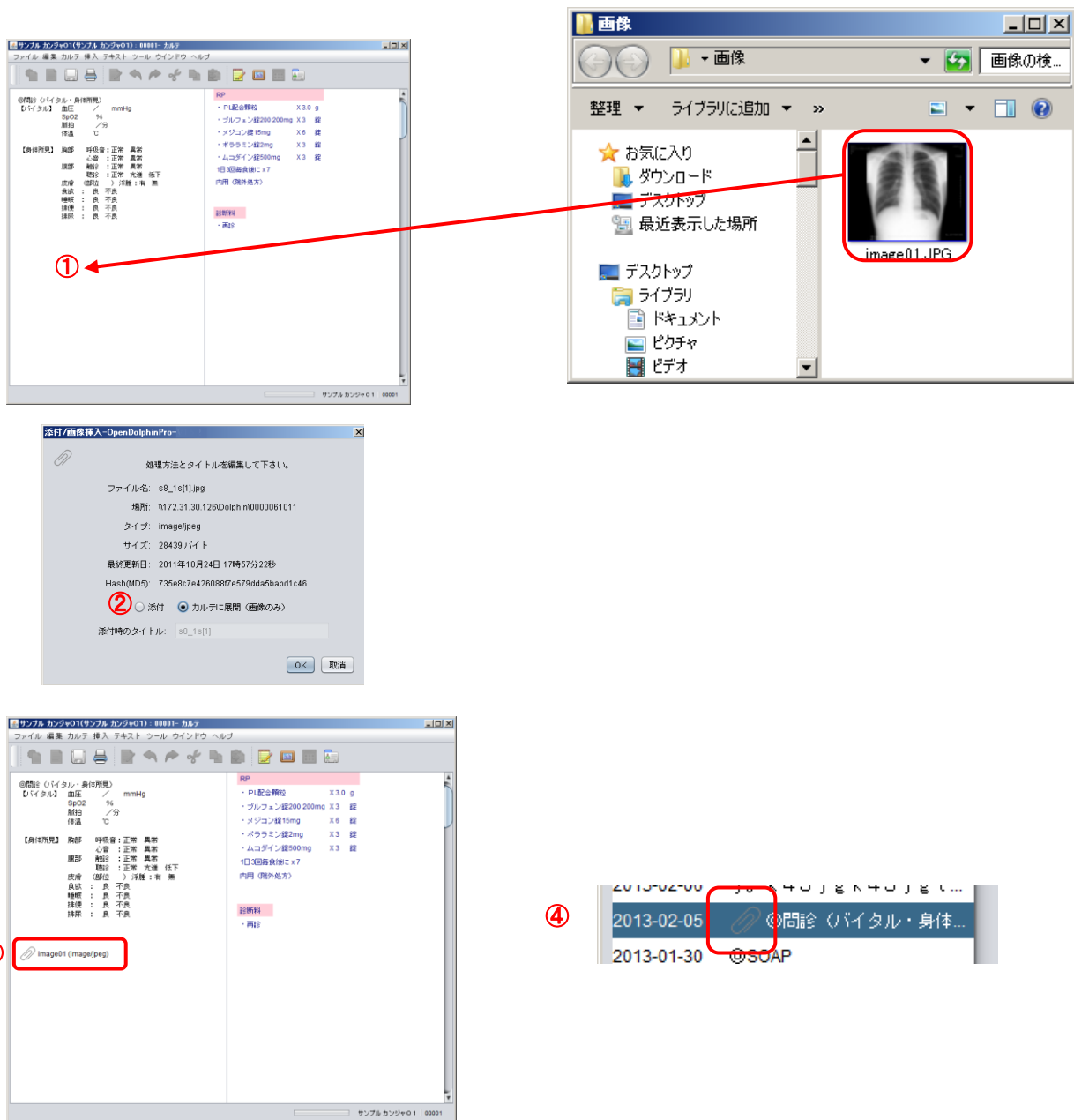
- ☆ 画像をダブルクリックすると、画像が拡大表示します。
- ☆ Drag&Drop で、画像を取込みます。(PC 上画像ファイル(JPEG、ビットマップ等)取込み可能) Tif 画像は取込みできません。
※初回画像を取込んだ時点で、取込んだカルテ ID が付いたフォルダを自動的に作成し、設定した場所に保存されます。
- ☆ 文書(PDF、Excel、PowerPoint、Word 等)ファイルの取込みが可能です。

7.1.2 カルテに画像を挿入する



- ①リストから画像を選択し、カルテ所見欄へ Drag & Drop します。
- ②添付/画像挿入画面にて、「カルテに展開(画像のみ)」を選択し、OK ボタンを選択します。
- ③シエマエディタが起動します。
- ④[カルテに展開]ボタンをクリックします。
- ⑤カルテに画像が挿入されます。

7.1.3 カルテにファイルを添付する



- ① リストから画像を選択し、カルテ所見欄へ Drag&Drop します。
- ② 添付にチェックし、OK ボタンを押します。
- ③ カルテに添付します。
- ④ 文書履歴にクリップマークが付きます。



- ☆ 添付をダブルクリックすると、添付ファイルに対応するアプリケーションで開きます。
- ☆ 文書(PDF、Excel、PowerPoint、Word 等)ファイルの添付が可能です。

8章

ラボテスト

ラボテストについて説明します。

8.1	ラボテスト画像構成.....	96
-----	----------------	----

8.1 ラボテスト画像構成

検体検査会社より、電子データを取込み管理、グラフ表示などを行います。

項目	2013-05-21 11:11	2014-11-26 07:13	2015-01-02 10:30	2015-10-22 07:07	2015-12-31 05:28	2016-05-31 08:05
その他2		(+)		(+)		(+)
中性脂肪(TG)(mg/dL) [50-149]	71	39	53	71	39	53
尿素窒素(BUN)(mg/dL) [8.0-22.0]	14.6	15.5	11.7	14.6	15.5	11.7
総蛋白(TP)(g/dL) [6.7-8.3]	7.2	6.5	7.1	7.2	6.5	7.1
CK(CPK)(U/L) [62-287]	120	143	95	120	143	95
γ-GT(γ-GTP)(U/L) [70以下]	22	18	22	22	18	22
AST(GOT)(U/L) [10-40]	21	13	21	21	13	21
ALT(GPT)(U/L) [5-40]	21	9	16	21	9	16
カルシウム(mg/dL) [0.61-1.04]	0.96	0.70	0.58	0.96	0.70	0.58
尿酸(UA)(mg/dL) [3.7-7.0]	5.2			5.2		
NA(ナトリウム)(mEq/L) [136-147]	142	143	146	142	143	146
K(カリウム)(mEq/L) [3.6-5.0]	4.0	4.3	4.2	4.0	4.3	4.2
CL(クロール)(mEq/L) [98-109]	104	106	105	104	106	105
LDL-コレステロール(mg/dL) [70-139]	98	110	140	98	110	140
カルコス(mg/dL) [70-109]	91	81	78	91	81	78
HDL-コレステロール(mg/dL) [40-86]	69	49	54	69	49	54

- ① 検査結果の値を短冊状に表示します。
 - ・高値 = 赤色・低値 = 青色で数値を表示します。
 - ・ピンク色 = コメントあり。(ピンク色の数値にカーソルと当てるとコメントが表示されます。)
- ② 検査項目名と単位・基準値が表示されます。環境設定で表示方法を選べます。(次ページ【補足】参照)
- ③ 選択した検査項目の検査結果グラフが表示されます。

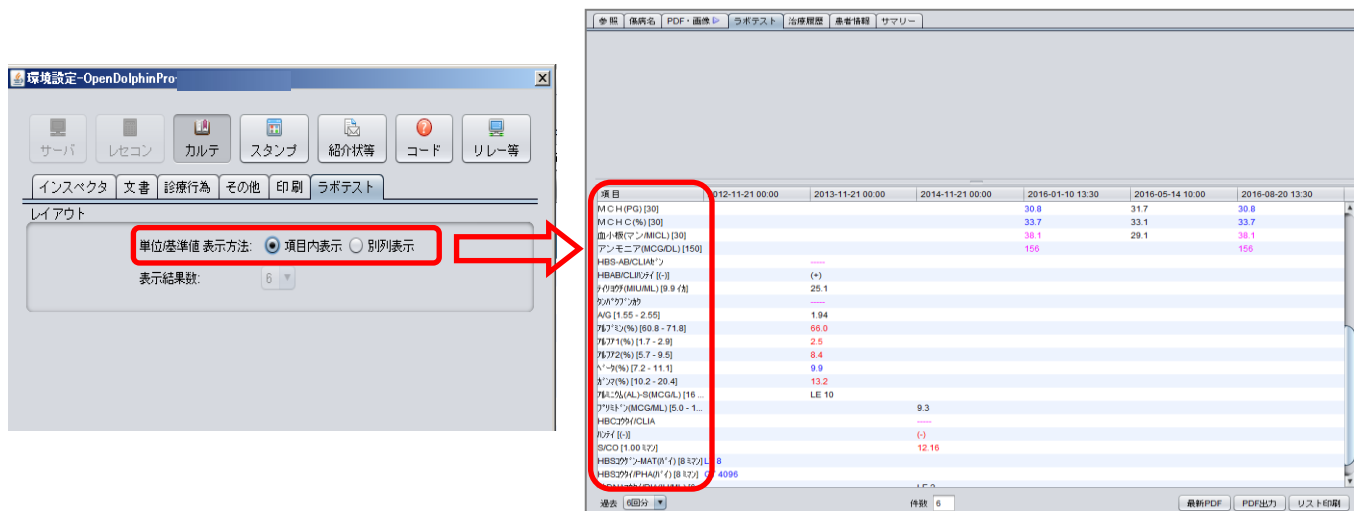
☆ キーボードの[Shift]又は、[Ctrl]を押しながら検査項目名をクリックすると、複数検査項目が選択され、複数検査項目のグラフが表示されます。

☆ 一項目のみ選択すると、基準域をグラフ内背景に薄緑で色分け表示します
- ④ ラボテスト削除・・・日付の上で右クリックすると『削除』が表示されます。(削除は日付ごとです)
- ⑤ リスト印刷・・・検査結果の印刷ができます。(表示されている回数分の印刷です最新 PDF・・・最新の検査結果のみが印刷できます。(一番新しい採取日の検査結果が印刷されます。)

【補足】環境設定で検査結果表示の変更が可能

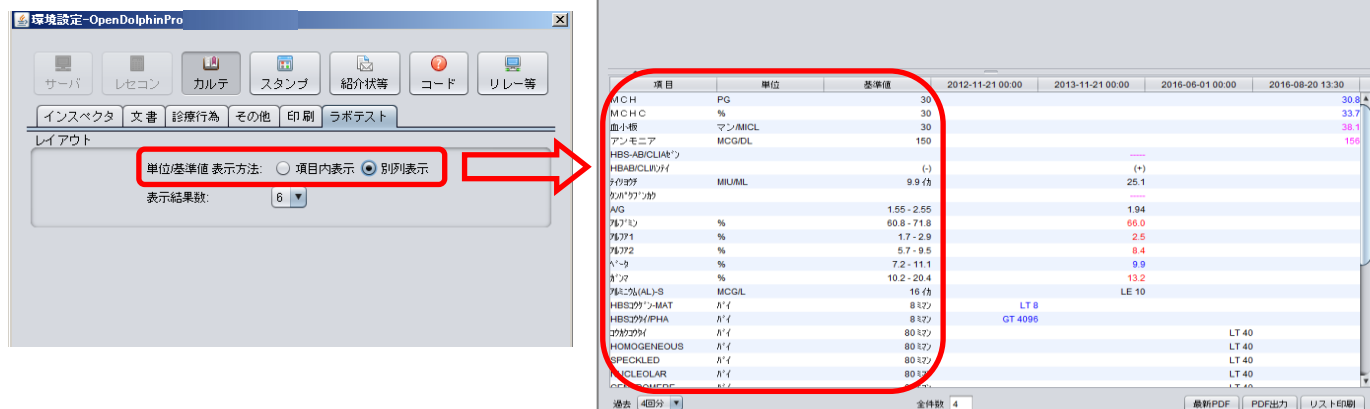
◇『項目内表示』選択の場合

・単位/基準値が項目と一緒に表示されます。

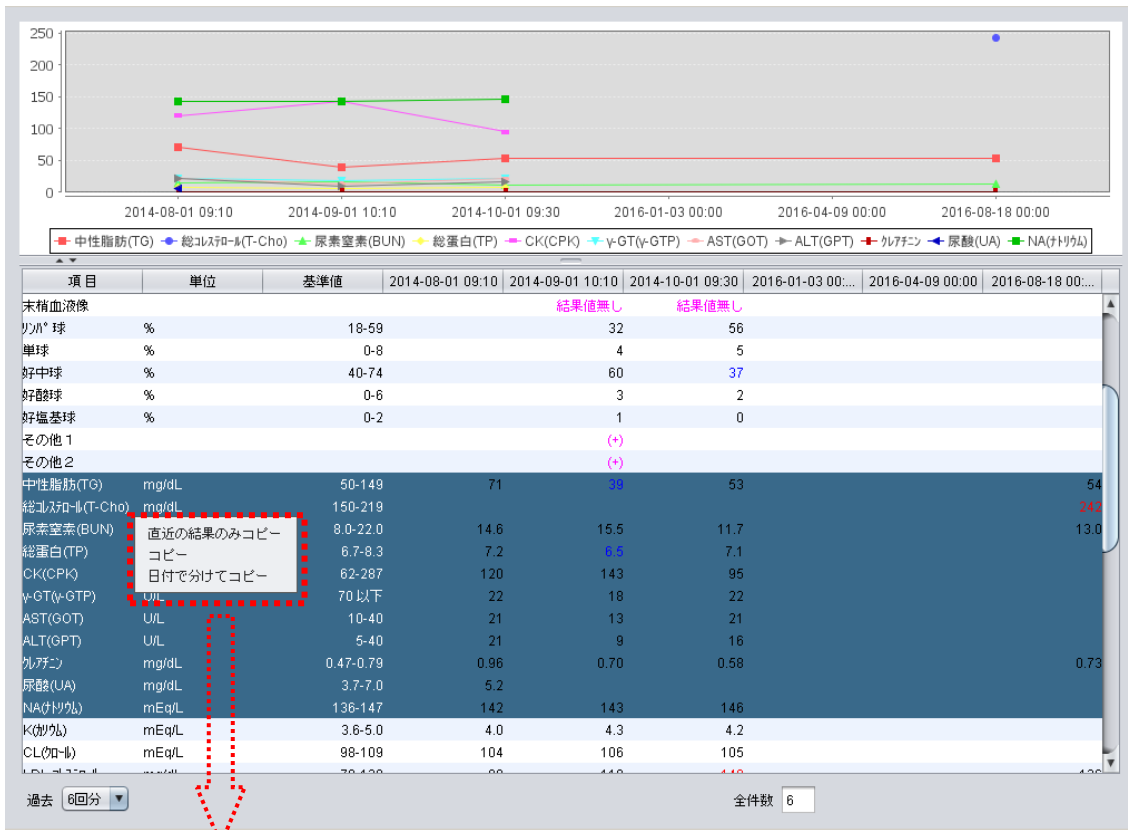


◇『別列表示』選択の場合

・単位/基準値が別列に表示されます。



【テキストコピー】



直近の結果のみコピー
 コピー
 日付で分けてコピー

表示 1 : CSV

	F	G	H
3	2014/8/1 9:10		
4	中性脂肪(TG)	71	mg/dL
5	尿素窒素(BUN)	14.6	mg/dL
6	総蛋白(TP)	7.2	g/dL
7	CK(CPK)	120	U/L
8	γ-GT(γ-GTP)	22	U/L
9	AST(GOT)	21	U/L
10	ALT(GPT)	21	U/L
11	クレアチン	0.96	mg/dL
12	尿酸(UA)	5.2	mg/dL
13	NA(ナトリウム)	142	mEq/L
14			
15	2014/10/1 9:30		
16	中性脂肪(TG)	53	mg/dL
17	尿素窒素(BUN)	11.7	mg/dL
18	総蛋白(TP)	7.1	g/dL
19	CK(CPK)	95	U/L
20	γ-GT(γ-GTP)	22	U/L
21	AST(GOT)	21	U/L
22	ALT(GPT)	16	U/L
23	クレアチン	0.58	mg/dL
24	NA(ナトリウム)	146	mEq/L

表示 2 : text

2014-08-01 09:10		
中性脂肪(TG)	71	mg/dL
尿素窒素(BUN)	14.6	mg/dL
総蛋白(TP)	7.2	g/dL
CK(CPK)	120	U/L
γ-GT(γ-GTP)	22	U/L
AST(GOT)	21	U/L
ALT(GPT)	21	U/L
クレアチン	0.96	mg/dL
尿酸(UA)	5.2	mg/dL
NA(ナトリウム)	142	mEq/L
K(カリウム)	4.0	mEq/L
CL(クロール)	104	mEq/L
2014-10-01 09:30		
中性脂肪(TG)	53	mg/dL
尿素窒素(BUN)	11.7	mg/dL
総蛋白(TP)	7.1	g/dL
CK(CPK)	95	U/L
γ-GT(γ-GTP)	22	U/L
AST(GOT)	21	U/L
ALT(GPT)	16	U/L
クレアチン	0.58	mg/dL
NA(ナトリウム)	146	mEq/L
K(カリウム)	4.2	mEq/L
CL(クロール)	105	mEq/L

9章

治療履歴

治療履歴について説明します。

9.1	治療履歴	100
9.1.1	治療履歴画面構成	100
9.1.2	予約機能	101

9.1 治療履歴

9.1.1 治療履歴画面構成



① 確認する診療行為を選択します。



② 診療行為カレンダー

ピンク＝診療行為実施日

黄色＝当日表示

ブルー＝患者様のお誕生日

③ 履歴欄に診療行為タイトル(スタンプセット名)が表示されます。

④ ③の診療行為タイトルを選択しクリックすると、診療行為詳細内容を表示します。

⑤ カレンダーを戻します。

⑥ カレンダーを進めます。

9.1.2 予約機能

参照 傷病名 PDF・画像 ラボテスト **治療履歴** 患者情報

2012年10月 2012年11月 2012年12月

日 月 火 水 木 金 土

30 1 2 3 4 5 6

7 8 9 10 11 12 13

14 15 16 17 18 19 20

21 22 23 24 25 26 27

28 29 30 31 1 2 3

4 5 6 7 8 9 10

11 12 13 14 15 16 17

18 19 20 21 22 23 24

25 26 27 28 29 30 1

25 26 27 28 29 30 1

2 3 4 5 6 7 8

9 10 11 12 13 14 15

16 17 18 19 20 21 22

23 24 25 26 27 28 29

← 処方 →

① 予約 (再診 検体検査 画像診断 その他) 誕生日

履歴

実施日	内容
2012-11-07	アズノールうがい液4%
2012-11-07	SPTローチ0.25mg「明治」
2012-11-07	ホクナリンテープ2mg
2012-11-07	カゼセット
2012-11-09	ノルバスク錠5mg

予約表

予約日	内容	メモ
2012-11-13	再診	
2012-12-04	検体検査	

更新

患者ID:001000 最終受診日:2012-11-09 | カルテ登録日:2012-10-18 | 経過時間: 20 秒

① 予約…予約アイコン(再診 検体検査 画像診断 その他) をカレンダーへ Drag&Drop します。

② 予約表示…予約入れた日が色で表示されます。

③ 予約表…カレンダーに入れた予約が予約表に表示されます。

(💡メモ欄にカーソルを当てクリックすると入力欄が表示します。)

④ 予約取り消し…予約を入れた色を選択して右クリックで[取り消し]メニューを表示、クリックで取り消します

⑤ [更新]ボタン…予約及び取り消しを行うと、[更新]ボタンが有効になります。

(💡 [更新] ボタンをクリックするまでは、予約及び取り消しなどは、反映されません。)

🚫 ◎ 治療履歴で行う予約は、他の予約システムとは、連携していません。

-----メモ-----

10章

患者情報

患者情報について説明します。

10.1	患者情報画面構造・入力方法.....	104
------	--------------------	-----

10.1 患者情報画面構造・入力方法


カルテ画面内の[患者情報]タブをクリックすると表示します。

項目名	値	注釈
患者 ID	600013	
氏名	テスト 600013	
カナ	テスト 600013	
ローマ字*	(2)(*2)	(*) 必須, (*2) 編集可能
性別	男性	
生年月日	30歳 9ヶ月 27日 (1985-05-15)	
国籍*	(*2)	(*) 必須, (*2) 編集可能
婚姻状況*	(*2)	(*) 必須, (*2) 編集可能
郵便番号	171-0022	
住所	東京都豊島区南池袋 2-30-12	
電話	0359111455	
携帯電話*	(*2)	(*) 必須, (*2) 編集可能
電子メール*	(*2)	(*) 必須, (*2) 編集可能
ケアマネ*	(*2)	(*) 必須, (*2) 編集可能
訪問看護ステーション*	(*2)	(*) 必須, (*2) 編集可能
デイサービス*	(*2)	(*) 必須, (*2) 編集可能
調剤薬局*	(*2)	(*) 必須, (*2) 編集可能
キーパーソン*	(*2)	(*) 必須, (*2) 編集可能
訪問入浴*	(*2)	(*) 必須, (*2) 編集可能
患者メモ*	(*2)	(*) 必須, (*2) 編集可能

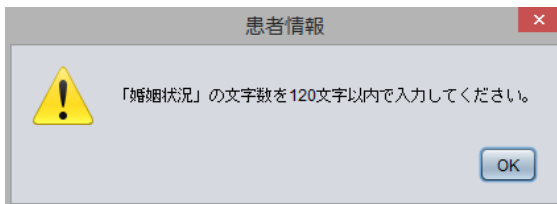
- ① レセコン(ORCA)で登録した患者情報が表示されます。
- ② (*) 項目名の後ろに(*)が表示されているものは、(*2) の欄が編集可能です。ダブルクリックし、入力欄に入力又は編集します。

レセコン(ORCA)と連動しない項目でも、OpenDolphinPro に登録しておくことができます。

- ③ 編集した内容を[保存]ボタンで保存します。

 ◎ (*2)欄は各項目とも 120 文字まで登録可能です。

120 文字を超えた文字の入力も行えますが、保存時に 120 文字を超える項目名が警告メッセージと共に表示されます。



11章

環境設定

初期の環境設定について説明します。

11.1	環境設定	106
------	------------	-----

11.1 環境設定



11.2 環境設定メニューアイコン



【サーバ】・・・医療機関 ID・ユーザ ID・ベース URL の設定を行います。

【レセコン】・・・請求データ送信、レセコン情報、受付情報受信の設定を行います。

【カルテ】・・・カルテの各設定を行います。

【スタンプ】・・・スタンプ動作やスタンプエディタ初期数量値、マスター検索の各設定を行います。

【紹介状等】・・・診療情報提供書、プレイン文書、紹介状 PDF 出力先の設定を行います。

【コード】・・・コードヘルパーの補完ポップアップ、スタンプ箱のキーワード設定を行います。

【リレー等】・・・MML 出力の出力、受付リレー、Dolphin サーバーの設定を行います。

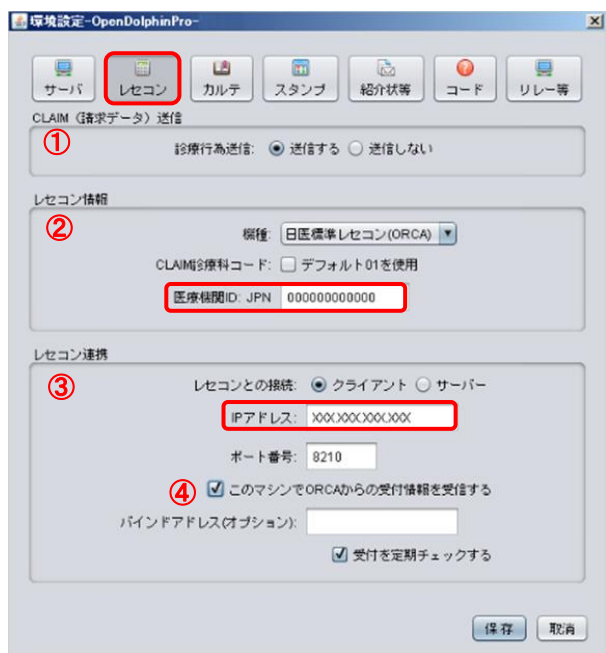
11.2.1 サーバ



① [環境設定]

医療機関ID・ユーザID・ベースURLの設定を行います。

11.2.2 レセコン



① [CLAIM(請求データ)送信]

診療行為を送信する・しないの設定を行います。

② [レセコン情報]

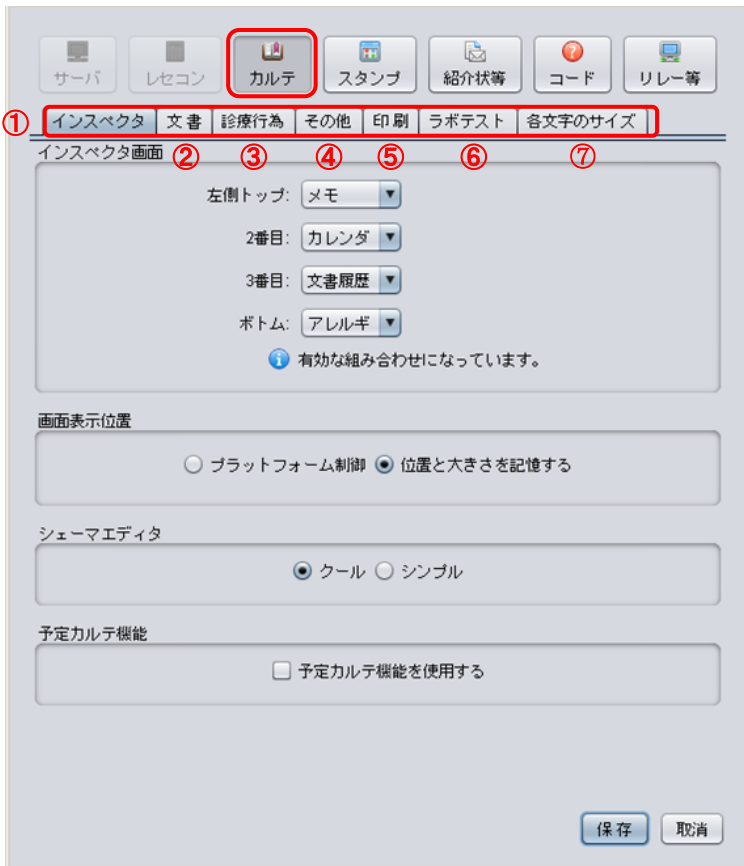
レセコンの医療機関JPNコードを設定します。

③ [レセコン連携]

レセコンのIPアドレスを設定します。

④ レセコンからの受付情報の受信をする設定を行います。

11.2.3 カルテ



① 【インスペクタ】タブ

カルテの画面配置を設定します。

② 【文書】タブ

カルテ及び傷病名の昇順・降順、表示件数等を設定します。

③ 【診療行為】タブ

カルテ保存時のタイトル設定及び診療行為送信の初期設定を設定します。

④ 【その他】タブ

新規カルテ作成時及びカルテ保存時の設定、月齢表示、2号カルテの文字を設定します。

⑤ 【印刷】タブ

カルテやラポテストの印刷を設定します。

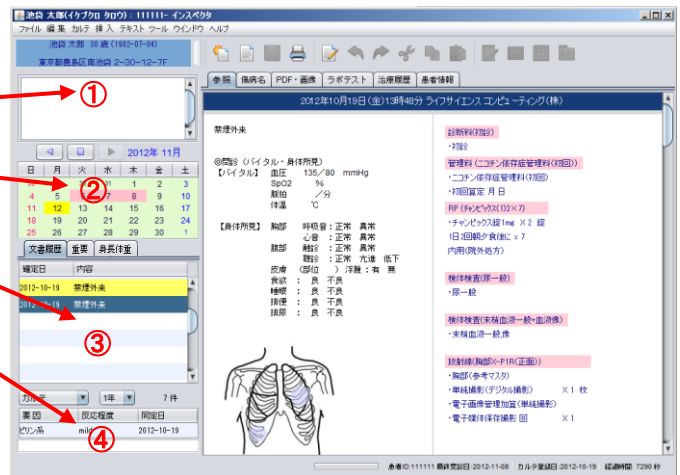
⑥ 【ラポテスト】タブ

ラポテストのレイアウトを設定します。

⑦ 【各文字サイズ】タブ

各画面の文字サイズの設定します。

● カルテ【インスペクタ】



① カルテインスペクタ画面左側の1番上に配置されます。

② カルテインスペクタ画面左側の2番目に配置されます。

③ カルテインスペクタ画面左側の3番目に配置されます。

④ カルテインスペクタ画面左側の4番目に配置されます。

⑤ カルテ保存時に、ウィンドウ位置及びウィンドウの大きさを記録する指定をします。

(プラットフォーム制御:ウィンドウを少しずらす重ね表示・位置と大きさを記憶する:同じ位置で重ね表示)

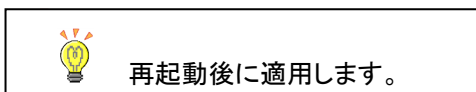
⑥ シェーマエディタのタイプの指定をします。

- ・クール〔初期設定〕
- ・シンプル

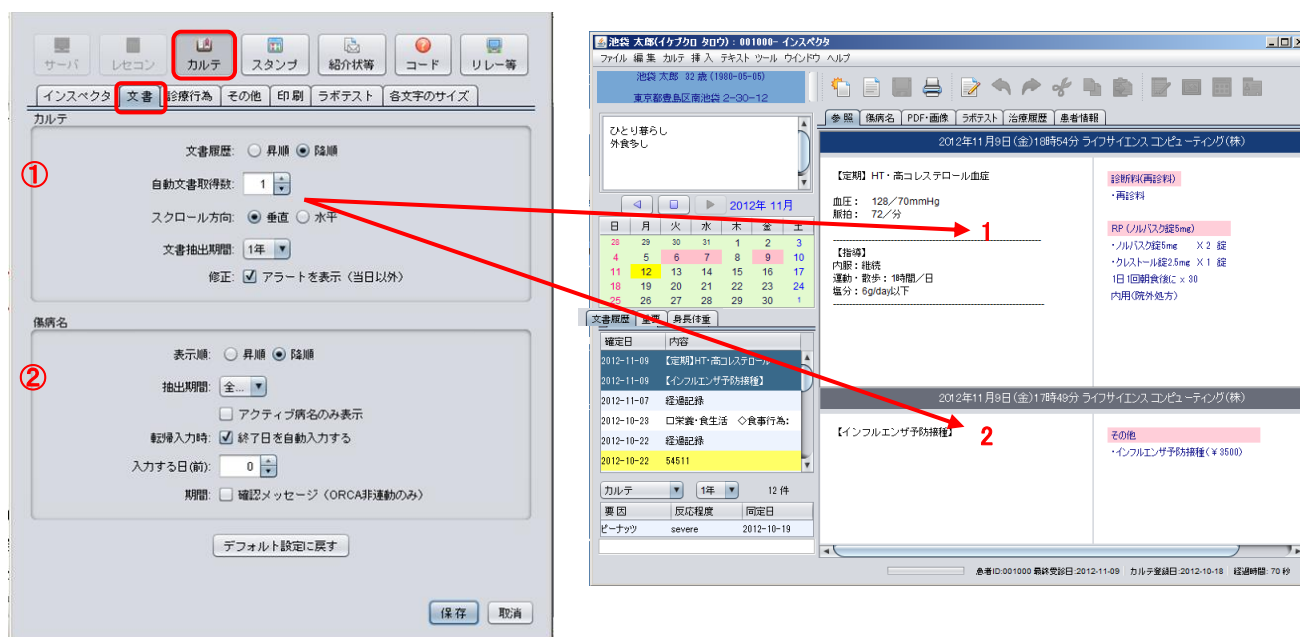
※3.2.9 シェーマ参照

⑦ メインウィンドウ「予約患者」タブが表示され、予約カルテの機能を使用することが出来ます。

- ・初期設定は、予約カルテ機能を使用するがチェックされていません。



● カルテ【文書】



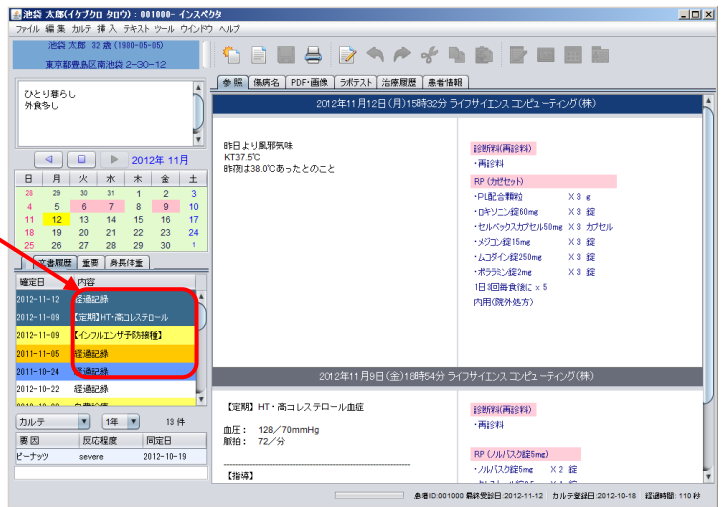
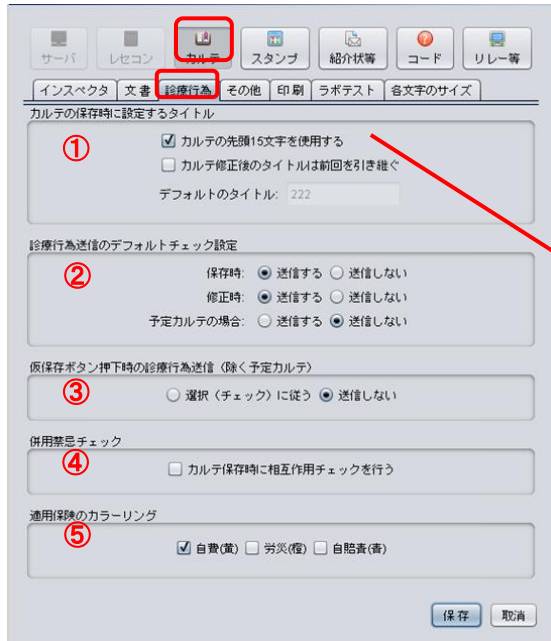
① [カルテ] ・文書履歴・・・文書履歴欄の昇順・降順の設定を行います。

- ・自動文書取得数・・・カルテ参照時、表示数の設定を行います。
- ・スクロール方向・・・カルテのスクロール方向の設定を行います。
- ・文書抽出期間・・・文書履歴の表示期間の設定を行います。
- ・修正・・・当日以外のカルテを修正する際にアラートを表示する設定を行います。

② [傷病名] ・表示順・・・傷病名表示欄の昇順・降順の設定を行います。

- ・抽出期間・・・傷病名欄の表示期間設定及びアクティブ病名のみ表示する設定を行います。
- ・アクティブ病名のみ表示・・・チェックを付けると、傷病名画面の初期表示が現在継続中の傷病名のみが表示されます。
- ・転帰入力時・・・チェック付けると転帰入力時に「入力する日(前)」にて設定した日数で計算した転帰日が自動で入力されます。
- ・入力する日(前)・・・当日から何日前に転帰日をするか指定します。
「0」は転帰入力をした日付が入力されます。
「-日数」転帰入力をした日付-日数を計算し、日付が入力されます。
例: 入力する日(前)を「-7」に設定、転帰入力日は「2016/03/14」の場合
転帰日は「2016/03/07」となります。
- ・期間・・・チェックの有無を問わず『転帰・開始日・終了日』のチェックを行います。

カルテ【診療行為】



① [カルテの保存時に設定するタイトル]

カルテを保存する時、文書履歴表示欄に表示するタイトル又は、カルテの先頭文字を表示する設定をします。

・“カルテの先頭15文字を使用する”のみにチェック

カルテを修正した時に入力所見欄の先頭15文字をタイトルとして表示します。

・“カルテの先頭15文字を使用する”“カルテ修正後のタイトルは前回を引き継ぐ”両方にチェック

カルテの所見欄を修正した時でも、修正前のタイトルをそのまま引き継いで表示します。

・“カルテの先頭15文字を使用する”“カルテ修正後のタイトルは前回を引き継ぐ”両方にチェックなし

カルテのタイトルは常にデフォルトタイトルで表示されている文字を表示します。

(カルテのデフォルトタイトルは変更できます)

② [診療行為送信のデフォルト設定]

カルテ保存時、診療行為を送信する・送信しない設定を行います。

③ [仮保存ボタン押下時の診療行為送信] ※予定カルテを除きます。

カルテ仮保存時の診療行為送信で設定を行います。

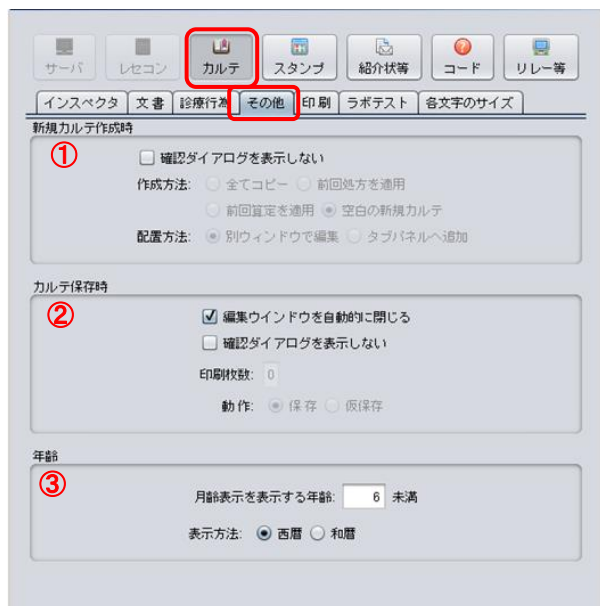
④ [併用禁忌チェックの設定]

カルテ保存時に都度“併用禁忌のチェックする”の設定を行います。

⑤ [適用保険のカラーリングのデフォルト設定]

カルテ 1 枚ごとに保険設定した場合、自費(黄)・労災(橙)・自賠責(青)に色分けして表示します。

● カルテ【その他】



① [新規カルテ作成時] 新規カルテを作成する時の作成方法・配置方法を指定します。

・〈作成方法〉

前回処方を適用・・・処方のみコピーして新規カルテを開きます。

前回算定を適用・・・算定のみコピーして新規カルテを開きます。

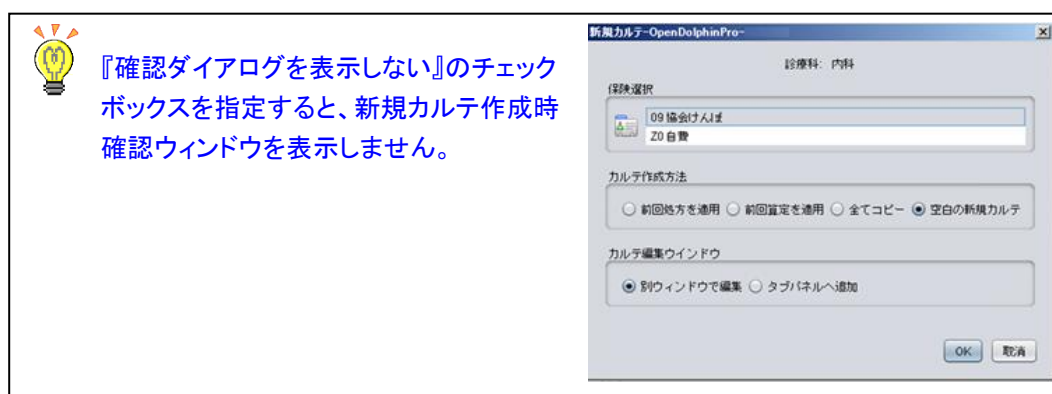
全てコピー・・・前回カルテの内容を全部コピーして新規カルテを開きます。

空白の新規カルテ・・・白紙の新規カルテを開きます。

・〈配置方法〉

別ウィンドウで編集・・・前回カルテ参照画面とは別のウィンドウで新規カルテを開きます。

タブパネルへ追加・・・前回カルテ参照画面に重ねて新規カルテが開き、タブが追加されます。



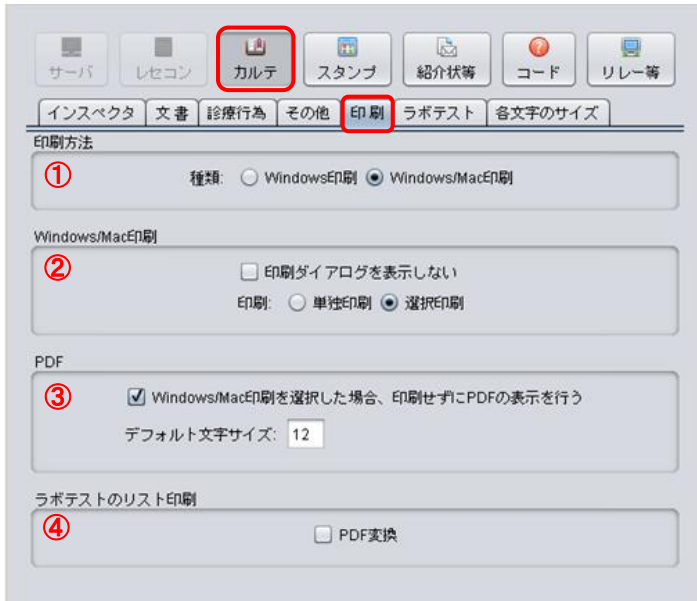
② [カルテ保存時] カルテ保存時のウィンドウ及び印刷の設定。

- ・ 『編集ウィンドウを自動的に閉じる』・・・カルテ保存時に自動的にカルテを閉じます。
- ・ 『確認ダイアログを表示しない』・・・カルテ保存時、ドキュメント保存画面を表示しない設定をします。
- ・ 前回処方を適用・・・処方のみコピーして新規カルテを開きます。

③ [年齢] メインウィンドウ生年月日欄の設定。

- ・ 月齢を表示する年齢を設定します。
- ・ 西暦/和暦の設定をします。

● カルテ【印刷】



① 種類

- ・Windows 印刷・・・Dolphin 端末が Windows の場合に設定します。
 - ・Windows/Mac 印刷・・・Dolphin 端末が Windows/Mac の場合に設定します。
- ※一旦 PDF ファイルが作成され、印刷されます。(Mac 端末の場合は、こちらの設定で使用してください。)

② 種類が、Windows/Mac 印刷の場合のみの設定です。

- ・印刷ダイアログの表示する/しないを設定します。
- ・単独印刷・・・選択したカルテのみ印刷します。／選択印刷・・・選択したカルテを連続印刷します。

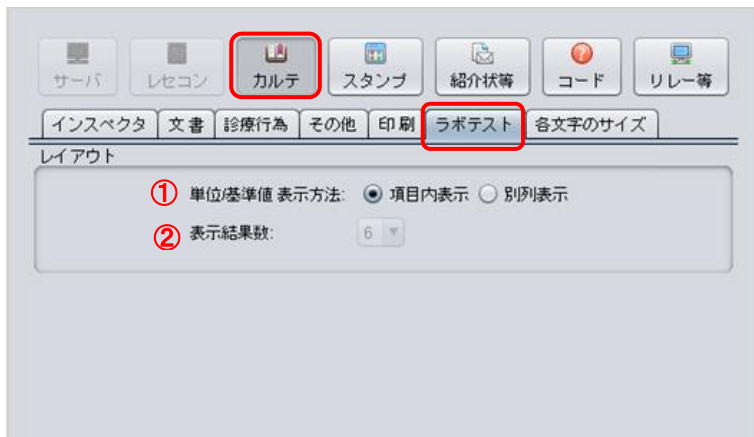
③ ・印刷前に PDF の表示がされます。(種類が、Windows/Mac 印刷の場合のみの設定です。)

- ・文字サイズのフォントを設定します。

④ ラボテストのリスト印刷時、PDFに変換されます。(下記表示)

項目	2012-09-15 12:40	2012-10-15 12:40	2012-11-15 12:40	2012-12-15 12:40	2013-01-15 12:40	
A S T (G O T) (I U / L) [7 - 3 6]	26	26	26	26	26	
A L T (G P T) (I U / L) [5 - 3 9]	24	24	24	24	24	
A L P (I U / L) [1 1 5 - 3 5 9]	341	341	341	341	341	
L D (I U / L) [1 1 5 - 2 4 5]	194	194	194	194	194	
y - G T (I U / L) [8 4 1 ｶﾞ]	49	49	49	49	49	
総蛋白(G/DL) [6.5-8.1]	7.2	7.2	7.2	7.2	7.2	
総コレステロール(MG/DL) [130-219]	139	139	139	139	139	
中性脂肪(MG/DL) [35-149]	130	130	130	130	130	

● カルテ【ラボテスト】



レイアウト

① 単位/基準値 表示方法

項目内表示…ラボテストの[項目]列の中に単位と基準値をまとめて表示します。

別列表示…検査の[項目]と[単位][基準値]を1列ずつに分けて表示します。

② 表示結果数

・①単位/基準値 表示方法[項目内表示]を選択時…グレー表示で操作はありません。6回分ずつ表示します。

・①単位/基準値 表示方法[別列表示]を選択…ラボテストの表示回数を指定した回数分ずつ表示します。

ドロップダウンリスト[▼]をクリックして回数を指定できます。(1・2・3・4・5・6)

項目内表示

項目	2016-04-...	2016-04-...	2016-04-...	2016-04-...	2016-04-...	2016-04-...
梅毒RPR定性・LA [-]	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
TP抗体定性 [-]	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
CRP定性 [-]			(+)			
CRP定量(MG/DL)[0.00 - 0.30]			0.31			
白血球数(X100)[38 - 98]	107	89	83	94	46	60
赤血球数(X10000)[420 - 570]	447	439	449	540	482	493
ヘモグロビン量(G/DL)[11.3 - 15.2]	15.0	15.3	15.5	16.9	11.3	12.7
ヘマトクリット値(%)[33.4 - 44.9]	47.5	40.4	41.8	51.4	43.1	41.2
血小板数(X10000)[14.0 - 36.0]	34.9	27.0	32.3	36.8	29.2	30.5
血液像 [-]	*****	*****	*****	*****	*****	*****
プロトロンビン時間(SEC)[10.0 - 13.0]	11.9	12.4	12.9	11.1	10.7	12.4
フィブリノーゲン定量(MG/DL)[150 - 400]			276			
INR [0.90 - 1.14]	1.01	1.06	1.10	0.94	1.04	1.05
P-T活性(%)[80 - 120]	97	89	102	114	92	98
骨髄球(%)[- 0.0]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
後骨髄球(%)[- 0.0]	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
幼稚球(%)[1.0 - 5.0]	0.2	2.0	2.7	2.0	0.8	2.8

項目内表示を選択したときは、表示結果数は指定できません。表示結果数は6回分ずつと、余りの端数回で表示します。

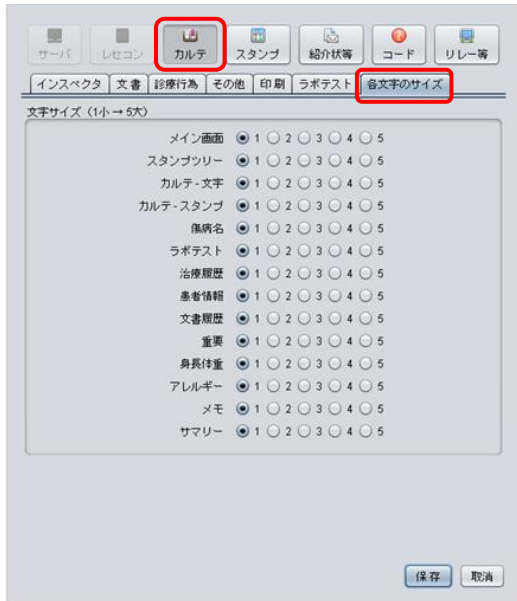
別列表示(例: 表示結果数3)

項目	単位	基準値	2016-04-18 00:00	2016-04-19 00:00	2016-04-20 00:00
血清総蛋白	G/DL	6.5 - 8.2	7.3	7.1	7.9
梅毒RPR定性・LA		-	(-)	(-)	(-)
TP抗体定性		-	(-)	(-)	(-)
白血球数	X100	38 - 98	94	46	60
赤血球数	X10000	420 - 570	540	482	493
ヘモグロビン量	G/DL	11.3 - 15.2	16.9	11.3	12.7
ヘマトクリット値	%	33.4 - 44.9	51.4	43.1	41.2
血小板数	X10000	14.0 - 36.0	36.8	29.2	30.5
血液像		-	*****	*****	*****
プロトロンビン時間	SEC	10.0 - 13.0	11.1	10.7	12.4
INR		0.90 - 1.14	0.94	1.04	1.05
P-T活性	%	80 - 120	114	92	98
骨髄球	%	- 0.0	0.0	0.0	0.0
後骨髄球	%	- 0.0	0.0	0.0	0.0
好酸球	%	1.0 - 5.0	2.0	0.9	2.8
好塩基球	%	0.0 - 2.0	0.5	0.4	0.2
幼稚球	%	1.0 - 5.0	2.0	2.7	2.8

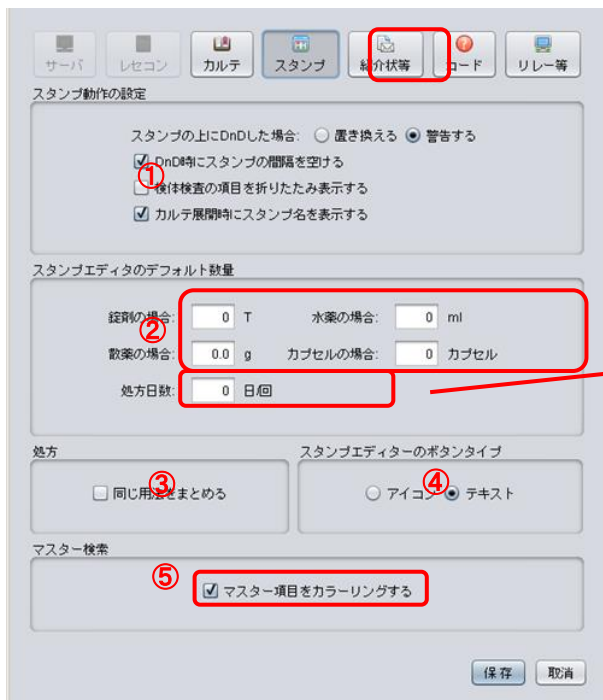
別列表示を選択したときのみ、表示結果数を指定できます。この例では3回ずつと余りの端数回で表示しています。

● カルテ【各文字のサイズ】

各画面の文字サイズの変更ができます。(1<5)



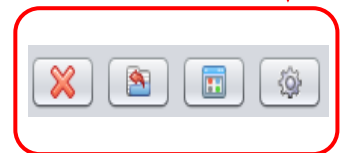
11.2.4 スタンプ



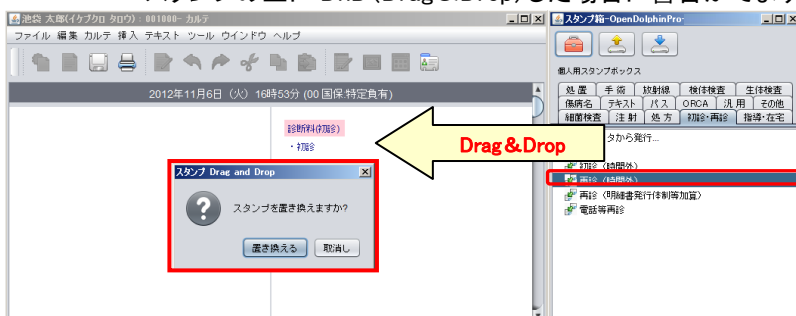
①[スタンプ動作の設定]



※④でアイコン⇄テキストにボタントイプを切替します。




- ・ スタンプの上に DnD (Drag&Drop) した場合に警告がでます



カルテのスタンプの上に、新しいスタンプを Drag & Drop した場合に、スタンプを置き換える又は警告を表示するかの設定をします。

- DnD (Drag & Drop) 時にスタンプの間隔を空けます

<p>【間隔を空けない】</p> <p>RP (ノルバスク錠5mg)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノルバスク錠5mg X1 錠 1日1回朝食後に x14 内用 (院外処方) <p>RP (アダラートL錠10mg)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アダラートL錠10mg X2 錠 1日2回朝夕食後に x14 内用 (院外処方) 	<p>【間隔を空ける】</p> <p>RP (ノルバスク錠5mg)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノルバスク錠5mg X1 錠 1日1回朝食後に x14 内用 (院外処方)  <p>RP (アダラートL錠10mg)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アダラートL錠10mg X2 錠 1日2回朝夕食後に x14 内用 (院外処方)
--	---

カルテにスタンプを Drag & Drop のした場合に、スタンプの間隔を空ける設定をします。

- 検体検査の項目を折りたたみ表示します

<p>【非折りたたみ状態】</p> <p>検体検査(T c h o)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LDL-コレステロール ・HDL-C h ・T G ・A S T ・A L T ・γ-G T 	<p>【折りたたみ状態】</p> <p>検体検査(T c h o)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LDL-コレステロール,HDL-C h,T G,A S T,A L T,γ-G T
--	---

検体検査のスタンプ入力時、項目を折りたたみ表示する設定。

- カルテ展開時にスタンプ名を表示・・・カルテ展開時にスタンプ名を表示する設定

② [スタンプエディタのデフォルト数量]

スタンプを作成する場合の、数量の初期値の設定を行います

③ [処方]

内服スタンプを算定欄に Drag & Drop したい、同一用法同一日数でまとめる設定を行います

④ [スタンプエディタのボタンタイプ]


『アイコン』(テキストラベルなし、描画マーク)または『テキスト』(文字表示ボタン、イラストなし)で選択します

⑤ [マスター検索]

種別	コード	名称	単位	点数	診区	病診	入外	社差
手技	160114710	CK-MB	90.00	600	病診	入外	社差	
手技	160135350	VMA (尿)	90.00	600	病診	入外	社差	
手技	160138550	VMA (髄液)	90.00	600	病診	入外	社差	
手技	190106170	療養所種痘接種追加3	90.00	900	病	入	社差	
注射薬	620002941	局麻用ブリードカイン注0.5% 1.0...	管	90.00	病診	入外	社差	
内服薬	620003884	アムドラカプセル1.0mg	カプセル	90.00	病診	入外	社差	
注射薬	620004407	シチコリン注6.0mg/1.0mL「日」	管	90.00	病診	入外	社差	
注射薬	620006350	ルイネシン注4.0mg	管	90.00	病診	入外	社差	
内服薬	620008481	セフニル細粒小児用1.0%「MED」	g	90.00	病診	入外	社差	
内服薬	620009344	セフニル細粒小児用1.0% 1.0mg	g	90.00	病診	入外	社差	
内服薬	620009496	レボフロキサシン錠1.0mg「マイラ」	錠	90.00	病診	入外	社差	
注射薬	640461028	シチコリン5%1.0mL注射液	管	90.00	病診	入外	社差	
注射薬	642190129	シコタン注6.0mg 5%1.0mL	管	90.00	病診	入外	社差	
材料	710010002	プラスチックカニューレ型静脈留置針	本	90.00	病診	入外	社差	
材料	710010072	栄養用ディスプレイカテ(在宅)	管	90.00	病診	入外	社差	

マスター項目を手技・薬剤・材料に分けてカラーリングする設定を行います。

- 手技・・・緑
- 薬剤・・・オレンジ
- 材料・・・ブルー

 該当するマスタだけ、カラーリングされます。白色のマスタは、選択不可又は、コメントマスタです。

11.2.5 紹介状等



① [診療情報提供書]

- ・ 宛先敬称・・・診療情報提供書の宛先敬称を、御机下・御侍史・無し(先生のみ)の設定をします
- ・ PDF印刷時の挨拶文・・・PDF印刷時に挨拶文を入れる設定をします
(挨拶文:下記の患者さんを紹介致します。ご高診の程宜しくお願い申し上げます。)
- ・ 電話番号の出力:患者さんの電話番号を印字する設定をします

② [プレイン文書]

- ・ 患者氏名印刷:プレイン文書印刷時、患者氏名を印刷する・しないの設定をします

③ 診断書などのフォントサイズを設定します

④ 紹介状等のPDF及びOpenDocument(差し込み文書)の出力先の設定を行います

⑤ 紹介状等PDFファイル名の先頭項目設定を行います。

11.2.6 コード



① [補完ポップアップ]

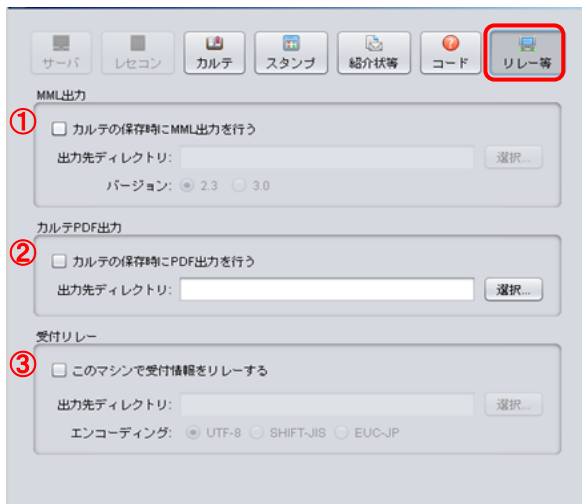
修飾キー・・・windows/Mac[コントロール]キー、Mac[メタ]キー対応にする設定をします

スタンプ箱のキーワード・・・コードヘルパー機能で入力する時に使用するキーワードを設定します



コードヘルパー機能は、スタンプ箱にスタンプが登録されていることが前提となります。

11.2.7 リレー等



① [MML 出力]

[カルテ保存時に MML 出力を行う]をチェックすると、出力先ディレクトリ・バージョンの設定に移ります。

カルテを保存すると出力が行われます

② [カルテ PDF 出力]

③ [このマシンで受付情報をリレーする]をチェックすると、出力先ディレクトリ・エンコーディング設定に移ります
指定したエンコードで出力します。(ORCA での受付が必要です)

11.3 施設情報

☆ 診療情報提供書などの文書に反映する施設情報登録をします。



例：ユーザーID admin
パスワード admin



医療機関管理者のユーザーID とパスワードでログインしてください。

[メインウィンドウ]→[ツール]→[院内ユーザ登録]を選択します。



「院内ユーザ登録」メニューは、
管理者でログインした場合のみ
有効となります。

[施設情報]タブを選択します。

- ① [環境設定]-[サーバ]で設定した医療機関コードを表示します。
- ② 医療機関名を入力します。
- ③ 郵便番号を入力します。
- ④ 住所を入力します。
- ⑤ 電話番号を入力します。
- ⑥ FAX 番号を入力します。
- ⑦ URL を入力します。
- ⑧ [保存]又は[更新]ボタンをクリックします。

(一度保存したのち、変更作業中に誤入力した場合は [戻す]をお試しください)

12章

応用編

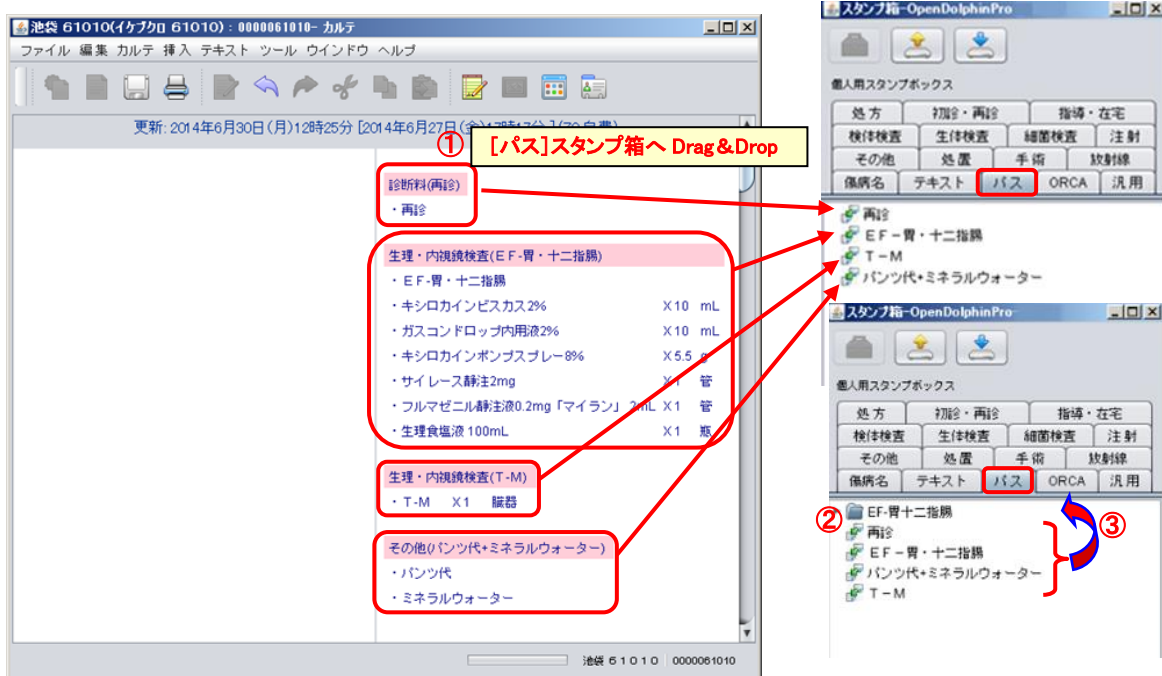
その他の機能、さらに便利な活用のしかたについて説明します。

12.1	[パス]スタンプ(診療区分複合)で効率化する	120
12.1.1	パススタンプ登録	120
12.1.2	パススタンプの入力方法	120
12.2	コードヘルパーを使用してスタンプ入力	121
12.3	レセコン(ORCA)で作成したセットをスタンプとして使用する	122
12.3.1	ORCA セットスタンプの使用方法	122
12.3.2	ORCA セットスタンプを個人用スタンプとして登録する	123
12.4	保険診療と自費診療の併診	124
12.4.1	保険診療	124
12.4.2	自費診療	124
12.5	公費併用のカルテ入力と会計処理	126
12.6	院内でスタンプを共有化する	127
12.6.1	スタンプを公開する(エクスポート)	127
12.6.2	スタンプを取込む(インポート)	128
12.7	スタンプをファイルとして入出力	129
12.7.1	スタンプをファイル出力する	129
12.7.2	スタンプファイルの取り込みをする	129
12.8	プロフィール変更	130
12.8.1	管理者権限のユーザーID から他ユーザーのプロフィール変更	130
12.8.2	代行入力権限	132
12.8.3	管理者以外のユーザーID のプロフィール変更	134

12.1 [パス]スタンプ(診療区分複合)で効率化する

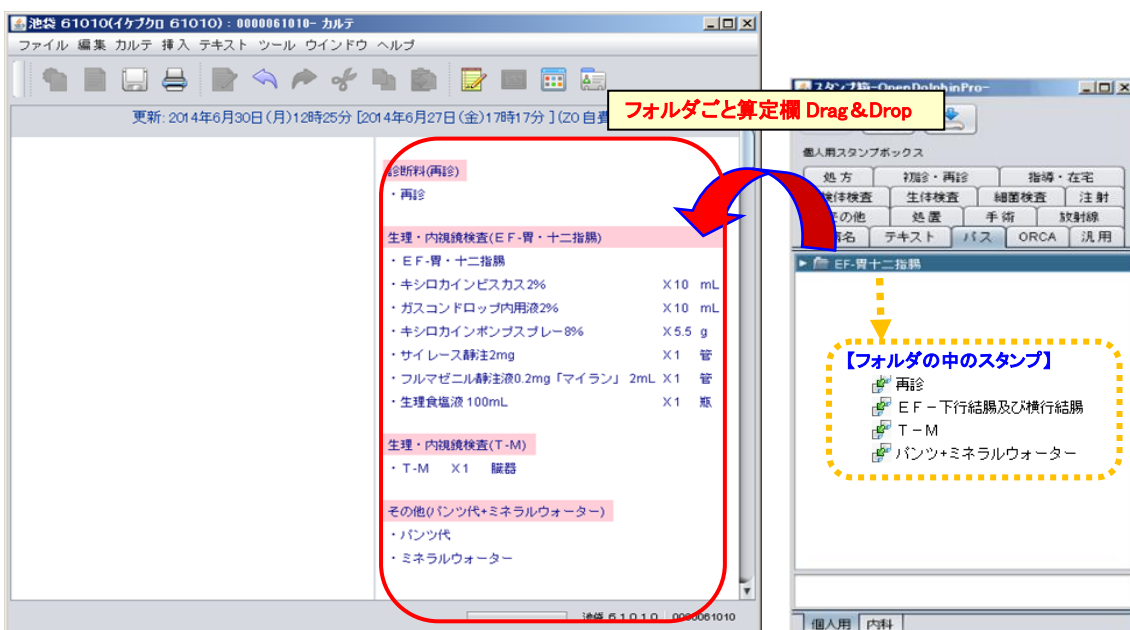
 [パス]スタンプタブは、複数の診療区分を混在してスタンプを登録することができます。検査セット登録など到大変便利です。

12.1.1 パススタンプ登録



- ① カルテから、セットにするスタンプを1つずつ[パス]スタンプ箱へ Drag&Drop します。
- ② フォルダを作成して、フォルダ名を付けます。
- ③ セットにするスタンプをフォルダの中に Drag&Drop で移動します。

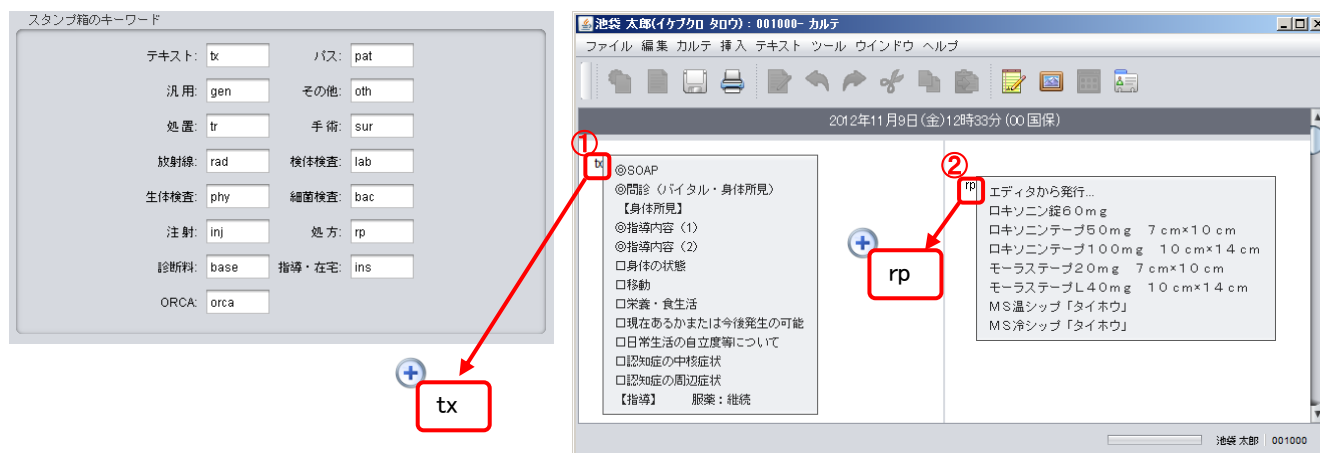
12.1.2 パススタンプの入力方法



12.2 コードヘルパーを使用してスタンプ入力



☆環境設定で設定したスタンプ箱のキーワードを使用して、カルテ画面に直接スタンプ内容を呼び出すことができます。



- ① 所見欄又は算定欄で、スタンプ箱キーワードテキスト=『tx』を半角英数字で入力し確定します。

Win: [Ctrl]+[スペース]キー/Mac: [Ctrl]+[return]でテキストメニューが表示します。

- ② 算定欄で、スタンプ箱キーワード処方=『rp』を半角英数字で入力し確定します。

Win: [Ctrl]+[スペース]キー/Mac: [Ctrl]+[return]で処方スタンプメニューが表示します。



☆ 「テキスト」のみ、所見欄及び算定欄にて入力可。その他は、算定欄のみで有効。



☆コードヘルパー機能は、スタンプ箱に登録されているスタンプ項目のみ入力可能です。

12.3 レセコン(ORCA)で作成したセットをスタンプとして使用する

12.3.1 ORCA セットスタンプの使用法

① スタンプ箱の[ORCA]タブを指定します。

② レセコン(ORCA)でセット登録したセットを表示します。

③ [ORCA]タブのセットをカルテに Drag&Drop します。

④ 修正する際は、スタンプをダブルクリックし、エディタを起動します。

⑤ 薬剤・材料変更及び削除、数量変更を行います。

⑥ [カルテ展開]ボタンをクリックし、カルテに展開します。

⑦ 管理料(在宅薬剤+材料(院外処方))

コード	診療内容	数量	単位
620000269	ノボリン30R注フレックスベン 300単位	1	キット
008400002	朝 単位・昼 単位・夕 単位	12-10-8	
710010094	万年筆型注入器用注射針(針折れ防止型)	1.0	
008400001	ペンニードル 本	70	

⑧ エディタから実行

⑨ 在宅薬剤・材料(院外処方)

- ① スタンプ箱の[ORCA]タブを指定します。
- ② レセコン(ORCA)でセット登録したセットを表示します。
- ③ [ORCA]タブのセットをカルテに Drag&Drop します。
- ④ 修正する際は、スタンプをダブルクリックし、エディタを起動します。
- ⑤ 薬剤・材料変更及び削除、数量変更を行います。
- ⑥ [カルテ展開]ボタンをクリックし、カルテに展開します。

12.3.2 ORCA セットスタンプを個人用スタンプとして登録する

- ⑦ カルテに展開したスタンプの診区を確認します。
- ⑧ ⑦の診区にスタンプタブを合わせます
- ⑨ スタンプをスタンプ箱へ Drag&Drop します。



- ☆ カルテ入力は、他のスタンプと同様です。
- ☆ レセコン(ORCA)でセット登録する場合、セットコード『P』で作成してください。
- ☆ ORCA タブのスタンプは、個人用の各診療タブへスタンプ登録可能です。

◇ OpenDolphinPro で処理できない診区を ORCA でセット作成 ◇ (作成しておく、とても便利です。)



- ☆ OpenDolphinPro では、ORCA マスタの診区の検索ができないため、ORCA マスタの診区が必要な診療項目は、ORCA のセット登録が必要となります。

診区	入力コード	名	称	数量	×回数
14	.148	* 在宅薬剤 (院外処方)			
	820000269 20	ノボリン30R注フレックスベン 300単位		20	Kit
	008400002_	朝 単位・昼 単位・夕 単位			
	710010094 1	万年筆型注入器用注射針 (針折れ防止型)		1	
	008400001	ペンニードル 本			

診区	入力コード	名	称	数量	×回数
33	.331	* 点滴注射 (手技料なし)			
	820007338 1	【後】ソルデム1輸液 500mL		1	袋 X 1

診区	入力コード	名	称	数量	×回数
98	.980	* コメント (処方せん備考)			
	008500001	一酸化			

12.4 保険診療と自費診療の併診



☆ 保険診療と自費診療の併診の場合、レセコン(ORCA)にて、『保険診療』の受付、『自費診療』の受付をそれぞれします。

受付	患者ID	来院時間	氏名	性別	保険	生年月日	担当医	診療科	予約	患者メモ	診療内容	メモ	状態
1	600000	00:00	池袋 花子	女	00 国保	4.9歳 (2010-09-19)	池袋 太郎	精神科		患者メモ	診察 1		
2	600006	10:49	池袋 花子	女	Z0 自費	4.9歳 (2010-09-19)	池袋 太郎	精神科			診察 1		

12.4.1 保険診療

12.4.2 自費診療

- ① 『保険診療』『健康保険』を選択し、カルテを開きます。
- ② カルテ上部の保険情報を確認し、カルテを作成し保存します。
- ③ 『自費診療』『自費』を選択し、カルテを開きます。
- ④ カルテ作成方法を『空白の新規カルテ』を選択し、[了解]をクリックしカルテを開きます。
- ⑤ カルテ上部の保険情報を確認し、カルテを作成し保存します。
- ⑥ 文書履歴には、同日で、『保険診療分』『自費診療分』が並んで表示されます。

⑥

確定日	内容	
2011-11-02	【インフルエンザ予防接種】	(自費診療“黄色地”表示)
2011-11-02	【定期】HT・高コレステロー...	(保険診療“白地”表示)
2011-10-31	経過記録	
2011-10-25	経過記録	
2011-10-06	【定期】HT・高コレステロー...	

◇レセコン(ORCA)での会計について◇

(102)受付 - 医療法人 LSCO1クリニック [ormaster]

診療日 平成24年11月9日(金)

患者番号 001000 氏名 池袋 太郎 男 生年月日 SS5. 5. 5 32才 診療科 01 内科 新回: H24.10.22

ドクター 0008 池袋 たろう 診療内容 01 診察1 カルテ 発行なし 処方箋 発行なし 組合せ ?

保険公費組合せ

番号	保険	公費1	公費2	公費3	公費4
002	国保				
003	自費				
004	国保	特定負有			

未確認保険公費

名称	記号番号/受給者番号	最終確認日	
自費	15-15-3232	H24. 8. 13	未
国保	51191233	H24. 8. 13	未
特定負有		H24.10.18	未

現在の予約、受付状況

番号	予約時間	受付時間	患者番号	患者氏名	性	年齢	診療科	ドクター	診療内容	保険組合せ	前回来院日	滞連
1	17:40		001000	池袋 太郎	男	32才	01 内科	0008 池袋 たろう	01 診察1	0003 自費	H24.10.22	会済
2	17:41		001000	池袋 太郎	男	32才	01 内科	0008 池袋 たろう	01 診察1	0002 国保	H24.10.22	会済



- ◎ 同一患者の受付が2つ以上ある場合、1つの保険の会計を行うと、『現在の予約、受付状況』リストから残りの受付が消えてしまいます。[診療行為入力]の[中途表示]に移動しますので、残りの保険の会計は、[診療行為入力]の[中途表示]から会計を行ってください。

(110)診療行為入力-診療行為入力-医療法人 LSCO1クリニック [ormaster]

患者番号 001000 患者氏名 池袋 太郎 生年月日 H24.11.9 診療科 内科 保険組合せ 自費 ドクター 池袋 たろう

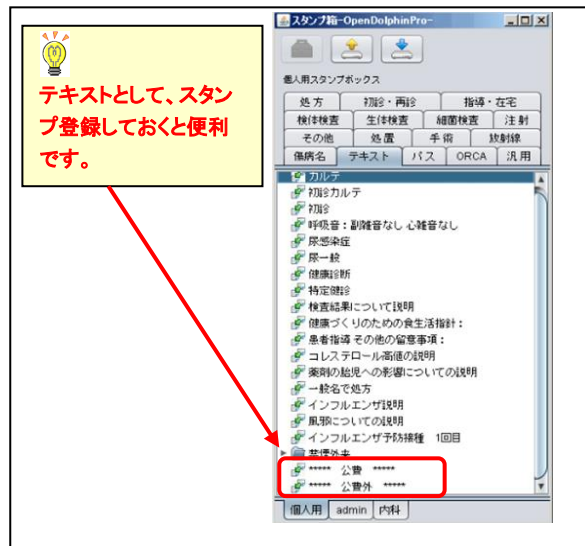
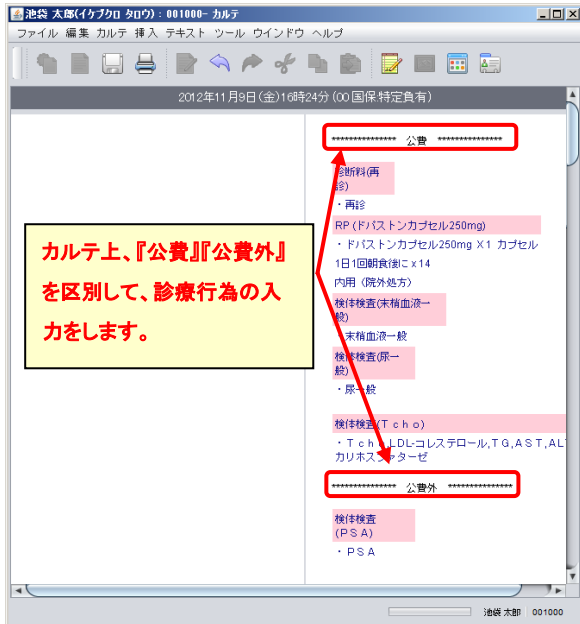
患者を選択して [確定] ボタンをクリックし、会計を行います。

F12 確定

中途表示

12.5 公費併用のカルテ入力と会計処理

☆ OpenDolphinPro では、1枚のカルテで保険を分けて入力することができません。カルテ上で『公費』『公費外』の区別を付けて、レセコン(ORCA)で『公費』『公費外』の処理を行います。



◇レセコン(ORCA)での会計について◇

*(K02)診療行為入力-診療行為入力 - 医療法人 オルカ医院 [ormaster]

診区	入力コード	名称	数量	点数	回数	計
12	112007410	* 身診				
	112015770	明細書発行体制等加算		70 X 1		70
12	112011010	* 外来管理加算		52 X 1		52
13	113001810	* 特定疾患療養管理料 (診療所)		225 X 1		225
21	.212	* 内服薬剤 (院外処方)				
	620008660 1	トバストーンカプセル250mg	1	Cap		
	Y01001*14	【1日1回朝食後に】			X 14	
60	.600	* 検査				
	160	末梢血液一般		21 X 1		21
60	.60	* 検査				
		尿一般		26 X 1		26
		* Tcho				
		LDL-コレステロール				
		TG				
		AST				
		ALT				
		ALT 項目数: 6		92 X 1		92
##	#0001	《国保 (133033)》		*****		
99	099409901	* 実日数算定				
60	160037510	* P S A		140 X 1		140

最終来院日: H25. 1.27 初診算定日 (同日初診): H24.10.24 未収金: 627 当月点数累計: 627

(+: 行挿入、 -: 割削除、先頭空白・数量0: 行削除、//: 検...

会計照会 算定履歴 包括診療 中途終了
氏名検索 予約登録 受付一覧 登録

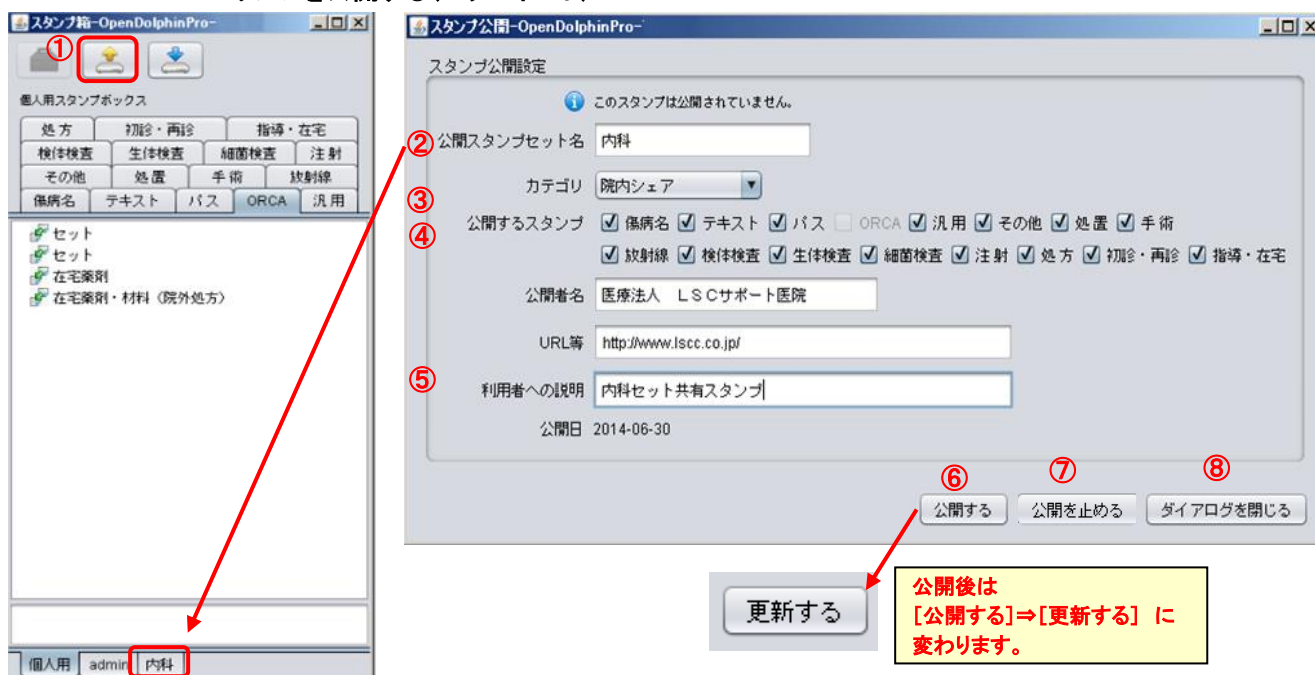
公費外診療分の上に、主保険(公費含まない保険)の番号を“#”を頭に付けて入力します。

公費

公費外

12.6 院内でスタンプを共有化する

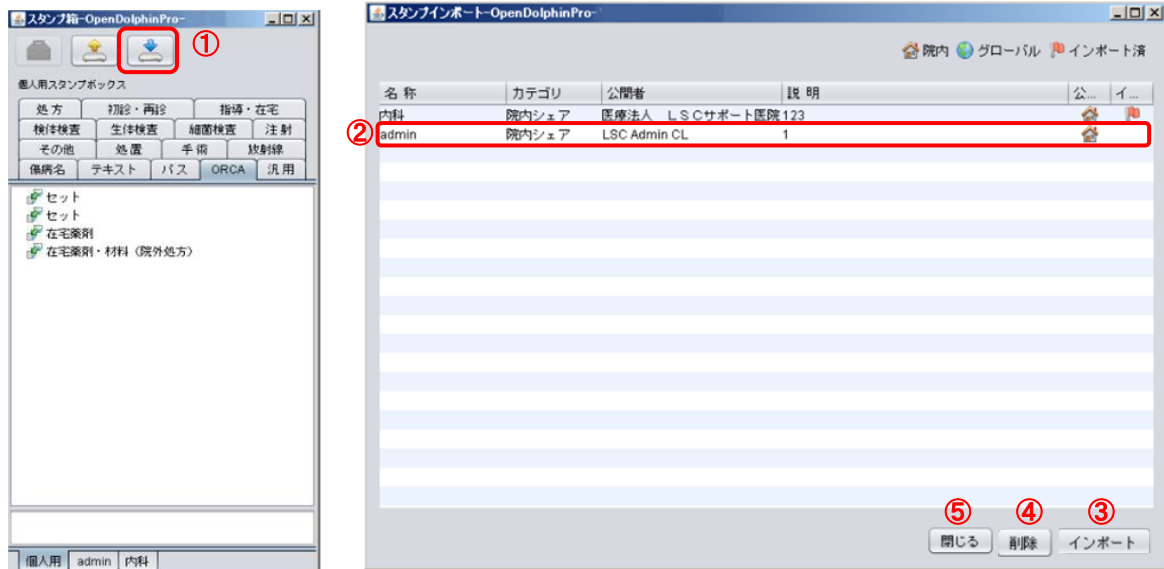
12.6.1 スタンプを公開する(エクスポート)



- ① [スタンプ公開(エクスポート)]ボタンをクリックし、“スタンプ公開ウィンドウ”を開きます。
- ② 公開スタンプセット名:取込み(インポート)した時の[タブ]名称を入力します。
- ③ カテゴリ:院内シェアを選択します。
- ④ 公開するスタンプ:公開するスタンプにチェックを付けます。
- ⑤ 利用者への説明:利用する方へのメッセージを入力します。
- ⑥ [公開する]ボタン:②から⑤までを設定し、[公開する]ボタンをクリックします。
- ⑦ [公開を止める]ボタン:公開を止める場合[公開を止める]ボタンをクリックします。
- ⑧ [ダイアログを閉じる]:スタンプ公開ウィンドウを閉じる場合に[ダイアログを閉じる]をクリックします。

- ⓘ ◎ スタンプを追加した場合は、[更新]ボタンをクリックします。[更新]ボタンをクリックしないと、インポートしているユーザ(取込みしているユーザ)は、インポートした時点のスタンプのまま使用する事になります。
- ◎ 公開を止めてしまうと、インポートしているユーザ(取込みしているユーザ)は使用ができなくなります。公開を止める場合は、インポートしているユーザ(取込みしているユーザ)に十分確認した上で行ってください。

12.6.2 スタンプを取込む(インポート)



- ① [スタンプ取込み(インポート)]ボタンをクリックし、“スタンプインポート”ウィンドウを開きます。
- ② 公開スタンプを選択します。
- ③ [インポート]ボタン: [インポート]ボタンをクリックしてスタンプを取込みます。
(インポート済みスタンプは、インポート欄にマークが付きます。)



- ④ [削除]ボタン: スタンプ取込みを中止する場合に[削除]ボタンをクリックします。
- ⑤ [閉じる]ボタン: スタンプインポートウィンドウを閉じる場合に[閉じる]ボタンをクリックします。
- ⑥ 個人タブの並びに、インポートしたスタンプボックスタブが表示されます。

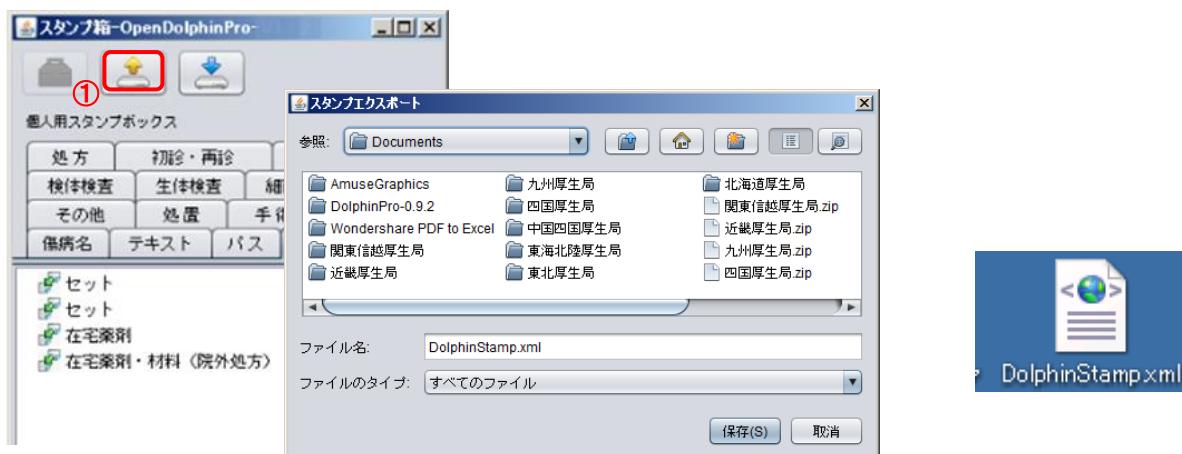


- ◎ インポートしたスタンプボックスのスタンプは、変更・削除・移動はできません。
- ◎ エクスポート(公開元)側がスタンプを修正・変更・削除した場合、スタンプは変更されます。反映を確認するには、再起動、再インポートなどもお試ください。
- ◎ 又、エクスポート(公開元)側が、公開を止めてしまうと⑥のスタンプボックスタブがなくなります。よく使用するスタンプは、個人スタンプへ移動することをお勧めします。



12.7 スタンプをファイルとして入出力

12.7.1 スタンプをファイル出力する

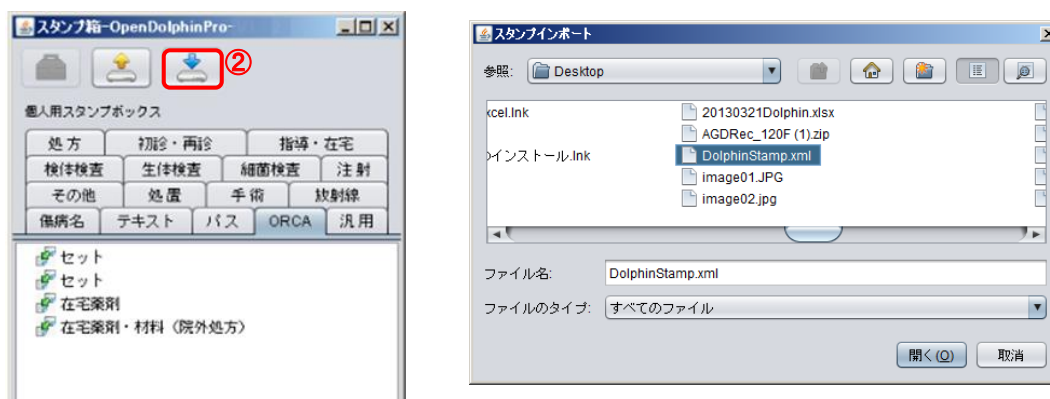


① **【Shift】+エクスポートボタンをクリックする。**

スタンプエクスポート画面でどこに書き出すのかを選択し【保存】ボタンを押す。

XML形式で外部ファイルとして任意のファイル名で指定フォルダへ保存することができます。

12.7.2 スタンプファイルの取り込みをする



② **【Shift】+インポートボタンをクリックする。**

スタンプインポート画面で『DolphinStamp.xml』を選択し【開く】ボタンを押す。

外部ファイルとして出力されたスタンプファイルの取り込みをすることができます。



※スタンプファイルの取り込みは、すべてオーバーライト(上書き)されます。

※取り込みをされたら、OpenDolphinPro をログインしなおしてください。

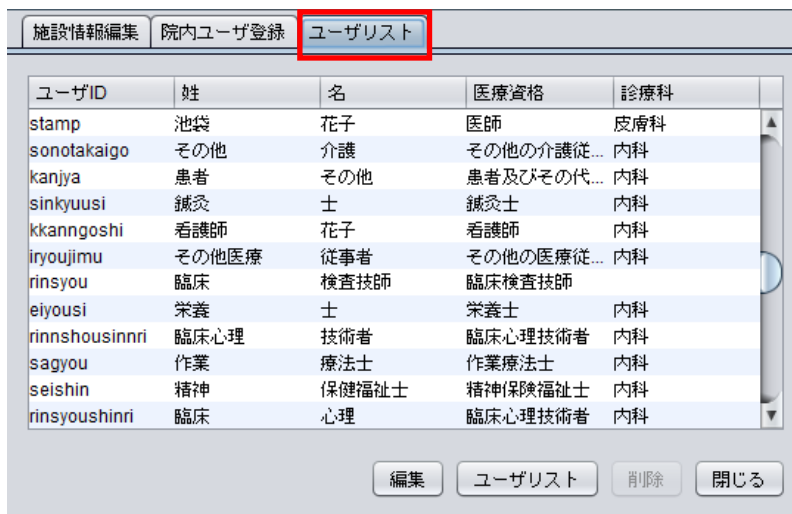
12.8 プロフィール変更

12.8.1 管理者権限のユーザーID から他ユーザーのプロフィール変更

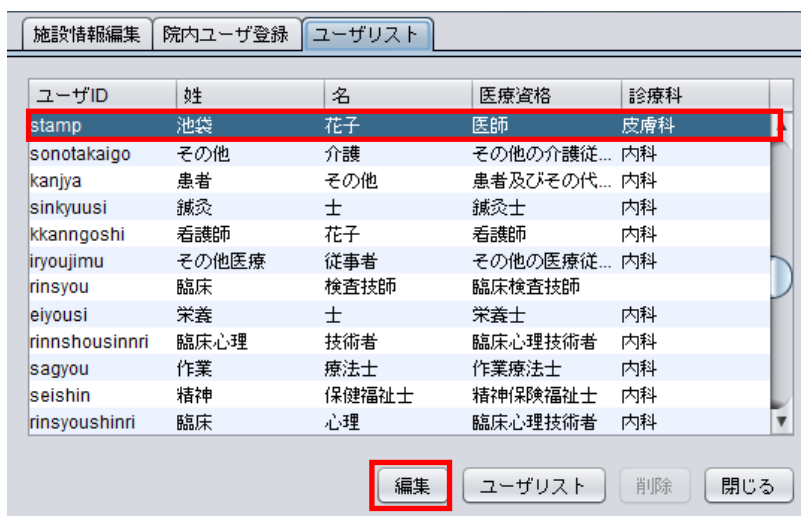
- ①admin でログインします。
- ②メニューバー『ツール』→『院内ユーザー登録』を開きます。



- ③『ユーザーリスト』タブをクリックします。



- ④変更するユーザを選択→『編集』ボタンをクリックします。



⑤編集画面が開きます。

- ①ユーザ ID : ID を変更します。(4文字以上)
- ②パスワード : パスワードを変更します(8文字以上・数字+記号 または 英字+記号)
- ③ORCA ID : ORCA の職員情報登録画面の「職員コード」を入力します。(任意)
- ④姓名 : 姓名を変更します。
- ⑤電子メール : 電子メールを変更します。
- ⑥医療資格 : 資格を変更します。
- ⑦診療科 : 診療科を変更します。
- ⑧診療科コード : 診療科コードを変更します。
- ⑨診療科名称 : 診療科名称を変更します。
- ⑩麻薬施用者免許番号 : 麻薬施用者免許番号を変更します。
- ⑪代行入力 : 代行入力有無の設定を変更します。
- ⑫ログ参照 : ログ参照有無の設定を変更します。

⑤電子メールから⑫ログ参照までの各項目は管理者の ID(admin)から変更可能です。

※注 : 一般ユーザーID からは変更できません。

12.8.2 代行入力権限

- ・管理者権限で、ユーザー登録時に「医師」以外で作成した ID に対してカルテを作成する権限をもたせます。

施設情報編集 | 院内ユーザ登録 | ユーザリスト

ユーザーID: lsc01

パスワード: ***** 確認: *****

姓: LSC 名: 事務

医療資格: その他の医療従... 診療科: 内科

電子メール: dolphin@lsc.co.jp 診療科コード:

麻薬施用者免許番号: 診療科名称:

代行入力
 ログ参照

ユーザーID: 半角英数字と記号 _+.#&@ で4文字以上
 パスワード: 半角英数字と記号 _+.#&@ で8文字以上

追加 閉じる

【書き込み可能】

新規カルテ作成・カルテ修正

保存方法は下記のパターンになります。

- 承認待ち: 医師権限 ID の承認が必要なカルテとして保存します。
- 仮保存: カルテを仮保存します。

ドキュメント 保存 - OpenDolphinPro

タイトル: ◆血圧: 120 / 80 (LR)

診療科: 内科

a. b.

承認待ち 仮保存 取消

プレイン文書作成・修正

新規文書作成 - OpenDolphinPro

PDF差し込み文書作成

プレイン文書(台紙)
 診療情報提供書
 紹介患者経過報告書

参照 傷病名 PDF・画像 ラボテスト 治療履歴 患者情報 サマリー 記入(内科・協会けんぽ)

2017年9月15日(金) 9時31分

78cm,60kg,2016-11-22,18.9kg/m²
 サイ,severe,2017-06-13

CRP (定量),2016-12-28 11:45
 判定(+),2016-12-28 11:45
 測定値:0.79,MG/DL,2016-12-28 11:45
 血清鉄:101,MIC/DL,2016-12-24 09:51
 血清アミラーゼ,2016-12-28 11:45
 T本,456,H,U/L,2016-12-28 11:45
 ムンブス I g MEIA,2016-12-28 11:45
 インデックス,13.70,H,2016-12-28 11:45
 判定(+),2016-12-28 11:45
 ムンブス I g
 E I A値,13.0
 判定(+),2016-12-28 11:45
 重 鉛,82,MIC/DL,2016-12-28 11:45
 カモカヤ(RAS),2016-12-28 11:45
 判定(+),2016-12-28 11:45
 濃度,<0.10,
 オオアワガエ,2017-01-31,紹

ドキュメント 保存 - OpenDolphinPro

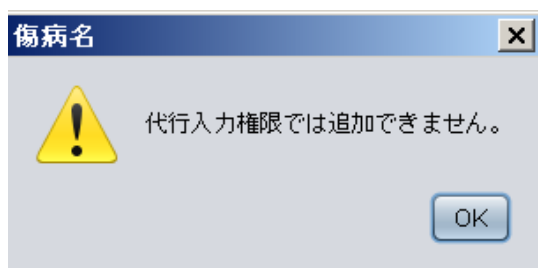
タイトル: 経過記録

診療科: 内科

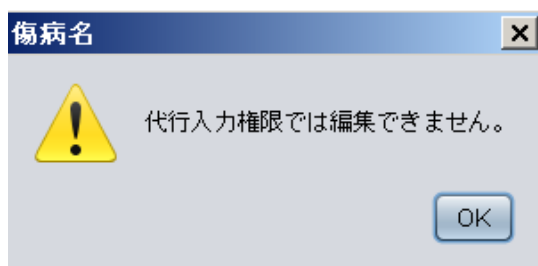
保存 仮保存 取消

【書き込み不可】***傷病名***

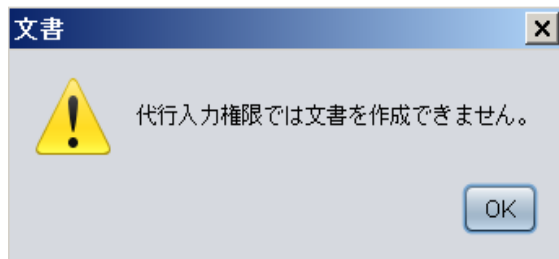
・新規登録



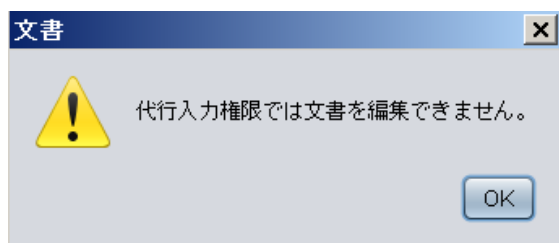
・削除

***文書作成***

・新規文書作成



・修正



12.8.3 管理者以外のユーザーIDのプロフィール変更

① ユーザID: 00326

② パスワード: 確認:

③ ORCA ID:

④ 姓: 医師 名: 00326

電子メール: q

医療資格: 医師 診療科: 内科

診療科コード: 診療科名称:

麻薬施用者免許番号:

代行入力 ログ参照

パスワード(半角英数字と記号 +, #, &, @ で8文字以上)変更しない場合は空白にしておきます。

⑤ 変更 ⑥ 閉じる

**電子メール以下は変更不可
※管理者権限のユーザーにて
変更します。**

※ パスワード=8文字以上 (数字+記号 又は 英字+記号)

① ユーザID: ユーザIDを変更します。

(新しいユーザIDは、未使用のものに限ります。過去に削除したものと同一IDは使用できません。)

② パスワード: パスワードを変更します。

③ ORCAID: 複数医師が診療する場合は、ORCA IDを入力します



レセコン(ORCA)の職員情報登録画面の「職員コード」(最上段・4桁の数字部分のみ対応)を入力します。

3章の受付リストで「担当分のみ表示」を選択すると、ORCAで受付完了した際に選択された医師の職員コード(数字4桁部分のみ)とORCA IDが一致する医師分のみ受付リストに表示されます。

※ORCAの職員コードの設定については、ORCAマニュアルでご確認ください。

④ 姓・名: 姓名を変更します。

仕様

OpenDolphinPro の仕様を記載しています。

動作環境

OpenDolphinPro のクライアントに関する仕様、動作環境は以下の通りです。

OS	Windows 10 [64 ビット版] Windows 8 [64 ビット版] Windows 7 [32 ビット版／64 ビット版] MacOS 10.7 10.8 10.9 10.10 10.11
CPU	デュアルコア以上(Intel Corei5 推奨)
メモリ	4GB 以上 (8GB 推奨)
ハードディスク容量	1GB 以上 ※ハードディスクのフォーマット形式や確保容量などにより、必要容量は異なります。
Java VM	Ver1.8 以上推奨



MacOS のアプリ版クライアント以外の OpenDolphinPro クライアントは起動時にバージョンアップ有無の確認を行います。

インターネットに接続されていない環境でご利用の場合、起動に時間がかかります。

2017 年 10 月発行

編著 ライフサイエンスコンピューティング株式会社

発行 ライフサイエンスコンピューティング株式会社

(<http://www.lsc.co.jp/>)

〒171-0022 東京都豊島区南池袋 2-30-12 BITビル 7F

TEL: 03-5911-1455

FAX: 03-5911-1456

Mail: dolphin-support@lsc.co.jp